

公 告

公 告 第 4 0 号
令和8年7月24日

分任契約担当官
陸上自衛隊奄美駐屯地
第443会計隊長 林 勝之

次のとおり一般競争入札を行います。

1 競争に付する事項

- (1) 件 名：奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース
- (2) 規 格：仕様書のとおり
- (3) 履行場所：仕様書のとおり（各地）
- (4) 履行期間：契約日～令和9年3月31日
全履行期間（契約日～令和15年6月30日）

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること、なお未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 令和7・8・9年度の防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）九州・沖縄地域の「役務の提供等」の「D」等級以上の資格を有する者。また、同競争参加資格を申請中の場合は、入札日当日までに申請中の旨を証明できる者。
※ 資格審査結果通知書（写）を入札開始までに提出すること。（メール又はFAX可）
- (4) 建設業法（昭和24年法律第10号）第3条に規定する「建築工事業」に係る建設業の許可を有し、同法第27条の23に基づく有効な経営事項審査を受けていること。
- (5) 契約担当官等から指名停止の措置を受け、現在その期間中の者でないこと。
- (6) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (7) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (8) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。

- (9) 公共事業からの暴力団排除を推進するための措置として、入札及び契約心得を確認し、入札書余白に「当社は入札及び契約心得に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。」と記載すること。

3 公告の掲示場所

- (1) 西部方面隊ホームページ (<https://www.mod.go.jp/gsdw/wae>)
(2) 陸上自衛隊奄美駐屯地

4 契約条項・入札等参加者心得を示す場所

陸上自衛隊奄美駐屯地第443会計隊契約班及び西部方面隊ホームページ

5 競争入札執行の日時場所

- (1) 入札場所：陸上自衛隊奄美駐屯地 B庁舎2F多目的室
(2) 日 時：令和8年8月21日(金) 13時30分

6 落札決定方法

- (1) 総額（税抜き）が当隊所定の予定価格の範囲内の最低入札者を落札者とする。
(2) 履行期間に示す、契約日から令和9年3月31日に係る契約相手方を決定するものであるが、落札決定にあたっては、賃貸借の全履行期間（契約日～令和15年6月30日）に係る入札金額で決定するものとする。
(3) 入札書は8年度分と全履行期間分の入札書を提出すること。また、全期間分の入札書には年度毎の金額が分かる内訳書を添付すること。
(4) 全ての入札が予定価格の制限に達しない場合は、直ちに再度入札を実施する。ただし、初度入札において郵便による入札参加者があった場合、再度入札は別示する。
(5) 落札者となるべき入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
(6) 入札における消費税の取り扱い
落札決定に当たっては、入札書に記載された当該金額の10%に相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、各入札者は消費税課税、免税事業者を問わず見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

7 保証金に関する事項

- (1) 入札保証金：免 除
ただし、落札者が契約を締結しない場合は、落札金額の100分の5以上を違約金として徴収する。
(2) 契約保証金：免 除
ただし、契約者がその契約上の義務を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

8 入札の無効

- (1) 8年度分の入札書と、全履行期間分の入札書内訳にある8年度の金額不一致の入札
- (2) 競争入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札
- (3) 入札条件に違反した入札
- (4) 入札金額が明瞭でない入札
- (5) 入札者が誰であるか識別し難い入札
- (6) 電報による入札
- (7) 郵便入札の場合、期限までに到着しなかった入札
- (8) 暴力団排除に関する誓約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合

9 契約書等作成の要否

- (1) 「駐屯地用標準契約書」の様式により令和8年度分を遅滞なく作成する。
- (2) 適用する契約条項
「賃貸借契約条項」
「談合等の不正行為に関する特約条項」
「暴力団排除に関する特約条項」

10 その他

- (1) 入札及び契約心得を熟知の上参加すること。
- (2) 入札書が代表者の代理の場合は、入札執行前に「委任状」を提出すること。
- (3) 郵便（手交を含む）により入札に参加する場合は、令和8年8月20日（木）17時00分までに発送者の責により、契約担当官に必着すること。その際、入札書を内封筒に入れ、内封筒に会社名、入札日時、入札件名を記載し「入札書在中」の旨を朱書きにより明記すること。
- (4) 賃貸借の全履行期間は変更の可能性がある。
- (5) 入札参加予定者には市場価格調査を依頼しますので、令和8年8月17日（月）12時までに提出の御協力をお願いします。また、回答頂く際は積算価格内訳明細書（様式任意）の提出をお願いします。
- (6) 入札及び契約条項に関する問い合わせ先
〒894-0001 鹿児島県奄美市名瀬大熊266-49
陸上自衛隊奄美駐屯地 第443会計隊契約班 担当：児玉（コダマ）
TEL 0997-54-1060（内線343）
FAX 0997-54-1066（直通）
メール 443fin_wafin-wa@inet.gsdf.mod.go.jp

仮設庁舎：25枚
仮設隊舎：40枚

奄美（８）海上輸送群仮設プレハブリース

表紙	奄美（８）海上輸送群仮設プレハブリース				図面番号	1/66
図名	表紙				作成年月日	R 8. 6. 19
業務隊長	管理科長	工事企画係長	電気係長	給排水係長	管財係	
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科					

仕 様 書

1. 件 名

奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース

2. 役務場所

仮設庁舎：鹿児島県奄美市瀬戸内町大字古仁屋字船津27 海上自衛隊奄美基地
仮設隊舎：鹿児島県大島郡瀬戸内町節子字犬山684番地2 陸上自衛隊瀬戸内分屯地

3. 役務概要

仮設プレハブ（庁舎、隊舎）のレンタル（搬入、組立、維持管理、付帯設備工事を含む）

- | | |
|--------------------------------|-------|
| （1）建築工事（屋外階段含む） | ・・・1式 |
| （2）電気設備工事（基地内外からの引込み、宅内設備） | ・・・1式 |
| （3）給排水衛生設備工事（仮設浄化槽、給排水接続、宅内設備） | ・・・1式 |
| （4）空調調和設備工事（宅内設備のみ） | ・・・1式 |
| （5）弱電設備工事（宅内設備のみ） | ・・・1式 |
| （6）消火器設置 | ・・・1式 |
| （7）その他附帯工事（宅内設備のみ） | ・・・1式 |
| （8）官公庁提出書類作成及び手続き業務 | ・・・1式 |

4. 設置期間等

- | | | |
|----------------------|--|-----------|
| （1）設置期間（令和 8年度） | ・仮設庁舎：契約日～令和9年1月31日 仮設隊舎：契約日～令和9年3月31日 | 官公庁手続きを含む |
| （2）レンタル期間（令和 9～14年度） | ・仮設庁舎：令和9年2月1日～令和15年3月31日 仮設隊舎：令和9年4月1日～令和15年3月31日 | |
| （3）撤去期間（令和15年度） | ・令和15年 4月 1日～令和15年 6月30日 | |

5. 一般事項

- | | |
|------|---|
| （1） | 本役務は本設計図書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準仕様書（建築工事、電気設備工事、機械設備工事）現行版」（以降、共通仕様書という。）及び関係諸法規を順守して実施するものとする。 |
| （2） | 時期及び実施工程等は、事前に監督官と打ち合わせを実施するものとする。 |
| （3） | 本役務の写真は着工前・竣工後及び監督官の指示する箇所を撮影し、完了後隠ぺいとなる部分は確実に写真管理を実施するものとし、役務完了後、A4版写真帳にて整理して1部監督官へ提出するものとする。 |
| （4） | 本役務実施に際しては、既存施設等に損傷を与えないよう十分注意し施工するものとし、万一損傷を与えた場合は、請負者の責任者において速やかに現状に復旧するものとする。 |
| （5） | 本仕様書及び役務履行に際して疑義が生じた場合は監督官と協議した後、実施するものとする。また、本役務において、仕様書に記載といえども技術上当然実施すべきことは実施するものとする。 |
| （6） | 設置完了後、部隊検査官立会いのうえ、完了検査を実施するものとする。 |
| （7） | 本役務実施にあたっては、火気使用や安全管理に十分留意し、事故防止に努めるものとする。 |
| （8） | 本役務に使用する材料は事前に監督官の承認及び検査を受けるものとする。 |
| （9） | 本役務に使用する電力及び水道は原則として請負業者側が準備するものとする。 |
| （10） | 本役務に関する書類は、監督官の指示に従い速やかに提出するものとする。 |

6. 特記事項

- | | |
|-----|--|
| （1） | 着工に先立ち、計画通知書等の官公庁提出書類作成及び手続き業務を実施する。その際に必要な経費については、請負者において負担するものとする。 |
| （2） | 着工に先立ち、施工計画書（施工図、構造計算書含む）を作成の上、監督官に提出し承認を得る。 |
| （3） | 建物位置は、配置図に示す場所とするが、細部は監督官と協議の上、決定する。 |
| （4） | 仮設プレハブ設置完了時においては、監督官に報告し、検査官の検査を受ける。 |
| （5） | 建物等の維持管理は、本役務に含むものとし、使用者側の使用不備に起因する破損や消耗品交換を除き、建替え及び修理が必要となった場合は、請負者側の負担において実施するものとする。また、請負者は修理等保守要員体制及び官側に対する担当者への届出を行うものとする。 |

- | | |
|------|--|
| （6） | 本役務において使用する仕上げ材及び機器類は、原則として新品を使用するものとし、中古品を使用する場合は、監督官の承諾を得て使用するものとする。 |
| （7） | 仮設プレハブの設置及び解体、搬出後に必要となる造成及び現状復旧は本役務において実施するものとする。 |
| （8） | 仮設プレハブは各メーカー仕様に基づき設置するものとし、壁面ブレースについては、屋外側に設置するものとする。 |
| （9） | 天井はグラスウール（t=50mm）で保温するものとする。 |
| （10） | 電気配管の壁貫通箇所は、配管完了後、モルタル及びシーリング材等により防水処置を行う。 |
| （11） | 電源引き込みは、敷地外九電柱より引き込み、電源供給とする |
| （12） | 電源引き込み後、接地及び絶縁測定等を実施し、試験結果書を監督官に提出するものとする。 |
| （13） | 空調機及び換気設備の試運転については、電源供給後、監督官立会のもと試運転を実施し、機能点検を行うものとする。 |
| （14） | テレビ共同受信設備設置後の試験については、電源供給後、下表による試験を行い、監督官に試験成績書を提出するものとする。 |

試験項目	試験内容
出力レベル	機器接続後、系統ごとの端末直列ユニットの出力レベル及び受信画質を、各受信チャンネルについて測定する。

- | | |
|------|--|
| （15） | 仮設庁舎の排水管は浄化槽（地上置き、50人槽）設置し接続後、通水試験を行い異常なく排水することを確認するものとする。 |
| （16） | 仮設隊舎の排水管は浄化槽（地上置き、70人槽）設置し接続後、通水試験を行い異常なく排水することを確認するものとする。 |
| （17） | 給水管はそれぞれ屋外配管接続後、通水試験を行い水漏れ等の異常なく給水することを確認する |
| （18） | 消防設備に関する条件は下表のとおりとする。 |

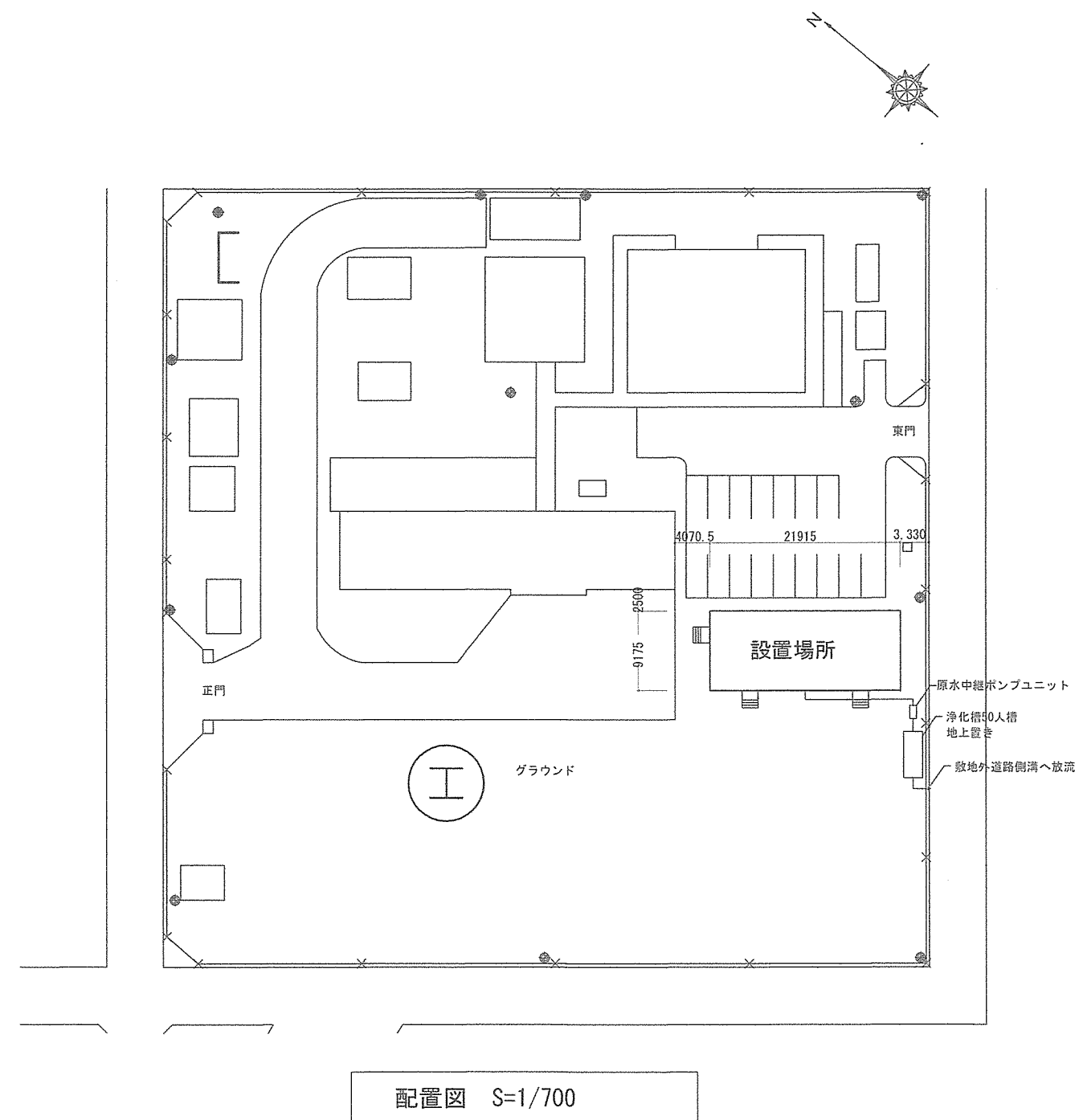
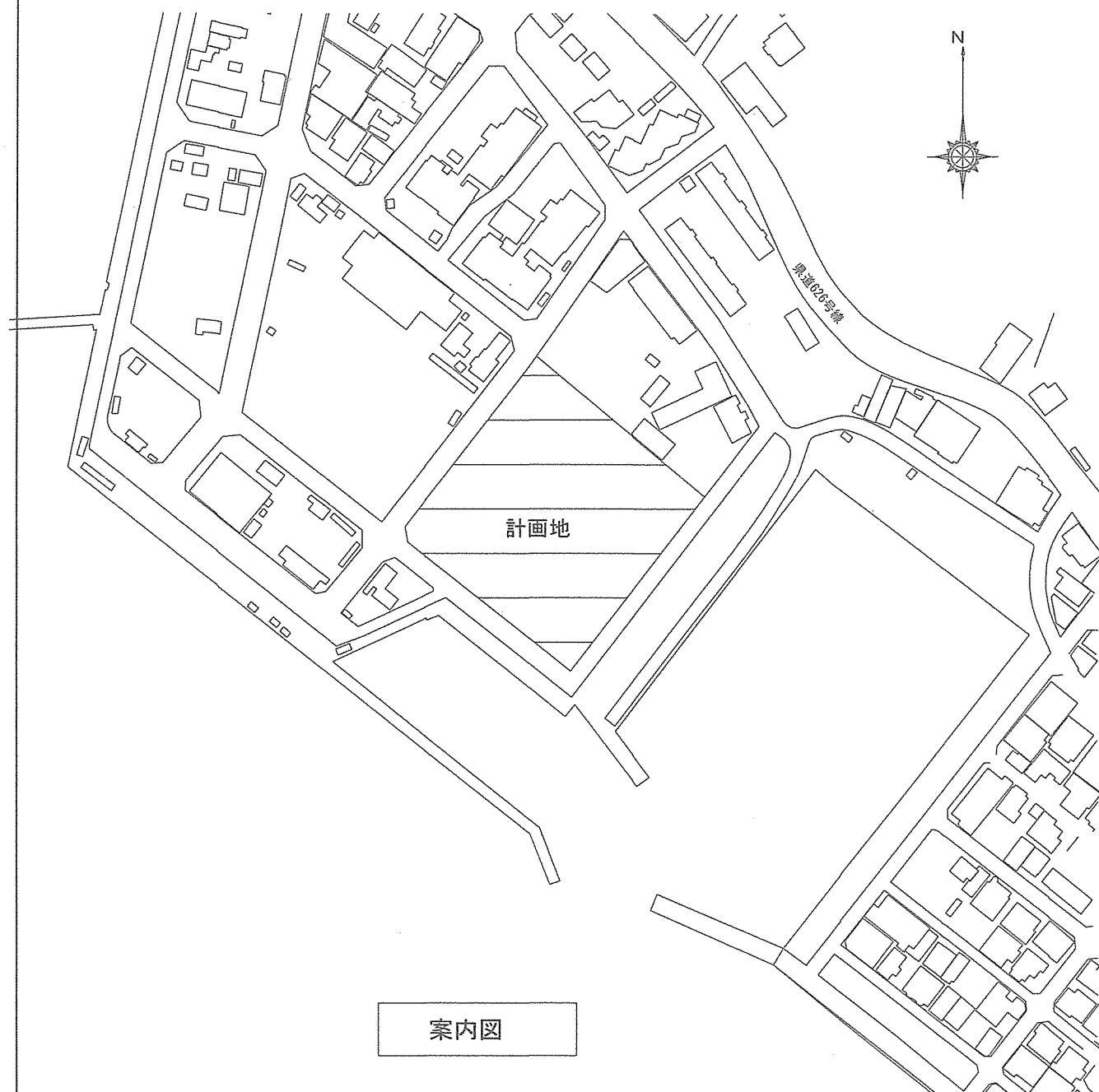
仮設庁舎	防火対象物の種類	（15）項 事務所等
	有効開口の判定	1階：普通階（有窓階）
	消火器	一般（300㎡以上）
	危険物	保管、使用なし

仮設隊舎		仮設待機室	仮設隊舎
	防火対象物の種類	（15）項 事務所等	（5）項口 共同住宅・寄宿舎等
	有効開口の判定	1階：普通階（有窓階）	
	消火器	一般（300㎡以上）	
	危険物	保管、使用なし	保管、使用なし

- | | |
|------|--|
| （19） | 令和9年度以降のリース期間中の消防設備点検の実施については、誘導灯及び消火器の消防設備点検（機能・総合）を実施し、報告書作成も含めたものとする。 |
| （20） | 地耐力調査個所については、プレハブ設置位置について官側を協議のうえ、決定するものとする。 |
| （21） | 本役務により発生する残土については、構内の監督官の指示する場所に集積し整地若しくは整形するものとしプレハブ解体後の埋め戻しに使用するものとする。 |
| （22） | 本役務により発生する産業廃棄物は、請負者側の責任において関係諸法令に基づき適正に処分するものとする。 |

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	2/66
図 名	仕様書	作成年月日	℞. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

仮設庁舎



件名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	3/66
図名	案内図・配置図	作成年月日	℞. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

設 計 概 要				凡例：■印のついたものを適用する。		外 部 仕 上 表						凡例：■印のついたものを適用する。					
工事名称	奄美（8）海上輸送群庁舎プレハブリース			構 造	■ 軽量鉄骨造（ブレース構造）		屋 根	■ ガルバリウム鋼板 t=0.8 H=88 防火認定番号：不燃 NM-8697	裏 面：	■ 発砲ポリエチレン t=4 □ 無機質断熱材 t=5							
工事場所	鹿児島県大島郡瀬戸内町大字古仁屋守船津27 海上自衛隊奄美基地内			基 礎	■ RC布基礎												
用途地域	-			1 F 床	■ 床パネル t=90 ■ 床下防湿措置		軒裏・鼻隠し	■ ガルバリウム鋼板表し（断熱材無し）	軒 裏：	■ 発砲ポリエチレン表し（断熱材無し）	鼻隠し：	□ ガルバリウム鋼板 t=0.5 H=320					
防火地域	□ 防火地域 □ 準防火地域 □ 法22条区域 □ 指定無し				スチレンフォーム t=25 裏張 防湿コンクリート t=60												
その他	-				ポリフィルム t=0.15 表張		外 壁	■ 窯業系サイディング張 t=16	下 地：	■ 木製胴縁、透湿防水シート							
	-									■ 外壁パネルt=43							
	-			2 F 床	■ 床パネル t=117		建 具	一般部：	■ アルミ製両開き戸 □ アルミ製引違い戸 ■ アルミ製引違い窓（耐風養生） □ アルミ製内倒し排煙窓	硝 子：	■ 透明t=4 ■ アルミバール t=3 （フラット） □ 透明t=4 □ アルミバール t=3 （フラット） ■ 強化透明t=4 □ 型板t=4 □ 複層ガラス						
	-										□ 透明t=3 □ 型板t=4 □ 複層ガラス						
建ぺい率	％ < 一％			3 F 床	■ 床パネル t=117						外 腰	■ コンクリト打放仕上（補修程度） □ モルタル刷毛引仕上 □ H鋼基礎（工場塗装）					
容積率	％ < 一―％											樋	軒 樋：		□ 塩ビ製角型（前高200） □ 塩ビ製半丸型 ■ 無し		
敷地面積	- m ²						豎 樋：		□ 塩ビ製カー-VU60φ □ 塩ビ製カー-VU75φ ■ 無し								
				建築面積	201.07m ²	9.175 × 21.915 = 201.07m ²	外部階段	□ 鋼製階段W=900 □ 鋼製階段W=1,200 ■ 無し									
				延べ面積	603.21m ²	201.07 + 201.07 + 201.07 = 603.21m ²	庇	■ ガルバリウム鋼板 t=0.6 H=88 □ 無し									
				1 F床面積	201.07m ²	9.175 × 21.915 = 201.07m ²	ポーチ	■ コンクリト金コテ押さえ □ 150角磁器質タイル貼り □ 100角磁器質タイル貼り									
				2 F床面積	201.07m ²	9.175 × 21.915 = 201.07m ²	スロープ	□ コンクリート ■ 無し									
				3 F床面積	201.07m ²	9.175 × 21.915 = 201.07m ²											

内 部 仕 上 表									
階	室 名	床	巾木	壁		天井	廻縁	天井高 (FL)	備考
1階	廊下	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 ※建告第1436号-四-へ (2)		仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	
	(階段下) 倉庫-1, 2	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 ※建告第1436号-四-へ (2)		仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	- (FL±0)	
	倉庫-1, 2	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 ※建告第1436号-四-へ (2)		仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	
	給湯室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 ※建告第1436号-四-へ (2)		※(壁共通)水廻り仕上：化粧珪藻板 t=6 仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	ライニング、流し台、吊戸棚L1800 水切り棚L1800、調理台L600
	男子更衣室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 ※建告第1436号-四-へ (2)		仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	
	男子シャワー	長尺シート (抗菌) t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 (抗菌) 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 (抗菌) ※建告第1436号-四-へ (2)		※(壁共通)水廻り仕上：化粧珪藻板 t=6 仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	ユニットシャワー×1ヶ所、洗濯パンx1、全自動洗濯機x1 ガス配管、ガス乾燥機(プロパンガス)x1台、 乾燥機据付台x1台
	男子便所	長尺シート (抗菌) t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 (抗菌) 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 (抗菌) ※建告第1436号-四-へ (2)		※(壁共通)水廻り仕上：化粧珪藻板 t=6 仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	ライニング、トイレブース、隔て板
	女子更衣室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 ※建告第1436号-四-へ (2)		仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	
	女子シャワー	長尺シート (抗菌) t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 (抗菌) 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 (抗菌) ※建告第1436号-四-へ (2)	(抗菌) ※(壁共通)水廻り仕上：化粧珪藻板 t=6 (抗菌)	仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	ユニットシャワー×1ヶ所、洗濯パンx1、全自動洗濯機x1 ガス配管、ガス乾燥機(プロパンガス)x1台、 乾燥機据付台x1台
女子便所	長尺シート (抗菌) t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 (抗菌) 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロ貼 (抗菌) ※建告第1436号-四-へ (2)	(抗菌) ※(壁共通)水廻り仕上：化粧珪藻板 t=6 (抗菌)	仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	ライニング、トイレブース	

件 名	奄美（８）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	4/66
図 名	仮設庁舎 仕上表-1	作成年月日	℞. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

内 部 仕 上 表								
階	室 名	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高 (FL)	備考
1階	当直室 (モニター室含む)	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)	仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)	塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンレール(ダブール) 遮光カーテン(レース共)
	武器庫	土間コンクリート金ゴテ仕上	ソフト巾木	間仕切壁：銅板t=3.2 下地：C-75×45×15×2.3@303 ※建告第1436号-四-へ (2)	仕上：銅板t=3.2 下地：C-75×45×15×2.3@303	塩ビ	2,420 (FL±0)	
	保全庫	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (2)	仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	
2階	廊下	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (2)	仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	
	事務室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)	仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)	塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンレール(ダブール) 遮光カーテン(レース共)
	司令室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)	仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)	塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンレール(ダブール) 遮光カーテン(レース共)
	会議室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)	仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)	塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンレール(ダブール) 遮光カーテン(レース共)
3階	廊下	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (2)	仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	
	倉庫	長尺シート(抗菌) t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (2)	仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンレール(ダブール) 遮光カーテン(レース共)
	基通常駐室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)	仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)	塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンレール(ダブール) 遮光カーテン(レース共)
	待機室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)	仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)	塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンレール(ダブール) 遮光カーテン(レース共)
共通	階段	長尺シート t=2 PL t=4.5	サリ巾木 SOP	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(準不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(準不燃)ビニルクロス貼	仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)	塩ビ	- (FL±0)	鋼製階段 壁付手摺：木製 樹脂製ノンスリップ

共通事項

断熱材：(3階天井裏)グラスウール t=50 24kg品
断熱材：(外壁内壁)グラスウール t=50 24kg品

令126条の2第1項五 建告1436号-四-へ (5)

→ 居室・不燃 (壁・天井の仕上げ・下地を不燃材料で造る)

令126条の2第1項五 建告1436号-四-へ (2)

→ 室・防煙壁 (不燃材料で造りまたは覆う)

防煙壁(防煙垂れ壁含む) → 不燃材料で造り又は覆う

内装制限 1 → 壁及び天井の仕上材は全て難燃材料以上を使用する事とし、

避難経路となる廊下及び階段室の仕上材は、難燃材料以上を使用する。

内装制限 2 → 火気使用室は壁・天井を準不燃材料で仕上げる

ライニング壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい

ホルムアルデヒド対策

※合板・接着剤のホルムアルデヒド等の放散量等級は、F☆☆☆☆とする。

※壁下地 LGS壁下地 内部仕上げ、及び天井裏、天井裏の使用材料は規制対象外又は、

F☆☆☆☆の材料を使用。

※クロルポリホス・アスベストは使用しない。

※24時間換気を設置する。

※使用する材料は基準法第37条の基準に適合するものを使用する。

防火認定番号

●(不燃)石膏ボード t=12.5・t=15：NM-8619

○(不燃)化粧石膏ボード t=9.5：NM-8613

○(不燃)シーリング石膏ボード t=12.5：NM-9639

○(不燃)珪酸カルシウム板 t=4～12：NM-8576

●(不燃)ビニルクロス(1級品)：NM-9899

○(不燃)岩綿吸音板t=9：NM-8599

●(不燃)化粧珪酸カルシウム板 t=6：NM-3468

○(不燃)石膏ボード t=15：NM-8619

○(不燃)石膏ボード t=9.5：NM-0441

●(不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：NM-1864

○(準不燃)石膏ボード t=9.5：QM-9828

●(準不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：QM-0524

○(準不燃)化粧石膏ボード(壁) t=9.5：QM-9824

●(準不燃)ビニルクロス(2級品)：NM-3468

○(準不燃)シーリング石膏ボードt=9.5：QM-0898

○(不燃)7㎜製バスメル：NM-5224

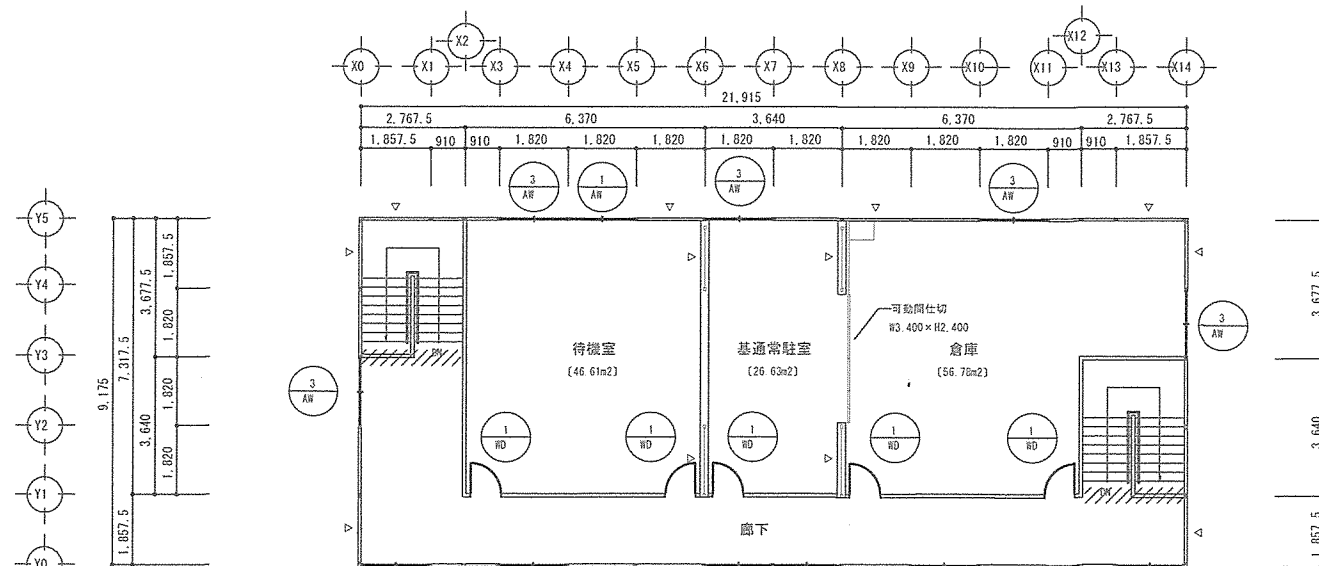
○(不燃)ガラスケル：NM-8605

○(不燃)バスリブ：NM-5226-1

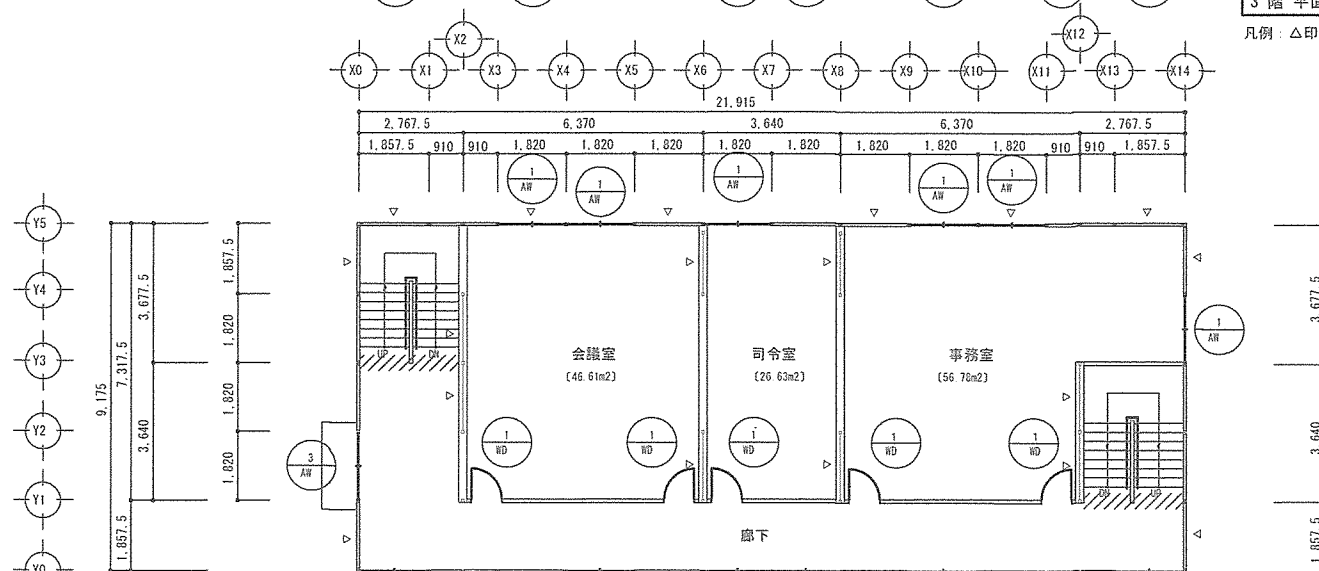
内部仕上の略号・種類

略号	種類
GB-R t=12.5	せっこうボード
GB-S t=12.5	耐水せっこうボード
GB-D t=9.5	化粧せっこうボード
GB-NC t=9.5	(不燃)化粧せっこうボード
ビニルクロス	ビニルクロス
GW	ガラスケル
V B	ビニル巾木 H=60
LGS	天井：軽量鉄骨天井下地 壁：軽量鉄骨壁下地
7㎜製バスメル	7㎜製バスメル

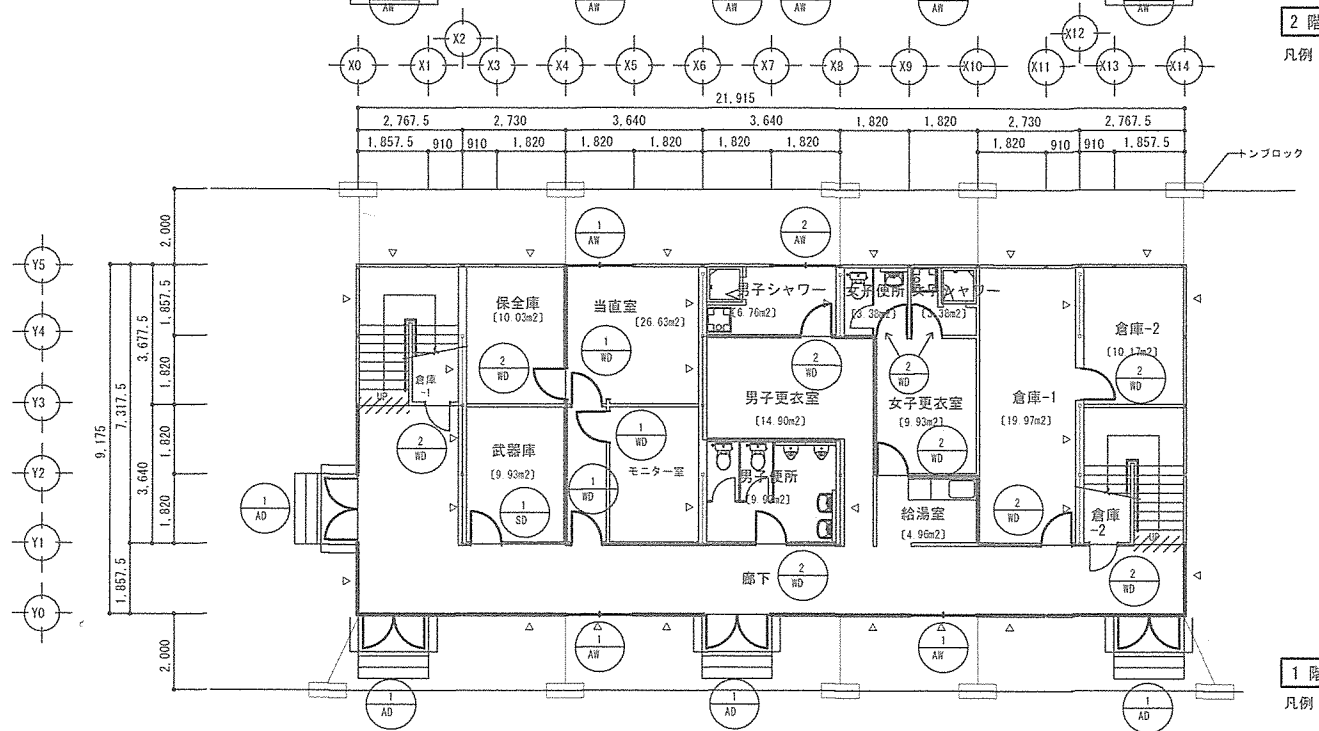
件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	5/66
図 名	仮設庁舎 仕上表-2	作成年月日	R 8.6.19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



3階 平面図 S=1/200
凡例：△印は鉛直ブレースを示す。



2階 平面図 S=1/200
凡例：△印は鉛直ブレースを示す。



1階 平面図 S=1/200
凡例：△印は鉛直ブレースを示す。

防煙たれ壁示す。
H=500以上
※不燃材で覆う

開口部上部は防煙たれ壁 H=500以上
不燃建具（常閉式）とした場合、開口上部は防煙たれ壁 H=300以上
※間仕切は全て防煙壁とする

LGS下地

※防煙壁、防煙たれ壁（天井から500下がりの部分）を貫通する場合
隙間をモルタルその他の不燃材で埋めること

1
AD
7mm両開戸
W=1.641×H=1.915
上部：強化透明ガラス t=4
下部：7mm単板（フラット）t=3

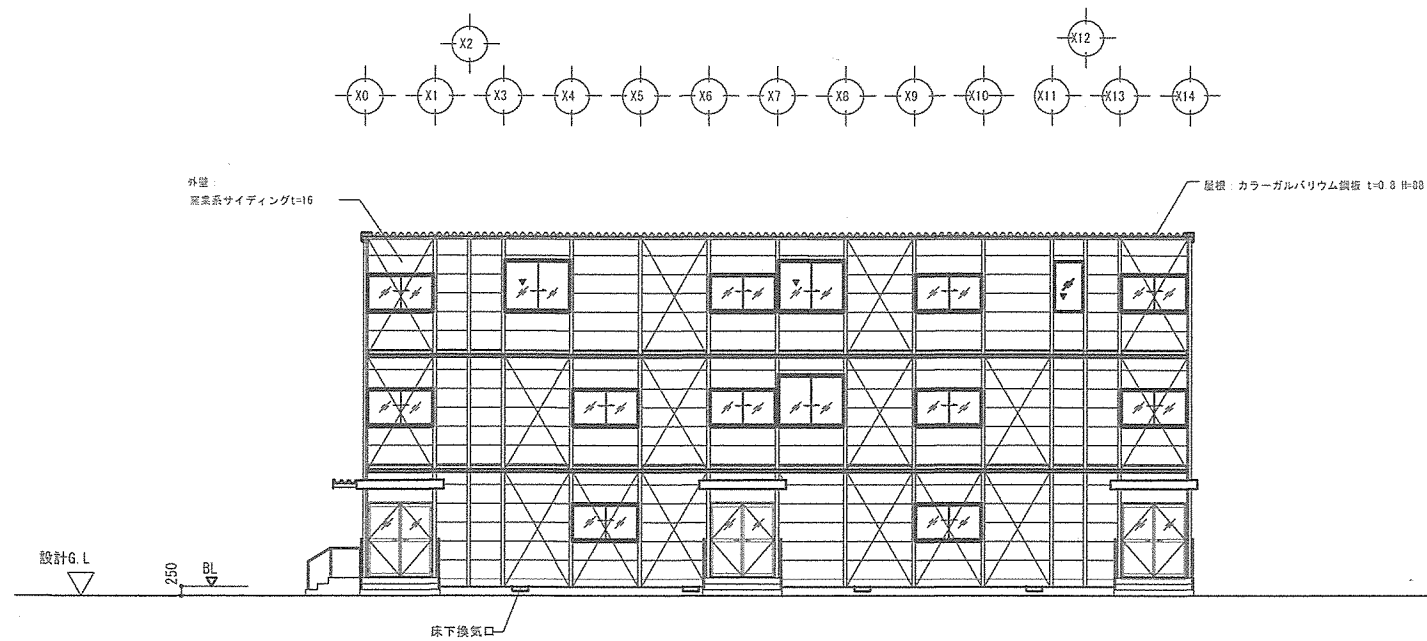
1
AW
7mm引違窓
W=1.696×H=915
強化透明ガラス t=4

2
AW
7mm引違窓
W=1.696×H=415
強化透明ガラス t=4

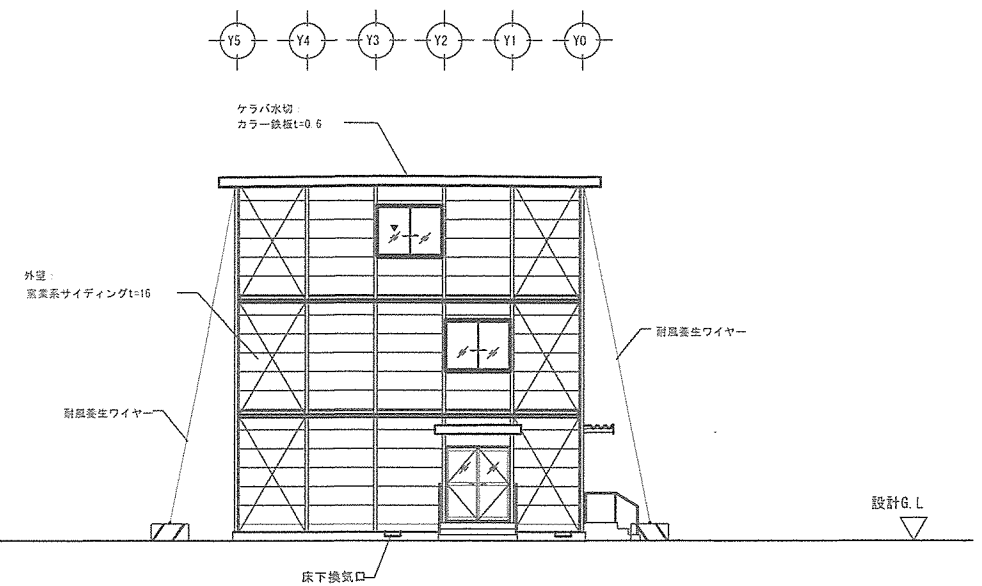
3
AW
7mm引違窓
W=1.696×H=1.290
強化透明ガラス t=4

4
AW
7mmFIX窓
W=750×H=1.290
強化透明ガラス t=4

件名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	6/66
図名	仮設庁舎 平面図	作成年月日	R 8.6.19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

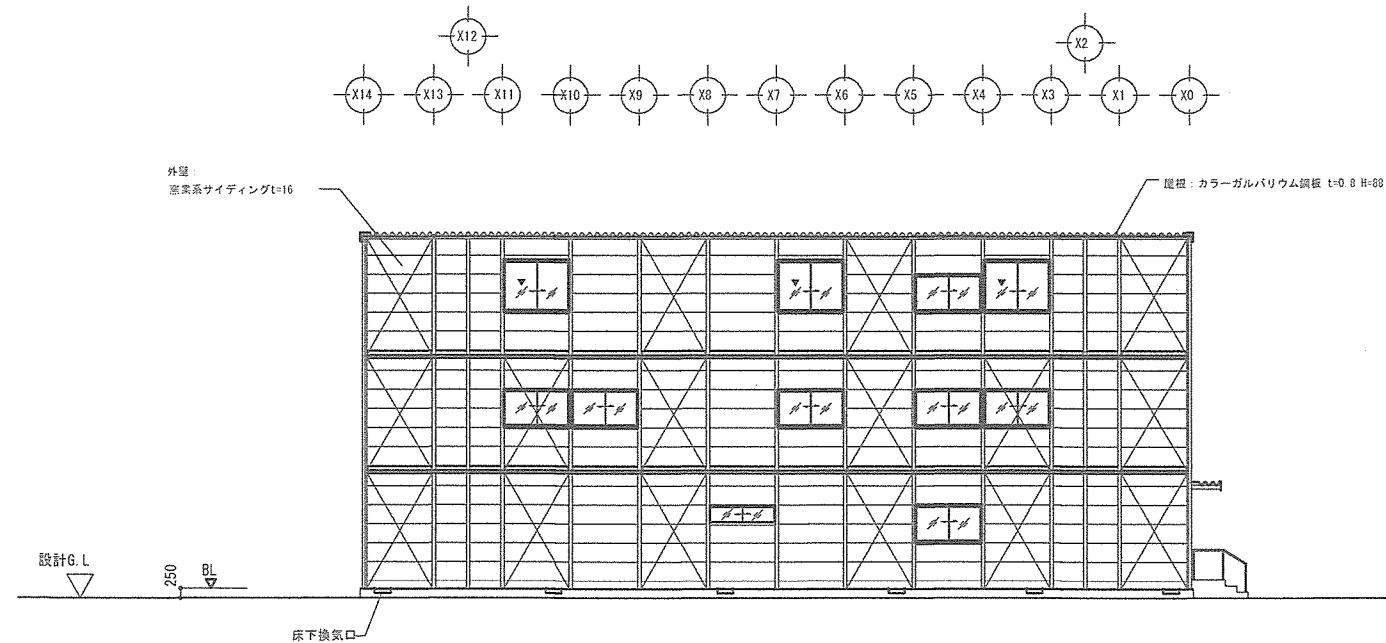


Y0通 立面図 S=1/200

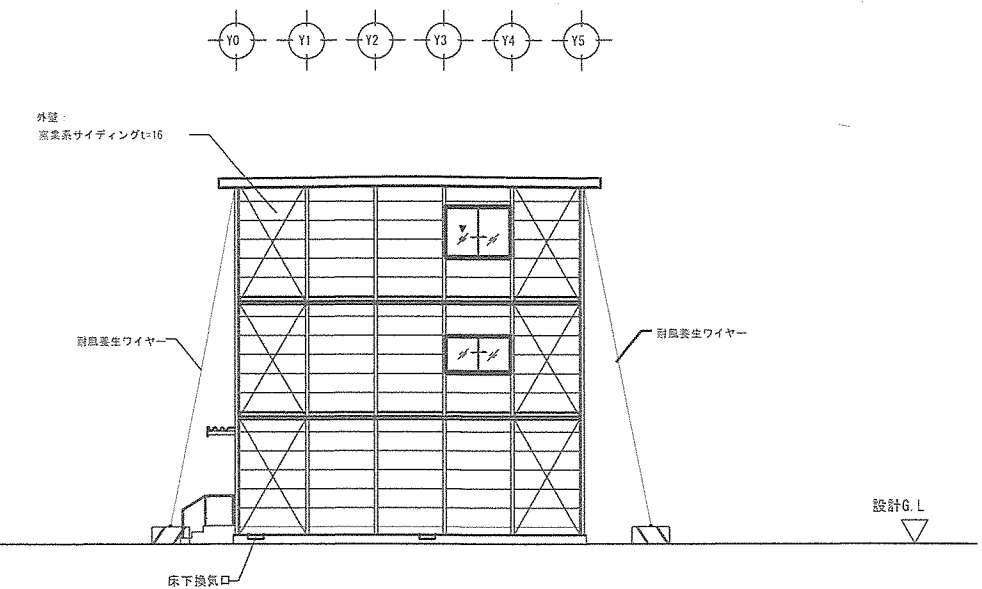


X0通 立面図 S=1/200

※ ▼ 非常用進入口(代替進入口)を示す。

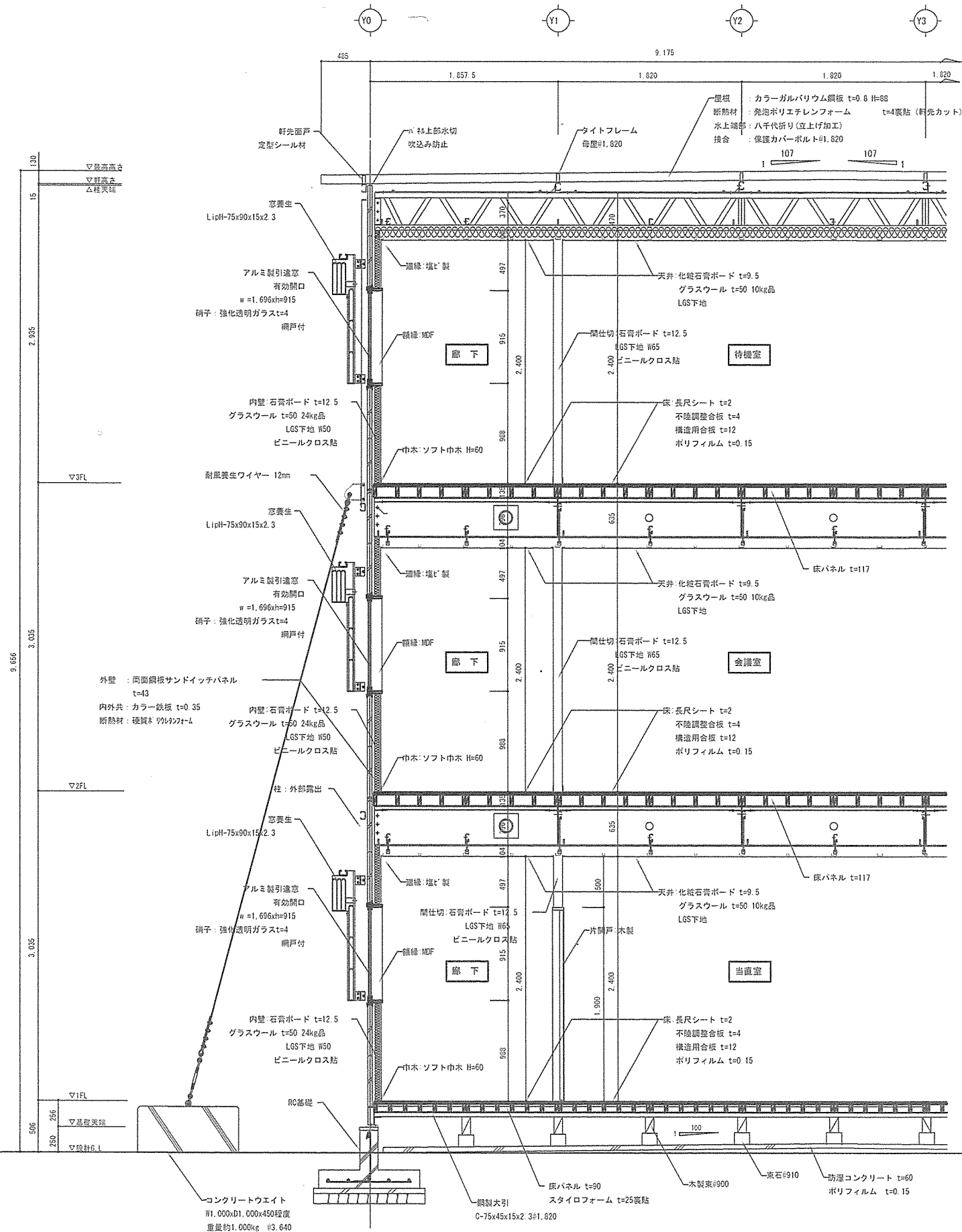


Y5通 立面図 S=1/200



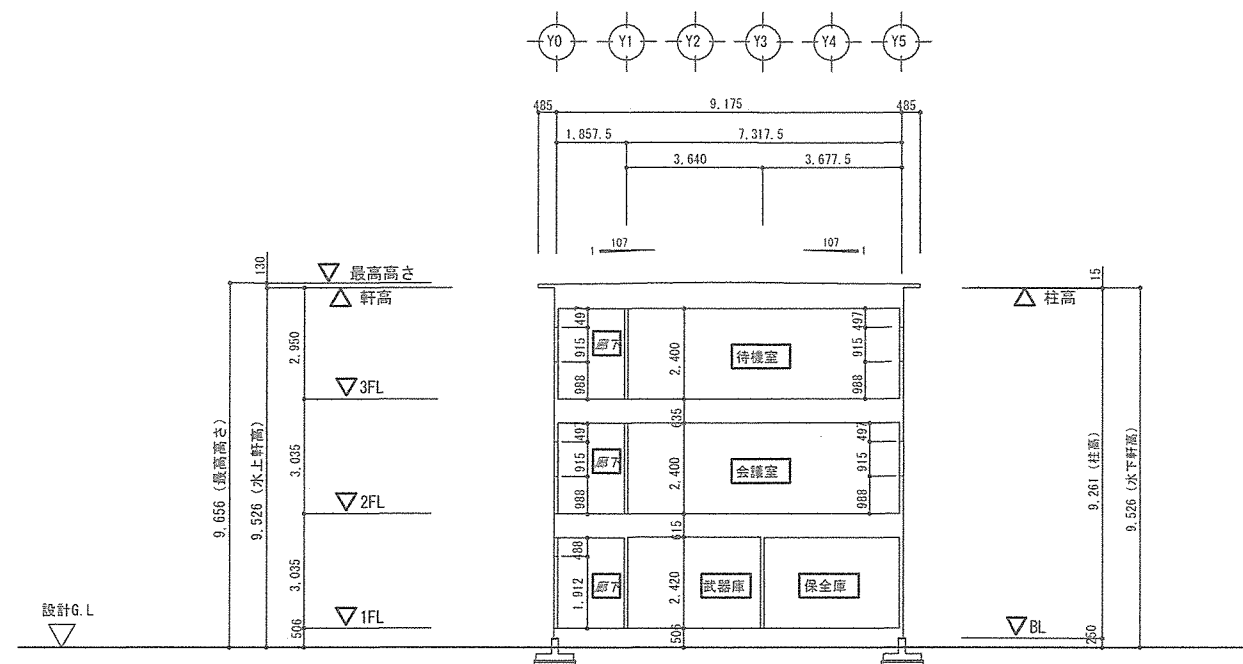
X14通 立面図 S=1/200

件名	奄美(8)海上輸送詳仮設プレハブリース	図面番号	7/66
図名	仮設庁舎 立面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



矩計図 1/50

件名	奄美（8）海上輸送詳仮設プレハブリース	図面番号	8/66
図名	仮設庁舎 矩計図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



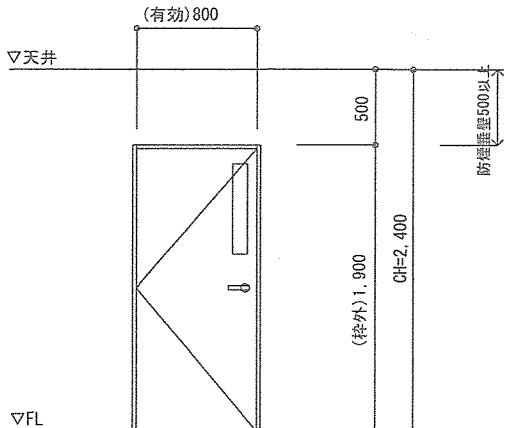
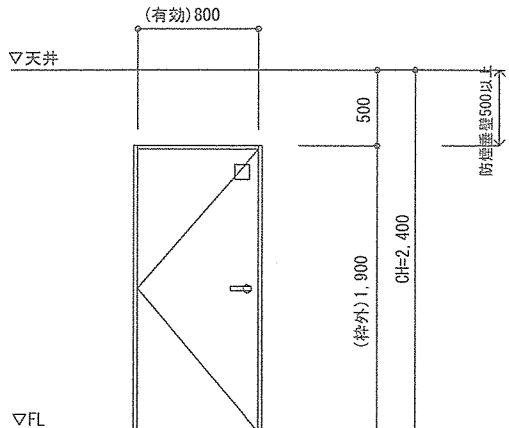
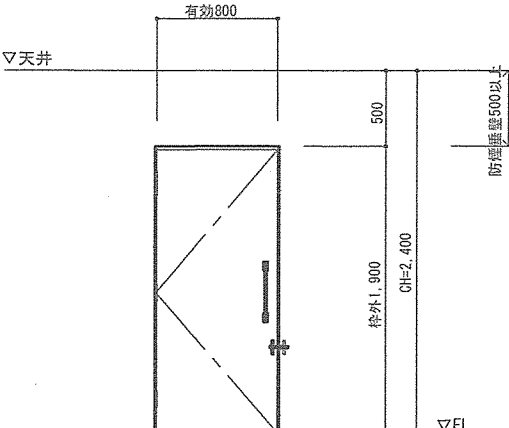
1 AW		引違い窓	19ヶ所	2 AW		引違い窓	1ヶ所	3 AW		引違い窓	9ヶ所	4 AW		FIX窓	1ヶ所	1 AD		両開き戸	4ヶ所
《内視図》 ※窓腰高さは1.2.3階共通				《内視図》				《外視図》				《外視図》				《外視図》			
メーカー	ブレハブメーカー仕様			メーカー	ブレハブメーカー仕様			メーカー	ブレハブメーカー仕様			メーカー	ブレハブメーカー仕様			メーカー	ブレハブメーカー仕様		
サッシ寸法	w1,696*h915 (W1,727*H1990)			サッシ寸法	w1,696*h415 (W1,727*H490)			サッシ寸法	w1,696*h1,290 (W1,727*H1,365)			サッシ寸法	w750*h1,290			サッシ寸法	w1,641*h1,915 (W1,726*H2,000)		
呼称	7mm引違い窓 172099 ダボ式枠 内外し障子			呼称	7mm引違い窓 172049 ダボ式枠 内外し障子			呼称	7mm引違い窓 172136 ダボ式枠 内外し障子			呼称	7mmFIX窓			呼称	7mm両開戸 172200 中棧付		
ガラス	強化型板t=4			ガラス	強化型板t=4			ガラス	強化型板t=4			ガラス	強化型板t=4			ガラス	上部：強化型板t=4 下部：7mm複層		
金物	クレセント付			金物	クレセント付			金物	クレセント付			金物				金物	レバーハンドル		
その他	色：シルバー 網戸：有り無し			その他	色：シルバー 網戸：有り無し			その他	色：シルバー 網戸：有り無し			その他	色：シルバー			その他	色：シルバー 耐風養生パネル		

※図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様（同等品）とする。

※仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。

※ガラス種別は使用者及び監督官と調整のうえ、最終決定すること。

件 名	奄美（８）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	9/66
図 名	仮設庁舎 断面図、外部建具表	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

符号・名称		1 WD	片開き戸	2 WD	片開き戸	1 SD	片開き戸	
形状及び寸法								
数量	枠見込	1F:3ヶ所 2F:5ヶ所 3F:5ヶ所 計 13ヶ所		枠見込 : 110		1F:10ヶ所 計 10ヶ所		枠見込 : 110
仕上		ポリ合板 (t4) フラッシュ (木目調)		ポリ合板 (t4) フラッシュ (木目調)		スチール片開き戸 (t=3.2) SOP塗装		
ガラス		F 4		F 4				
建築金物その他		シリンダー錠 (レバーハンドル) 、ステンレス丁番		シリンダー錠 (レバーハンドル) 、ステンレス丁番		座付取手、インガソル錠 (金物別途) 、ドアクローザー 【ストップ有】		
		ドアクローザー、戸当たり		ドアクローザー、戸当たり				

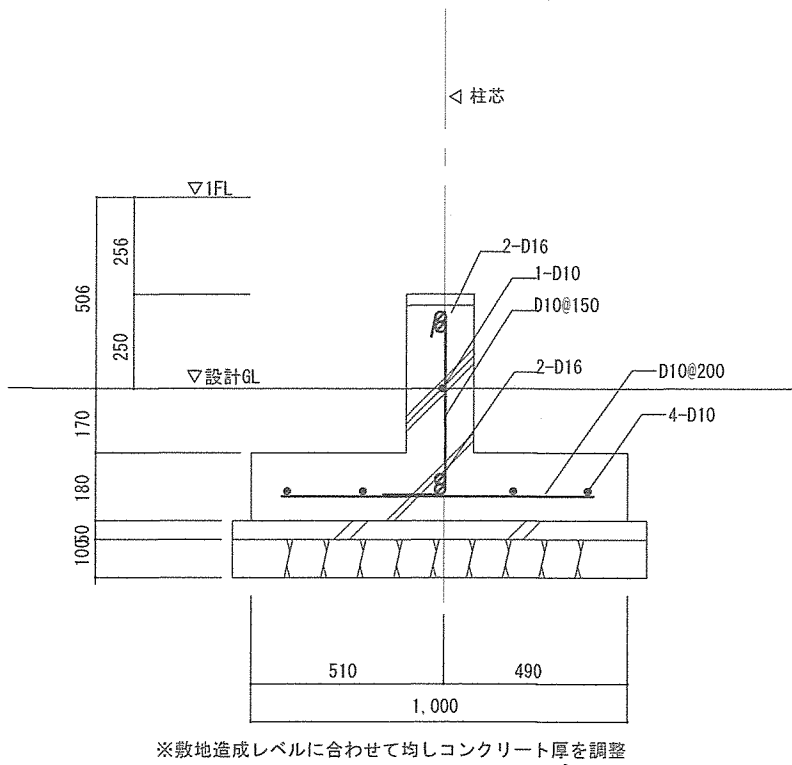
※図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様（同等品）とする。

※仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。

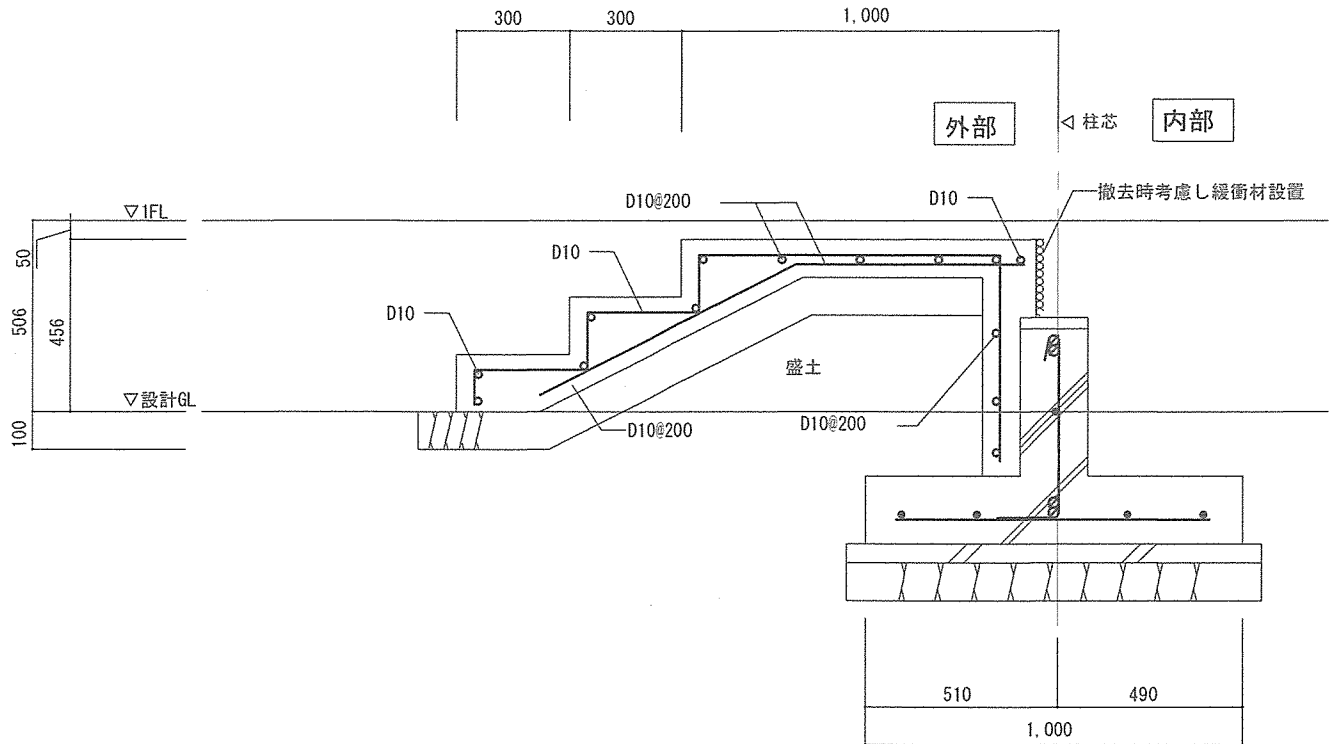
※ガラス種別は使用者及び監督官と調整のうえ、最終決定すること。

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	10/66
図 名	仮設庁舎 内部建具表	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

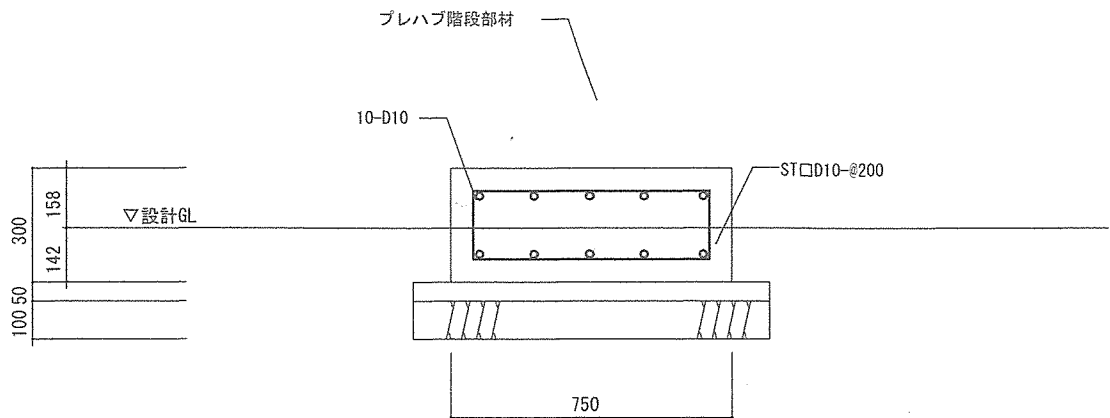
基礎配筋図（参考図） S=1/20



ポーチ（1）・（2）配筋図（参考図） S=1/20



屋外階段部基礎配筋図（参考図） S=1/20



件名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	11/66
図名	仮設庁舎 配筋図（参考）	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

照 明 器 具 姿 図

番号	(A)	凡例	番号	(B)	凡例	番号	(C)	凡例
種類	直付型40形		種類	直付型40形		種類	直付型20形	
ランプ	LED (100V)		ランプ	LED (100V)		ランプ	LED (100V)	
備考	一般タイプ5200lm		備考	一般タイプ2500lm		備考	一般タイプ800lm	
番号	(D)	凡例	番号	(E)	凡例	番号		凡例
種類	シーリングライト		種類	防水ブラケット		種類		
ランプ	LED (100V)		ランプ	LED (100V)		ランプ		
備考	1L60W相当品		備考	FL蛍光灯 20Wx1相当		備考		
番号		凡例	番号		凡例	番号		凡例
種類			種類			種類		
ランプ			ランプ			ランプ		
備考			備考			備考		

配 線 ・ 配 管 凡 例

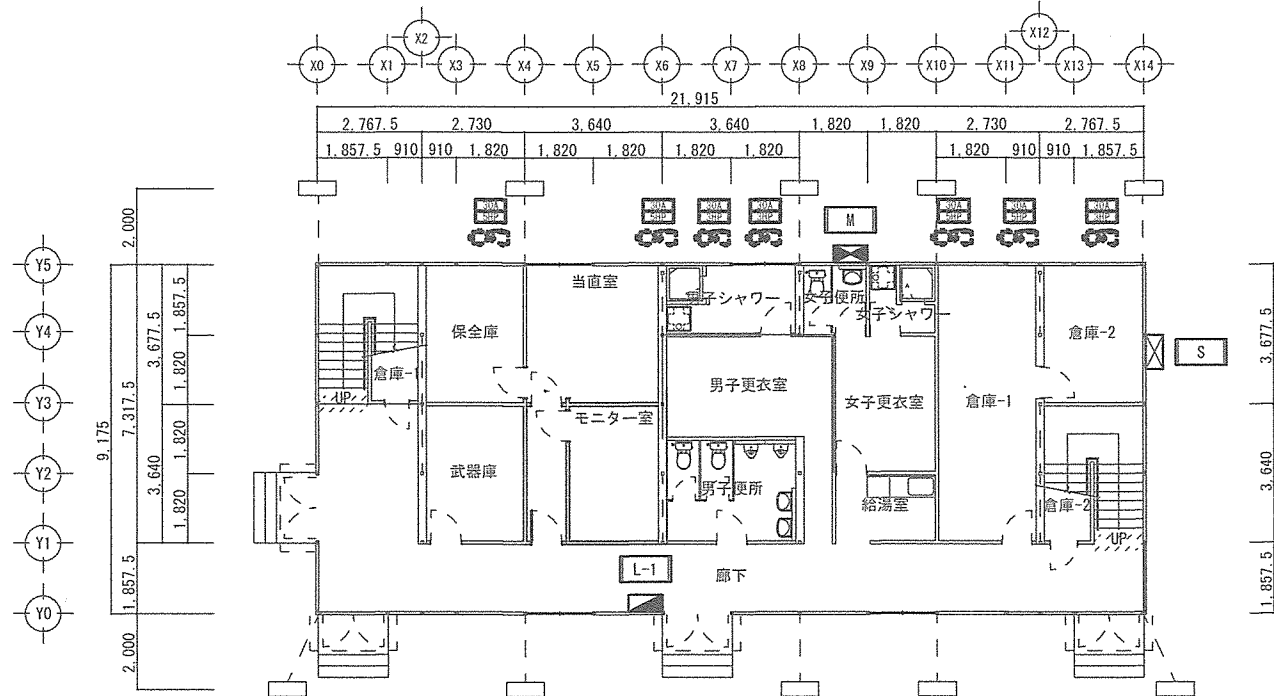
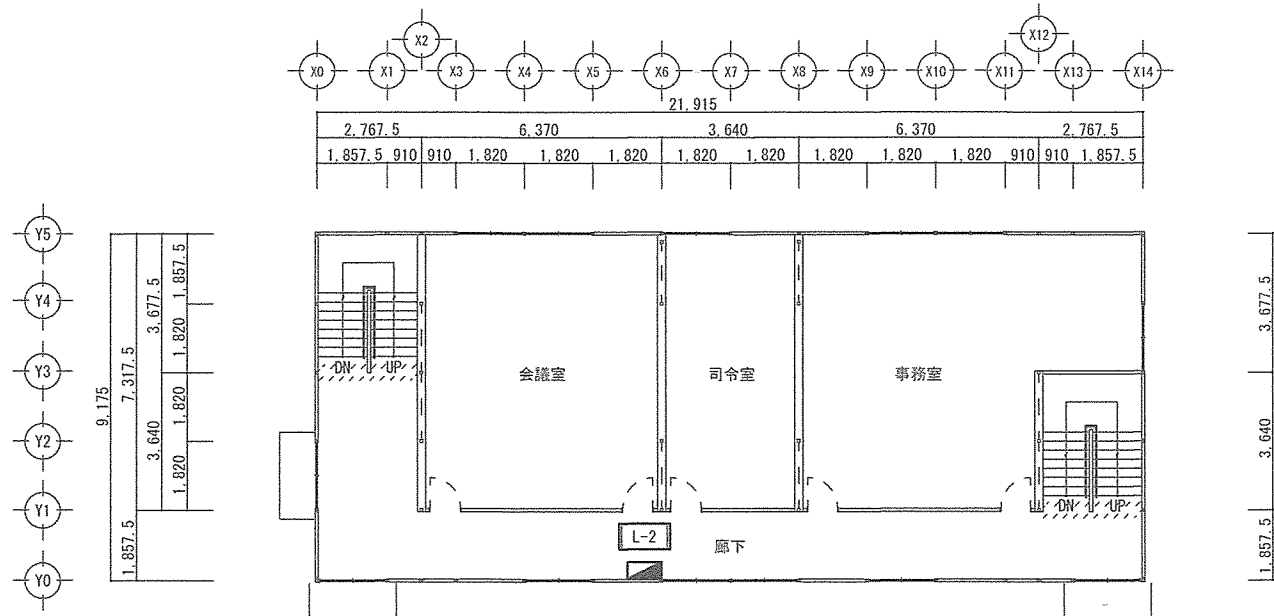
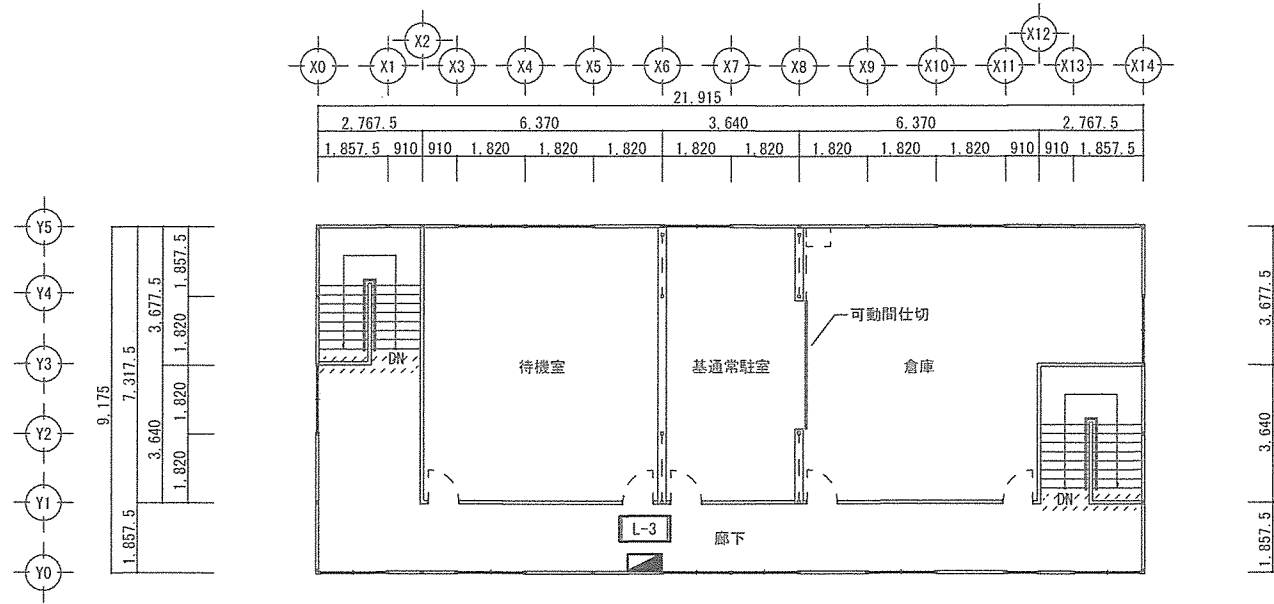
特記なき配線・配管は下記による	
幹線設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル
〃	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル
動力設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル
〃	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル
電灯設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル
コンセント設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル
TV共聴設備	同軸ケーブル
電話設備	空配管 (PF) ノズルプレート (壁)・テンションボックス (床)
LAN設備	空配管 (PF) ノズルプレート (壁)・テンションボックス (床)
インターホン	空配管 (PF) ノズルプレート (壁)
放送設備	警報用ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル
記載電線・配管類は参考とし、現場状況・接続機器に合わせ最適な選別を行う事	

シ ン ボ ル 凡 例

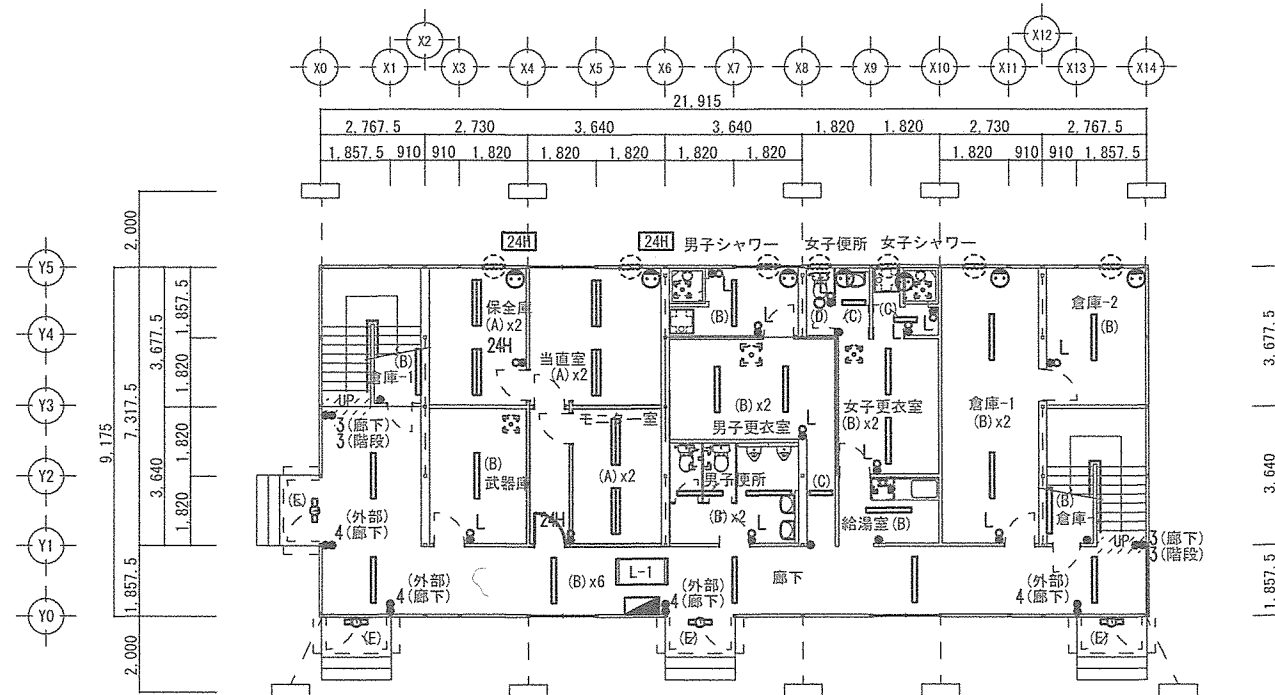
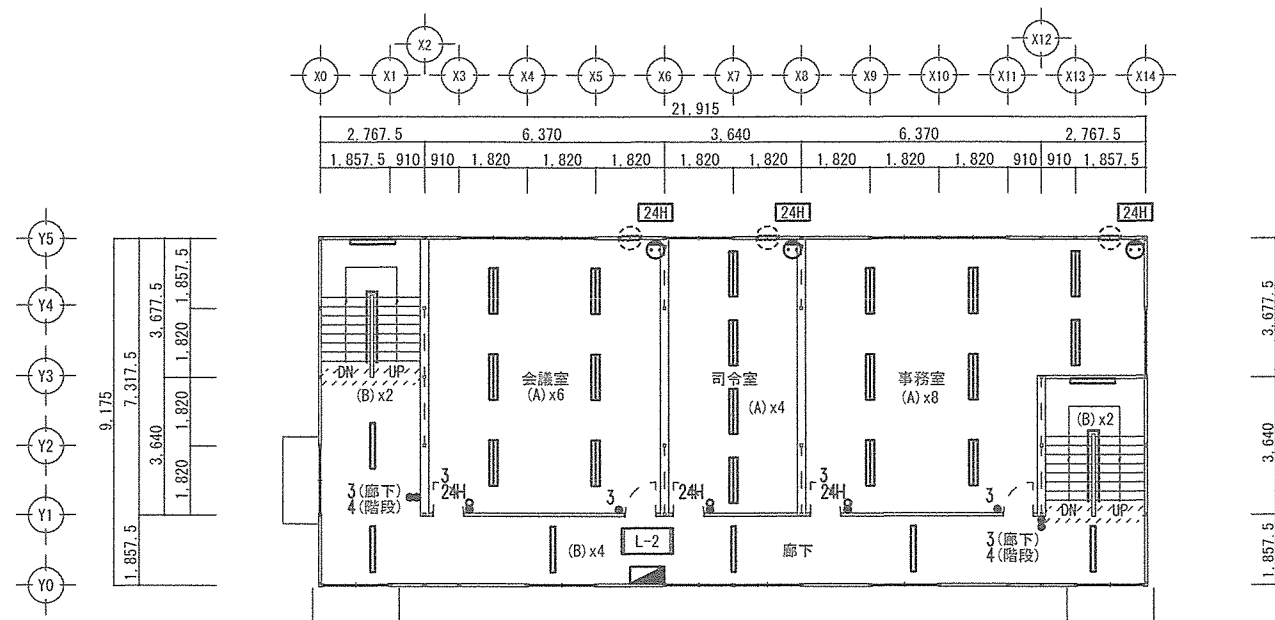
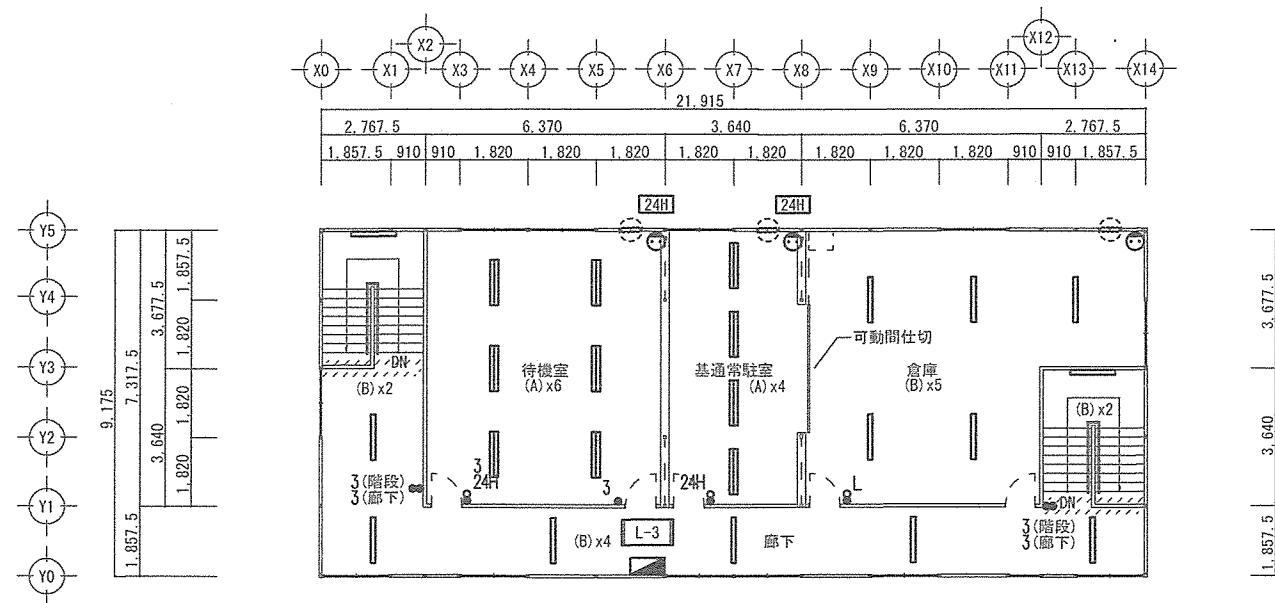
記 号	名 称 / 仕 様	
	電灯盤	盤表示番号：L
	動力盤	盤表示番号：M
	開閉器盤	盤表示番号：S
	片切りスイッチ	1P15Ax1
	3路スイッチ	3W15Ax1
	4路スイッチ	4W15Ax1
	換気用スイッチ (PLS 4A)	
	24時間換気用スイッチ (PLS 4A)	※24Hはテブラ表示とする
	換気扇用コンセント	2P15Ax1 ※取付高さは機器による
	ダクト用換気扇	(施工位置表示用シンボル)
	レンジフードファン	(施工位置表示用シンボル)
	コンセント	2P15Ax2
	コンセント	2P15Ax1 接地極接地端子付き
	コンセント	2P15Ax2 接地極接地端子付き
	床用コンセント (777'コン)	2P15Ax2
	コンセント	2P15Ax2 防水型
	端子盤内コンセント	2P15Ax2 接地極接地端子付き 弱電盤据付
	エアコン用コンセント	2P20Ax1 接地極付き ※取付高さは機器による
	弱電盤	盤表示番号：T
	TVアウトレット	(中継ユニット)
	TVアウトレット	(端末ユニット)
	電話用アウトレット	壁付 ノズルプレート
	情報用アウトレット	壁付 ノズルプレート
	情報用アウトレット	床用 (露出) テンションボックス
	スピーカー L級	天井用 アッテネーター付き
	スピーカー L級	天井用 アッテネーター無し
	アッテネーター	
	スピーカー L級	壁付用 アッテネーター付き

施 工 要 項

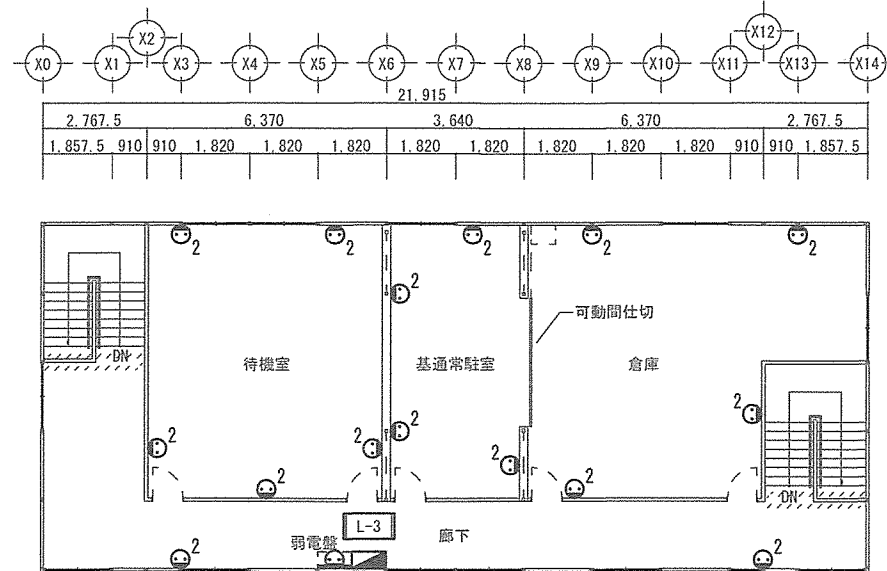
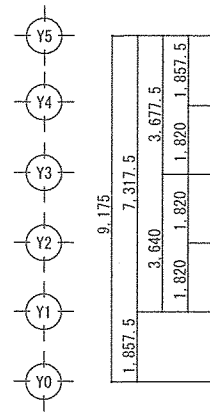
機器取付要項 (共通) 1) 各設備の取付位置は、通行の妨げにならない場所等、使用の利便性を考慮し 取付高さ・有効範囲・機器性能は各種法令・設置基準に応じた最適な工法を行うものとする 2) 屋外または水気のある場所の設備は状況に応じ防水または防湿対応とする 3) 既存移送機器や特殊機器がある場合は、入念な打ち合わせを行い決定とする 4) 施工範囲に含む各機器の試験調整・導通試験を行い、問題なく使用出来る事を確認する 5) 給湯器・空調機のエアコン用弱電配線など、電気設備以外で配線工事が発生する場合は 各機器施工業者にて対応とするが、現場にて施工区分調整を行った場合は電気工事とする 6) 本工事設置機器の形式・材質は、要求される性能を満たす限り、施工業者仕様とする 7) 各設備の取付位置は、現場状況により変更がある場合、関係者協議にて調整を行う 8) 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする	コンセント取付・機器電源工事要項 1) 壁面へ取り付けるコンセントの高さは、床上0.3m程度を参考とする 2) 指定無きコンセントの接地の有無・接地の形状指定は内線規程3202-3を基準とし、 それ以外のものについては設置機器に合わせ調整とする 3) 湯沸かし・手洗いなど台がある場合は、作業に支障の無い場所に取り付ける 4) 屋外または水路ねが予想される箇所の壁面へ取り付けるコンセントの高さは 地上または床面0.5m以上を参考とし、現場状況により調整とする 5) エアコン電源 (室外機接続) の配線は、分電盤二次側より取出し建物基礎付近地面コナリ または建物壁面支持横引きにて配線を行う また、現場状況により建物小屋裏挿入後、天井ふところ内は露出コナリ、 外部露出部は冷媒管共巻き可とする
配線工事要項 (共通) 1) 配線仕様 被覆材質：○コネクフル対応無し (一般ケーブル) コネクフル 2) 配線保護 屋外埋設：○樹脂管 金属管 暗渠 屋外露出：樹脂管 ○金属管 露出 配線フック 屋内隠蔽：樹脂管 金属管 壁内部露出配線 ○小屋裏内部露出配線 屋内露出：樹脂管 ○金属管 ビニルモール ○ガリモール 配線グロ 配線フック 3) 指定無き配管は、樹脂 (PF・VE・HIVE・FEP)、金属 (G・E・C) を状況により使い分けとする 4) 配管材料の継ぎ手類・ボックス類・カバー類は、接続する配管材料により材質を調整とする 5) 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする	弱電機器取付・機器配線工事要項 (共通) 1) 壁面へ取り付ける弱電端子・弱電コンセントの高さは、床上0.3m程度を参考とする 2) 壁面へ取り付け手動操作・目視確認を行う設備の取付位置は床上1.2～1.5m程度を参考とする 3) 施工範囲は弱電コンセントがある場合弱電コンセントまでとし 弱電コンセントから機器までの接続用配線、付属品の手配は別途とする
各種分電盤類取付要項 1) 開閉器盤 材質形状：○施工業者仕様 屋外樹脂製・屋内鋼板製 鋼板製 2) 電灯盤 材質形状：○施工業者仕様 屋外樹脂製・屋内鋼板製 鋼板製 主幹保護：○過負荷保護付漏電遮断器 (ELB) 過負荷保護付配線用遮断器 (MCB) 主幹保護： 過負荷保護付漏電遮断器 (ELB) 過負荷保護付配線用遮断器 (MCB) 3) 動力盤 材質形状： 施工業者仕様 屋外樹脂製・屋内鋼板製 鋼板製 主幹保護： 過負荷保護付漏電遮断器 (ELB) 過負荷保護付配線用遮断器 (MCB) 4) 各種分電盤類の取付位置は、点検可能かつ通行の妨げにならない場所を基本とし 安全対策として下記項目のいずれかを満たすものとする ・施設管理のできる分電盤 ・電気分電盤である事を示す表示や注意書き ・通路部など特に往来のある場所は、盤下部がGLまたはFLより+2000以上へ取付け 5) 各設備図の各種盤表示番号が同じ盤は同一のものとする 6) 各盤は現場状況や回路数により、回路構成を満たした分割・組み換え可とする	TV共聴設備取付要項 1) 設備概要 受信内容：○JHF ○BS CS 双方向対応 〇-加放送 受信無し 受信方法：○アンテナ受信 CATV 既存分岐 本工事別途 受信無し 2) 受信設備 設置場所：○本工事建物 本工事建物以外 3) 施工内容 設置機器：○アンテナ ○増幅器 ○分配器 混合器 別途・支給品有り 配線配管：○配線工事 配管工事 空配管工事 機器接続：○TVコンセント 配線用開口 端子付配線巻止め
動力電源工事要項 1) 動力機器の電源は、供給先の機器仕様に合わせ「配線直繋ぎ」「手元開閉器設置」 「動力用コンセントの設置」等の配線接続方法の確認を行う 2) エアコン電源 (室外機接続) の配線は、分電盤二次側より取出し建物基礎付近地面コナリ または建物壁面支持横引きにて配線を行う また、現場状況により建物小屋裏挿入後、天井ふところ内は露出コナリ、 外部露出部は冷媒管共巻き可とする	放送設備 (業務放送) 取付要項 1) 設備概要 回路構成： 本工事建物専用 ○本工事建物以外と共用 非常放送系統へ接続 2) 主装置 設置場所： 本工事建物 本工事建物以外 3) 施工内容 設置機器： 業務放送アンテナ 業務放送用リモコン 放送切替用コントロール レシーバ盤 〇-加放送 別途・支給品有り 配線配管：○配線工事 配管工事 空配管工事 機器接続：○直接接続 配線用開口 端子付配線巻止め
電灯・電灯用スイッチ取付要項 1) 照明器具の取付場所、照明器具の取付方向は建物天井の状況に合わせ 施工に支障のない位置で、施工時に入念な打ち合わせを行い決定とする 構造上天井梁露出部がある場合、梁と交差する照明器具は可能な限り梁並行取付けとする 2) 天井部の照明器具の固定方法は、天井バネベリλ直付にて固定とする 3) スwitchの取付位置は通常は床上1.2～1.3m程度を参考とする 4) 分岐開閉器から第一結線までは、照明のみの小規模回路以外2.0mm以上の配線を使用とする	電話設備取付要項 1) 設備概要 回路構成： 一般電話 IP電話 内線電話兼用 複数系統有り (詳細は図内参照とする) 2) 主装置 設置場所： 本工事建物 本工事建物以外 3) 施工内容 機器設置： 主配線盤 (MDF) 配線配管： 配線工事 配管工事 ○空配管工事 機器接続： TELコンセント ○配線用開口 端子付配線巻止め
	情報設備取付要項 1) 設備概要 回路構成： CAT-5e CAT-6 CAT-6e CAT-6A 光ケーブル 複数系統有り (詳細は図内参照とする) 2) 主装置 設置場所： 本工事建物 本工事建物以外 3) 施工内容 設置機器： 主配線盤 (MDF) HUB L2SW L2SW (PoE対応) 無線AP 無線AP (PoE対応) バックアップ電源 SPD 中継器 (UTP100m超の場合) 配線配管： 配線工事 配管工事 ○空配管工事 機器接続： LANコンセント ○配線用開口 端子付配線巻止め



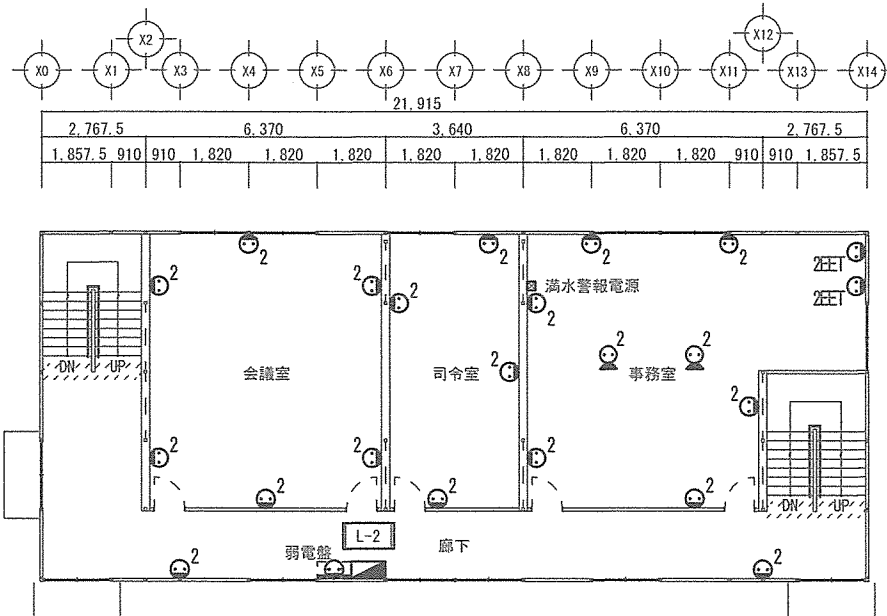
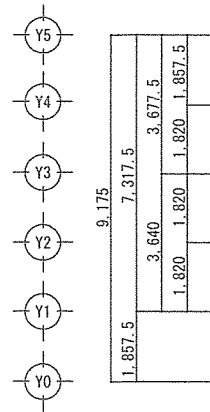
件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	13/66
図 名	仮設庁舎 分電盤・動力設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		



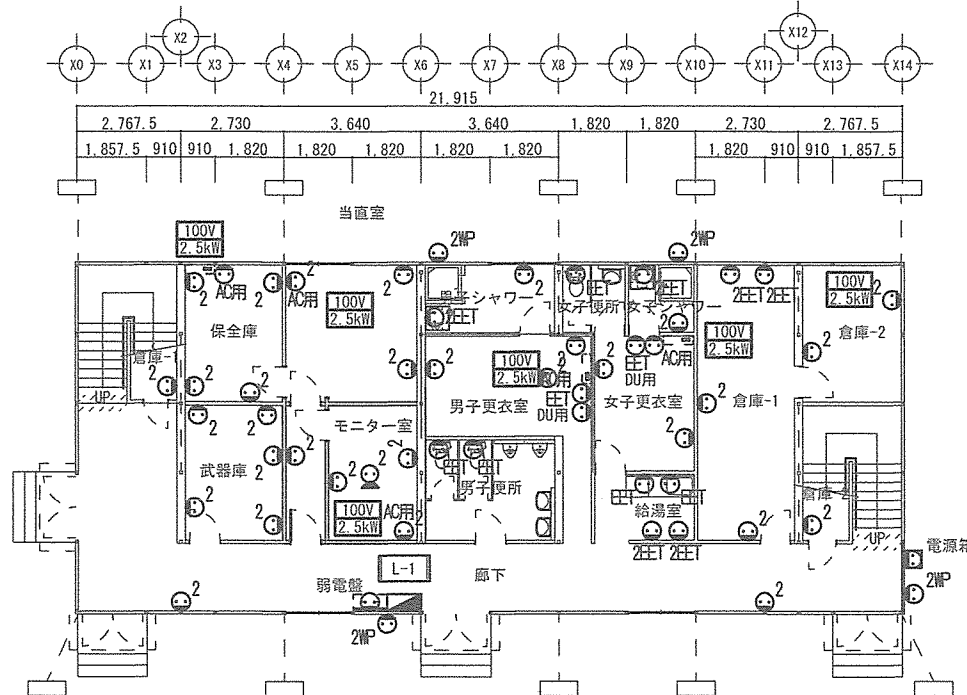
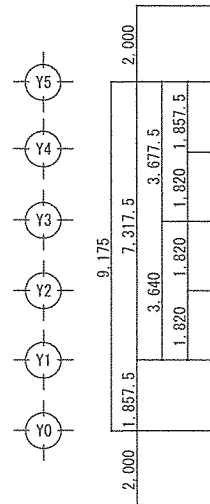
件 名	奄美（８）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	14/66
図 名	仮設庁舎 電灯設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		



3 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

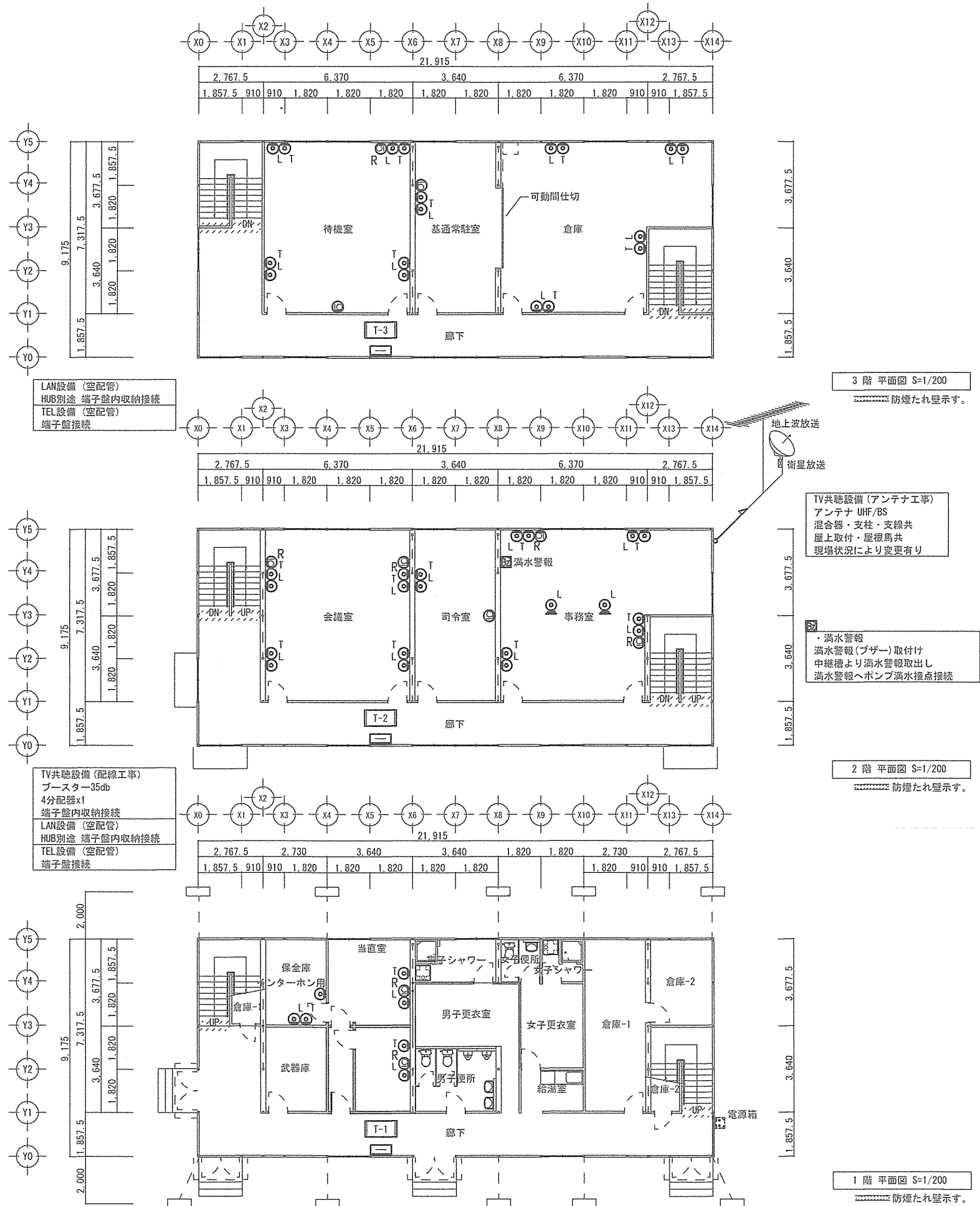


2 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。



1 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	15/66
図 名	仮設庁舎 コンセント設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



LAN設備 (空配管)
HUB別途 端子盤内収納接続
TEL設備 (空配管)
端子盤接続

TV共聴設備 (配線工事)
プースター35db
4分配器x1
端子盤内収納接続
LAN設備 (空配管)
HUB別途 端子盤内収納接続
TEL設備 (空配管)
端子盤接続

インターホン (空配管)
端子盤接続
インターホン
端子盤一次側別途とする

LAN設備 (空配管)
HUB別途 端子盤内収納接続
TEL設備 (空配管)
端子盤接続
LAN設備・TEL設備
端子盤一次側別途とする

3 階 平面図 S=1/200

防煙たれ壁示す。

TV共聴設備 (アンテナ工事)
アンテナ UHF/BS
混合器・支柱・支線共
屋上取付・屋根馬共
現場状況により変更有り

・満水警報
満水警報 (ブザー) 取付け
中継槽より満水警報取出し
満水警報へポンプ満水接点接続

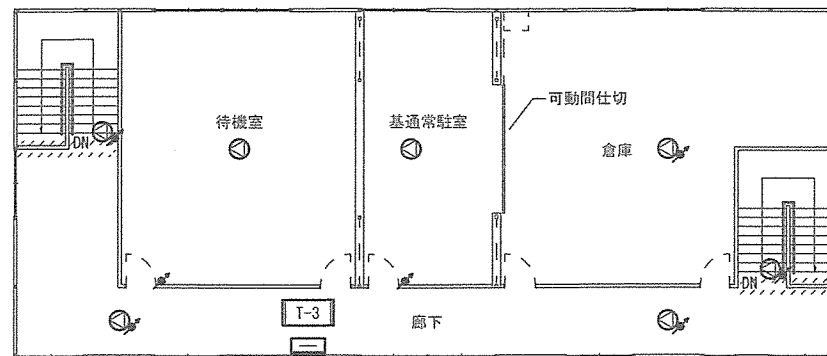
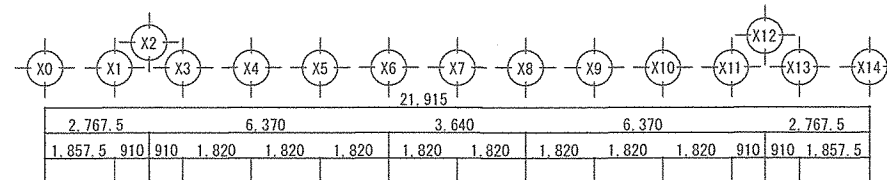
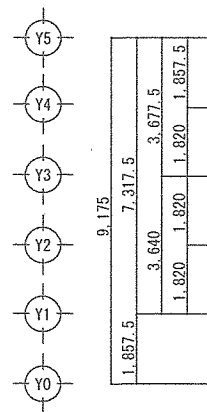
2 階 平面図 S=1/200

防煙たれ壁示す。

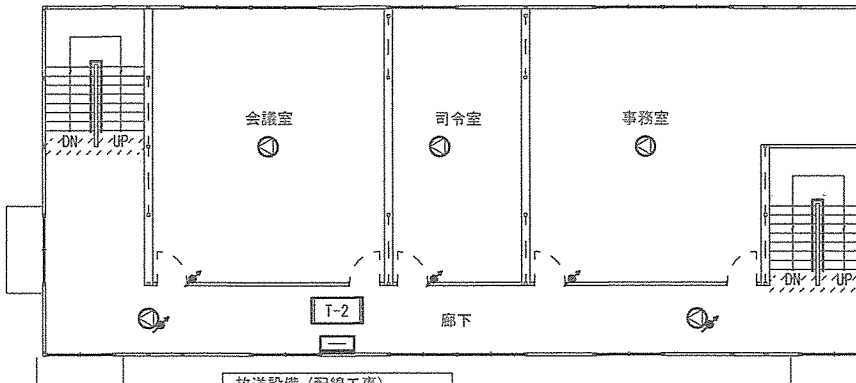
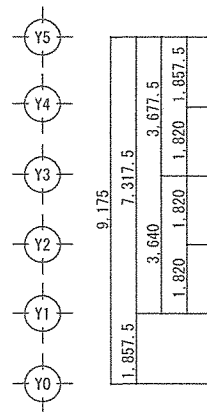
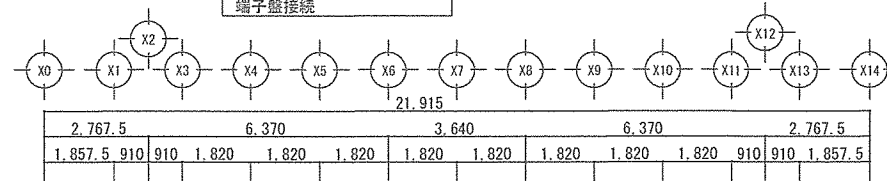
1 階 平面図 S=1/200

防煙たれ壁示す。

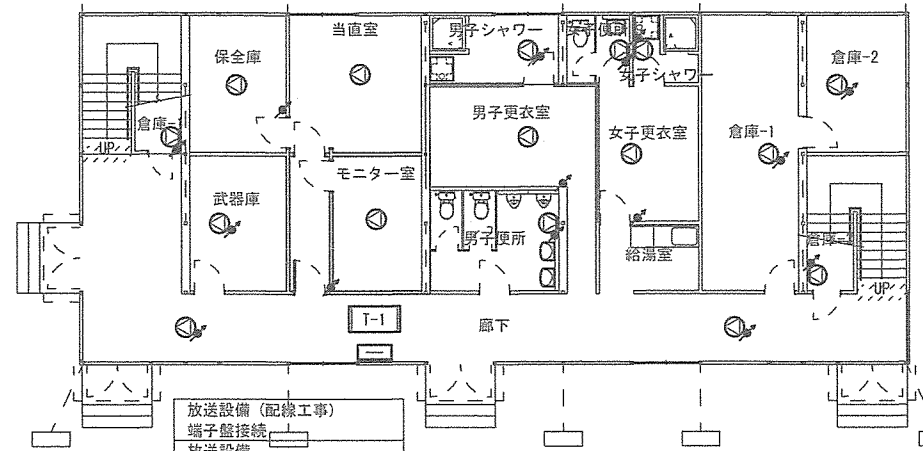
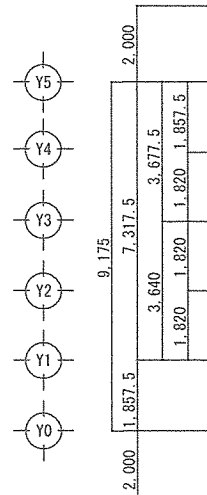
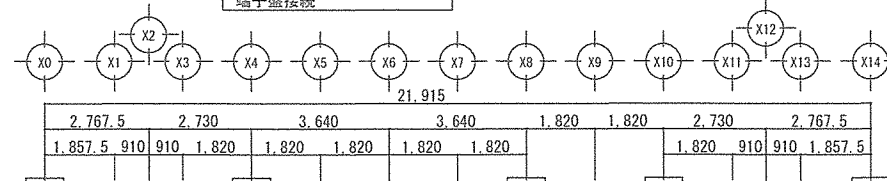
件 名	奄美 (8) 海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	16/66
図 名	仮設庁舎 弱電設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		



放送設備 (配線工事)
端子盤接続



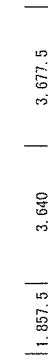
放送設備 (配線工事)
端子盤接続



放送設備 (配線工事)
端子盤接続
放送設備
端子盤一次側別途とする



3 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。



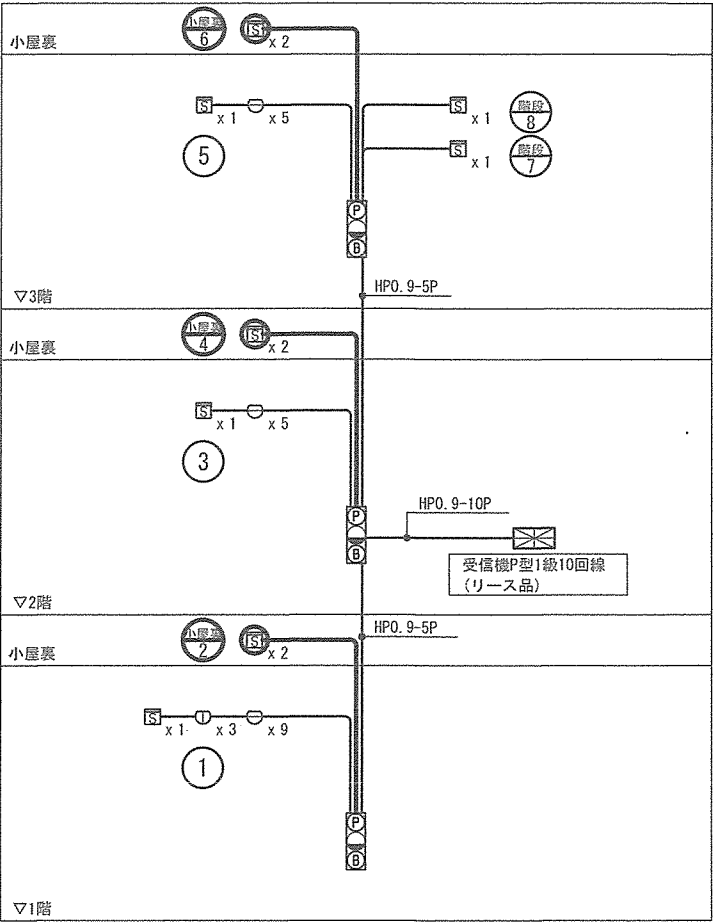
2 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。



1 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

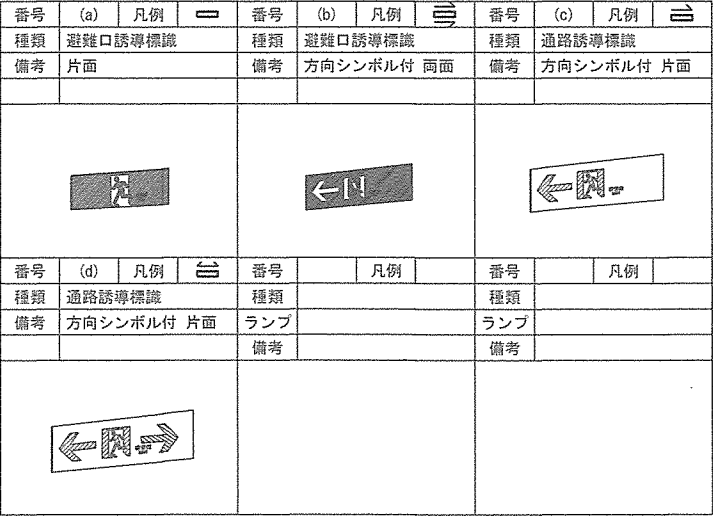
件 名	奄美 (8) 海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	17/66
図 名	仮設庁舎 放送設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

自動火災報知設備系統図

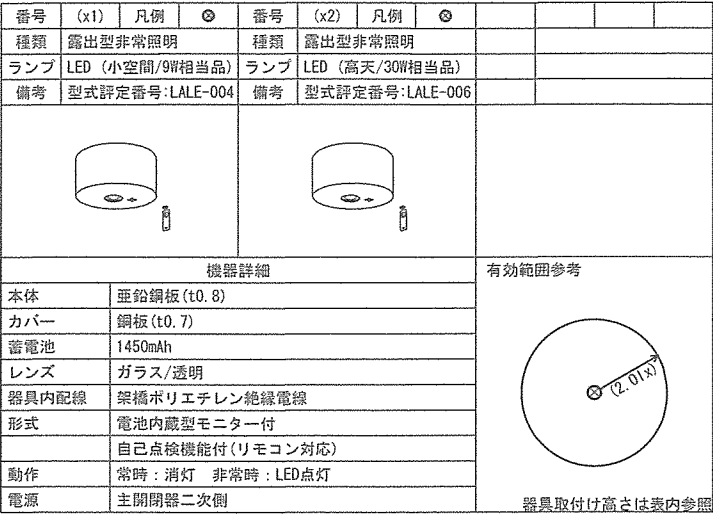


仮設庁舎

誘導設備姿図



非常照明器具姿図



非常照明器具 LED (小空間/9W相当品)						参考メーカー: パナソニック電工 NNF890005J					
器具取付高さ	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	5.5m	6.0m	6.5m	7.0m
単体配置	A1	3.9m	4.0m	4.0m	4.0m	3.6m	3.2m	2.8m			
直線配置	A2	9.2m	9.4m	9.6m	9.9m	10.1m	10.3m	10.1m			
四角配置	A4	7.4m	7.6m	7.8m	8.1m	8.3m	8.5m	8.9m			
1.0lx E=1.0		4.8m		5.0m			5.8m				

非常照明器具 LED (高天/30W相当品)						参考メーカー: パナソニック電工 NNF893007J					
器具取付高さ	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	5.5m	6.0m	6.5m	7.0m
単体配置	A1	3.7m	3.8m	4.0m	4.1m	4.2m	4.3m	4.5m	6.9m	7.4m	7.8m
直線配置	A2	8.1m	8.3m	8.5m	8.7m	9.0m	9.2m	9.8m	15.3m	16.3m	17.2m
四角配置	A4	6.8m	7.0m	7.2m	7.4m	7.5m	7.7m	8.0m	12.0m	12.8m	13.5m
1.0lx E=1.0											

防災設備 凡例

記 号	名 称 / 仕 様	数 量
	受信機P型1級10回線	1 面
	P型1級総合盤 ① 音響装置 ② 表示灯 (赤色) ③ P型発信機	3 面
	差動式スポット型感知器2種	19 個
	定温式スポット型感知器特種防水	3 個
	光電式煙感知器2種	5 個
	光電式煙感知器2種 小屋裏 (点検口: 建築工事)	6 個
	粉末式消火器 ABC 10型	4 台

配線・配管凡例

特記なき配線・配管は下記による	
自火報設備	消防用耐熱電線 (主幹)
"	警報用ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル
"	ビニル絶縁ビニルシースケーブル (防災専用電源)
非常警報設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル (防災専用電源)
"	消防用耐熱電線 (運動線)
記載電線・配管類は参考とし、現場状況・接続機器に合わせ最適な選別を行う事	

施 工 要 項

機器取付要項 (共通)

- 各設備の取付位置は、通行の妨げにならない場所等、使用の利便性を考慮し
取付高さ・有効範囲・機器性能は各種法令・設置基準に応じた最適な工法を行うものとする
- 屋外または水気のある場所の設備は状況に応じ防水または防湿対応とする
- 既存移設機器や特殊機器がある場合は、入念な打ち合わせを行い決定とする
- 施工範囲を含む各機器の試験調整・導通試験を行い、問題なく使用出来る事を確認する
- 給湯器・空調機の共用弱電配線など、電気設備以外で配線工事が発生する場合は
各機器施工業者にて対応とするが、現場にて施工区分調整を行った場合は電気工事とする
- 本工事設置機器の形式・材質は、要求される性能を満たす限り、施工業者仕様とする
- 各設備の取付位置は、現場状況により変更がある場合、関係者協議にて調整を行う
- 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする

配線工事要項 (共通)

- 配線仕様 被覆材質: ☒ エコーゲル対応無し (一般ケーブル) エコーゲル
- 配線保護 屋外埋設: ☒ 樹脂管 金属管 暗渠
屋外露出: 樹脂管 ☒ 金属管 露出 配線ラック
屋内隠蔽: 樹脂管 金属管 壁内部露出配線 ☒ 小屋裏内部露出配線
屋内露出: 樹脂管 ☒ 金属管 ビニルモール ☒ アルモール 配線ダクト 配線ラック
- 指定無き配管は、樹脂 (PF・VE・HIVE・FEP)、金属 (G・E・C) を状況により使い分けとする
- 配管材料の継ぎ手類・ボックス類・カバー類は、接続する配管材料により材質を調整とする
- 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする

防災機器取付・機器配線工事要項 (共通)

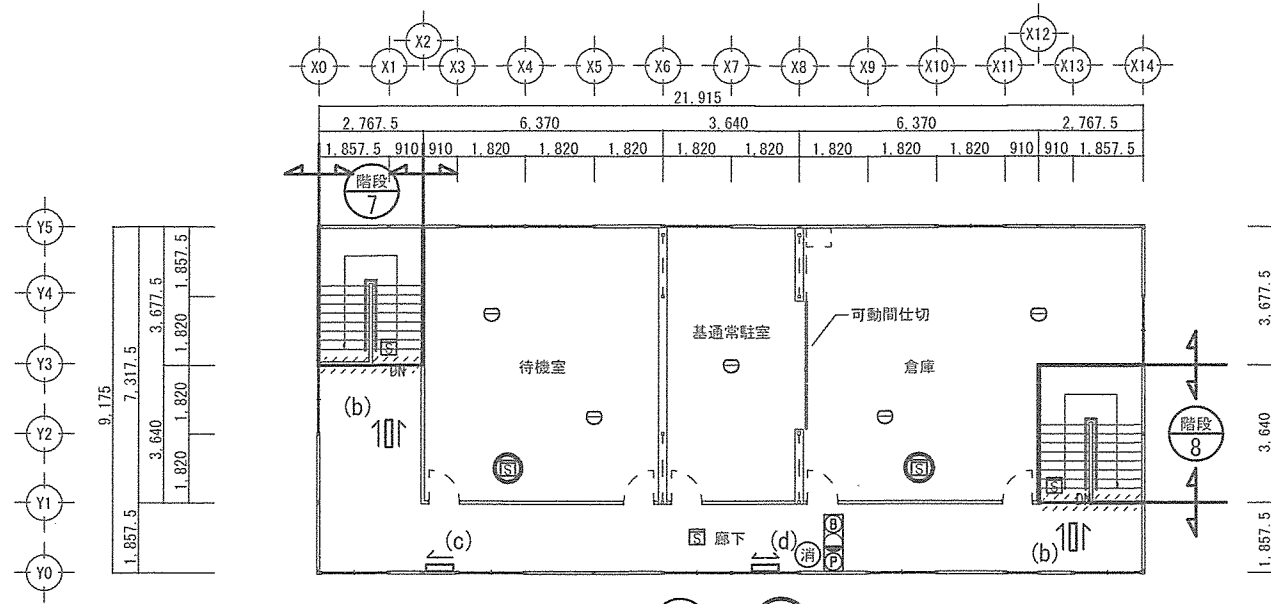
- 各種防災設備は、関係法規ならび各種条例・規則等を満足すること
ただし、消防協議や事前相談により特例申請・特別許可が得られた場合はこの限りでは無い
- 設備内容について、所轄消防、建築指導課、監督者等による指導により変更があった場合は
指導に従い変更を行うこと

自動火災報知設備取付要項

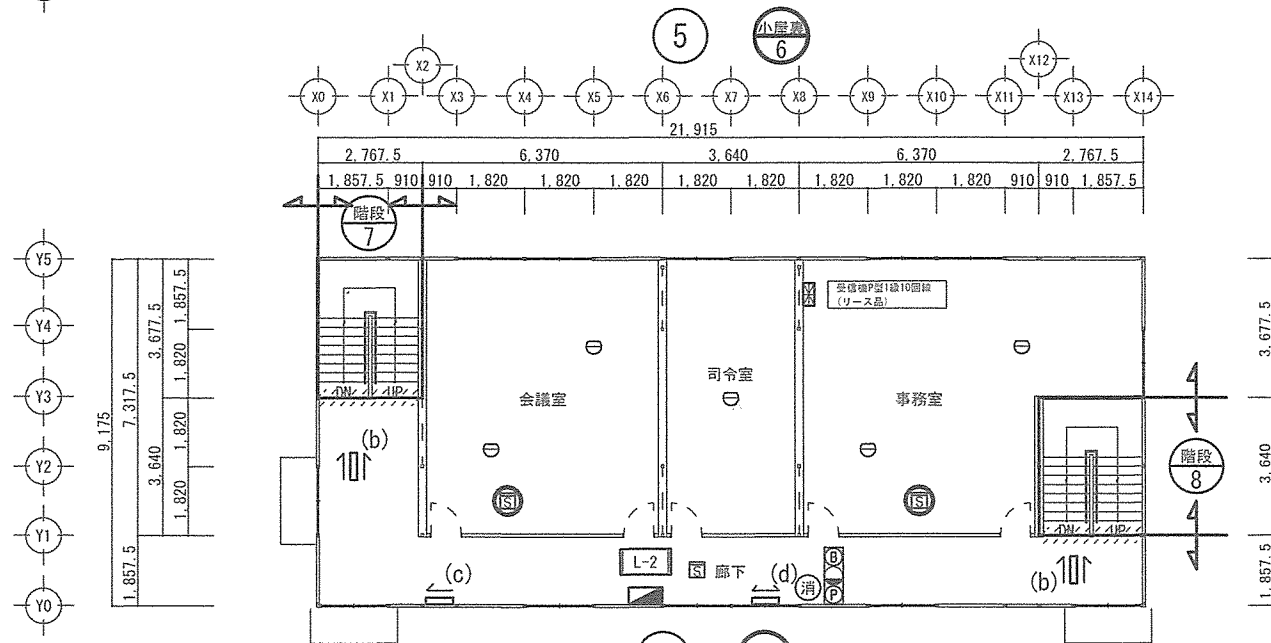
- 設備概要 機器構成: ☒ 本工事建物専用 本工事建物以外と共用
別系統自火報代表信号号報 別系統自火報相互移報
消火栓起動 誘導灯制御 火災通報装置起動 (運動停止スイッチ)
非常放送起動 非常放送優先ベルカット 音響設備電源カット
防火戸制御 防犯設備運動 電気錠制御運動
常用電源: ☒ 接続盤主開閉一次側防災専用電源 既存防災設備電源共有
- 主装置 設置場所: ☒ 本工事建物 本工事建物以外
- 施工内容 設置機器: ☒ 受信機 ☒ 総合盤 発信機 表示灯 音響装置 ☒ 感知器 副受信機
配線配管: ☒ 配線工事 配管工事 空配管工事
機器接続: ☒ 直接接続 配線用開口 端子付配線巻止め
- 各警戒区域の終端抵抗は総合盤終端抵抗とし、総合盤内端子取付とする
感知器へ終端抵抗を取り付ける場合は回路末端の感知器へ終端抵抗Ω表記とする
- 警戒区域番号は (R0) で表し、室内警戒区域以外は図内注釈参照とする
- 1m2以上のEPS空間上部・物入・押入は感知器を設置すること
- 火災の発生又は延焼のおそれ著しく少なく、かつ、火災等の災害による被害を
最小限度に止めることができると判断される下記部分の感知器の設置は免除とする
・便所、浴室、シャワー室、脱衣所、金庫室内、感知器の機能保持が著しく困難な部分
ただし、所轄消防によって設置を指導する場合はこの限りでは無い
- 本工事設置の自動火災報知設備と別系統の自動火災報知設備を接続・運動させる場合
異なるメーカーを接続した事による動作不良などが起こらないよう考慮する

非常照明取付要項

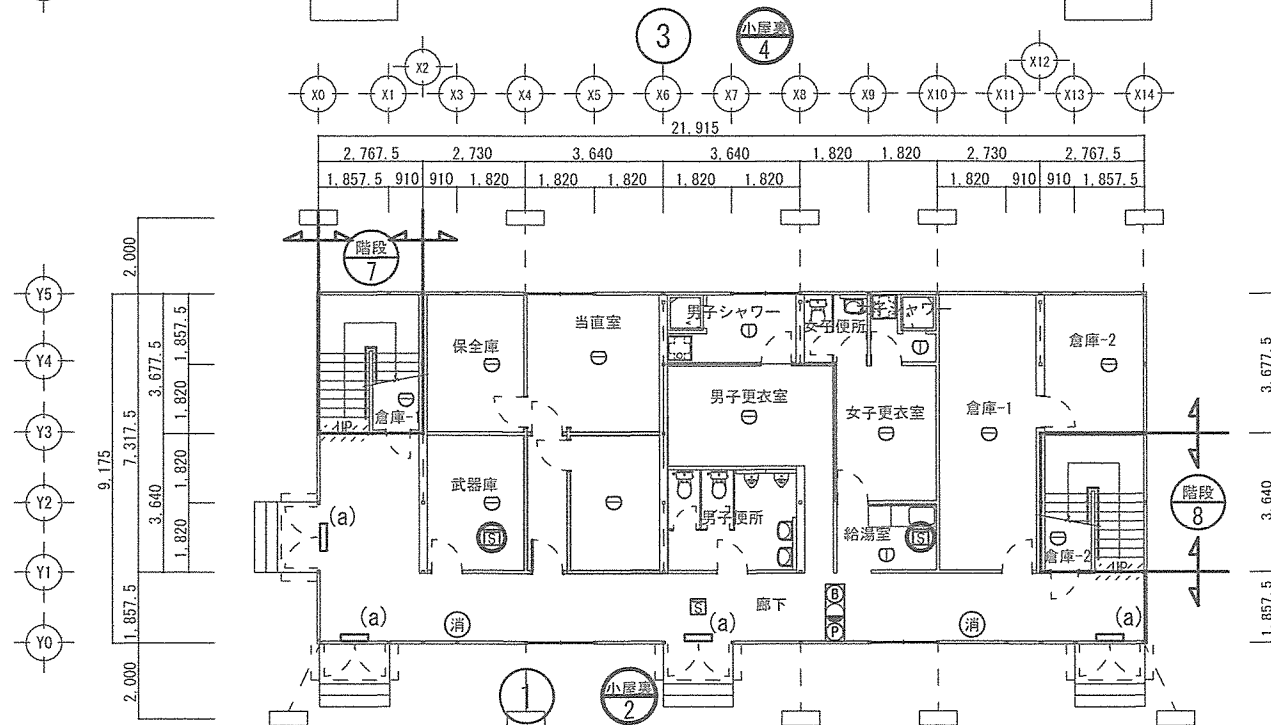
- 建築基準法施行令第126条の4・防災設備に関する指針により設置箇所を選定とする
- 平成12年建設省告示第1411号 (改正平成30年3月29日国土交通省告示第516号) により
令第116条の二第一項第一号に該当する窓その他の開口部を有する居室及び
これに類する建築物の部分で、下記のいずれかに該当する居室内の非常照明を免除とする
一 避難階で屋外出口に至る歩行距離が30m以下の居室で、かつ、避難上支障がないもの
□ 避難階の直上階または直下階で屋外出口または屋外避難階段に至る歩行距離が
20m以下の居室であり、かつ、避難上支障がないもの
二 床面積が30m2以下の居室 (ふすま、障子、その他随時開放することができるもので
仕切られた2室は1室とみなす) で、地上への出口を有するものまたは当該居室から
地上に通ずる建築物の部分の部分が次のイ又はロに該当するもの
イ 令第126条の5に規定する構造の非常用の照明設備を設けた部分
ロ 採光上有効に外気に開放された部分
- 避難時にとって重要でない場所 (被照室の隅角部一辺1m以下、柱の突出による影、物陰等)
は緩和とする (非常用照明器具技術基準 (JIS5501-2009))
- 非常照明を同室内に複数台設置をする場合、単体配置・直線配置による設置位置及び
複数台の合成照度により必要照度を確保できる設置位置へ施工とする



3 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

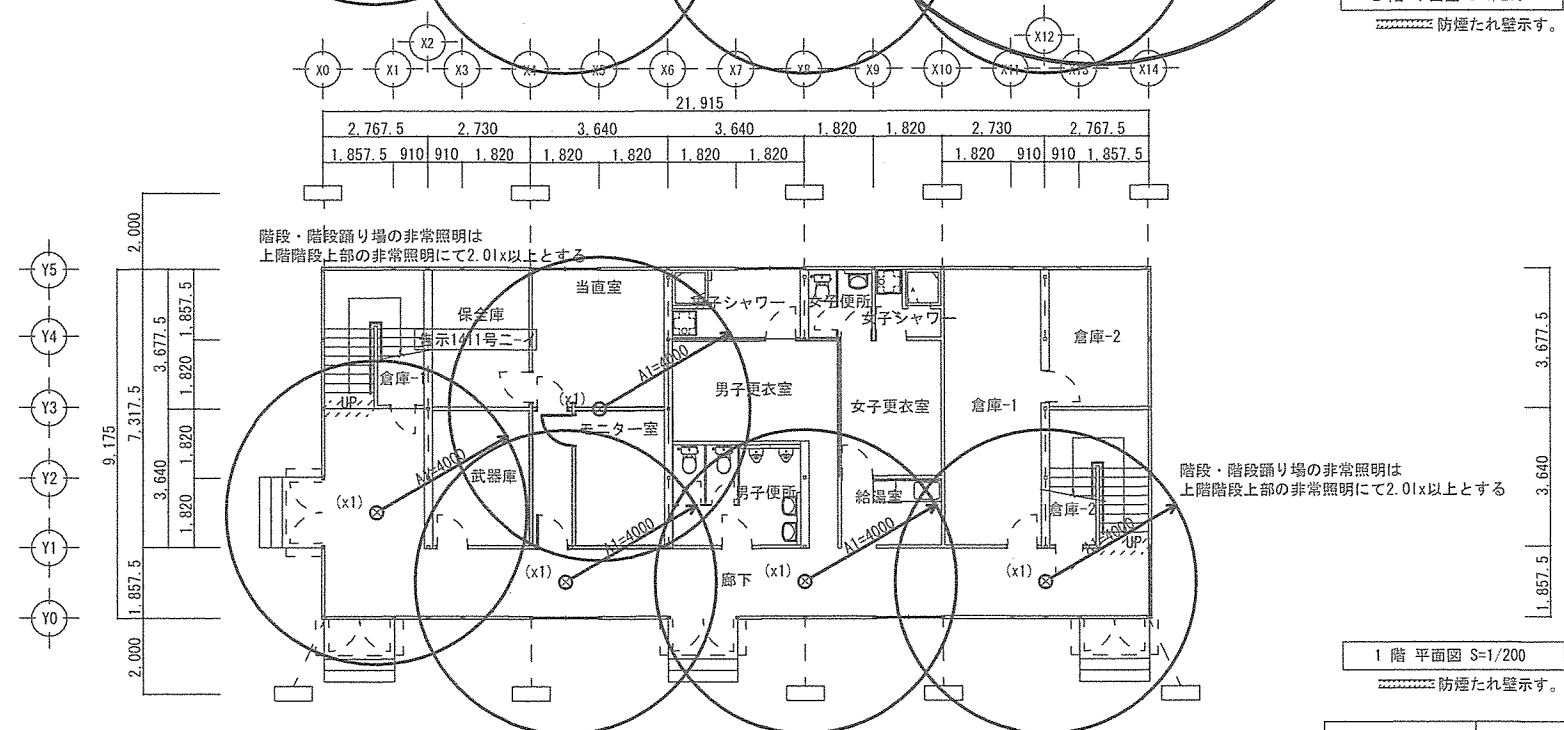
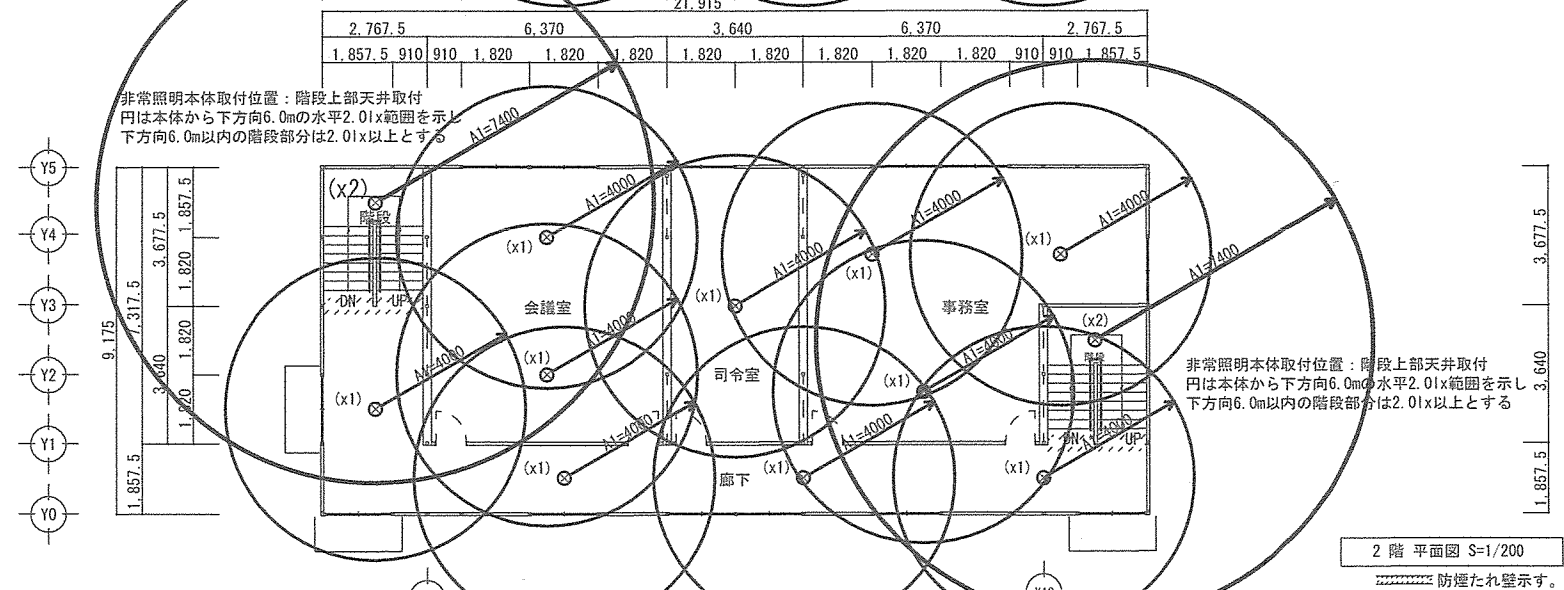
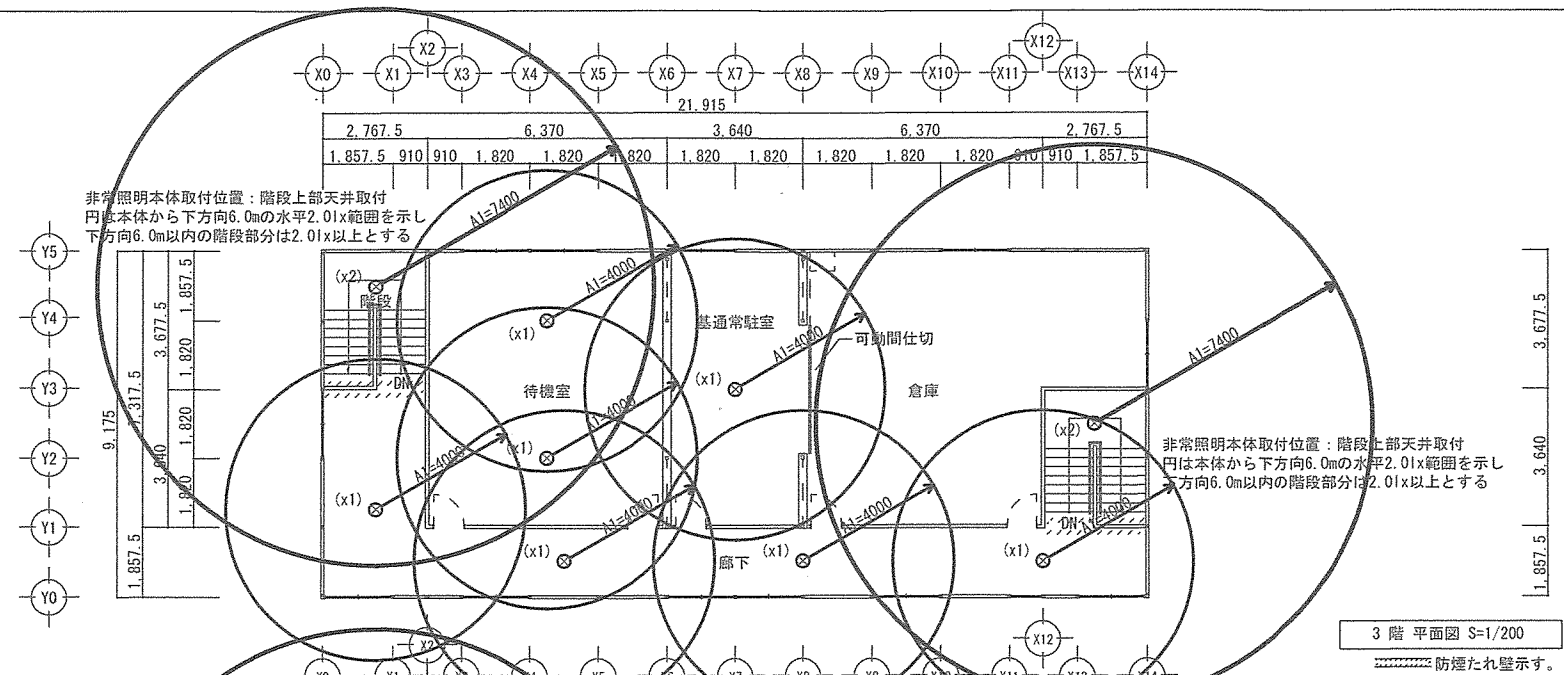


2 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

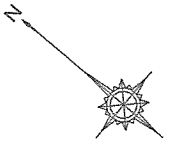
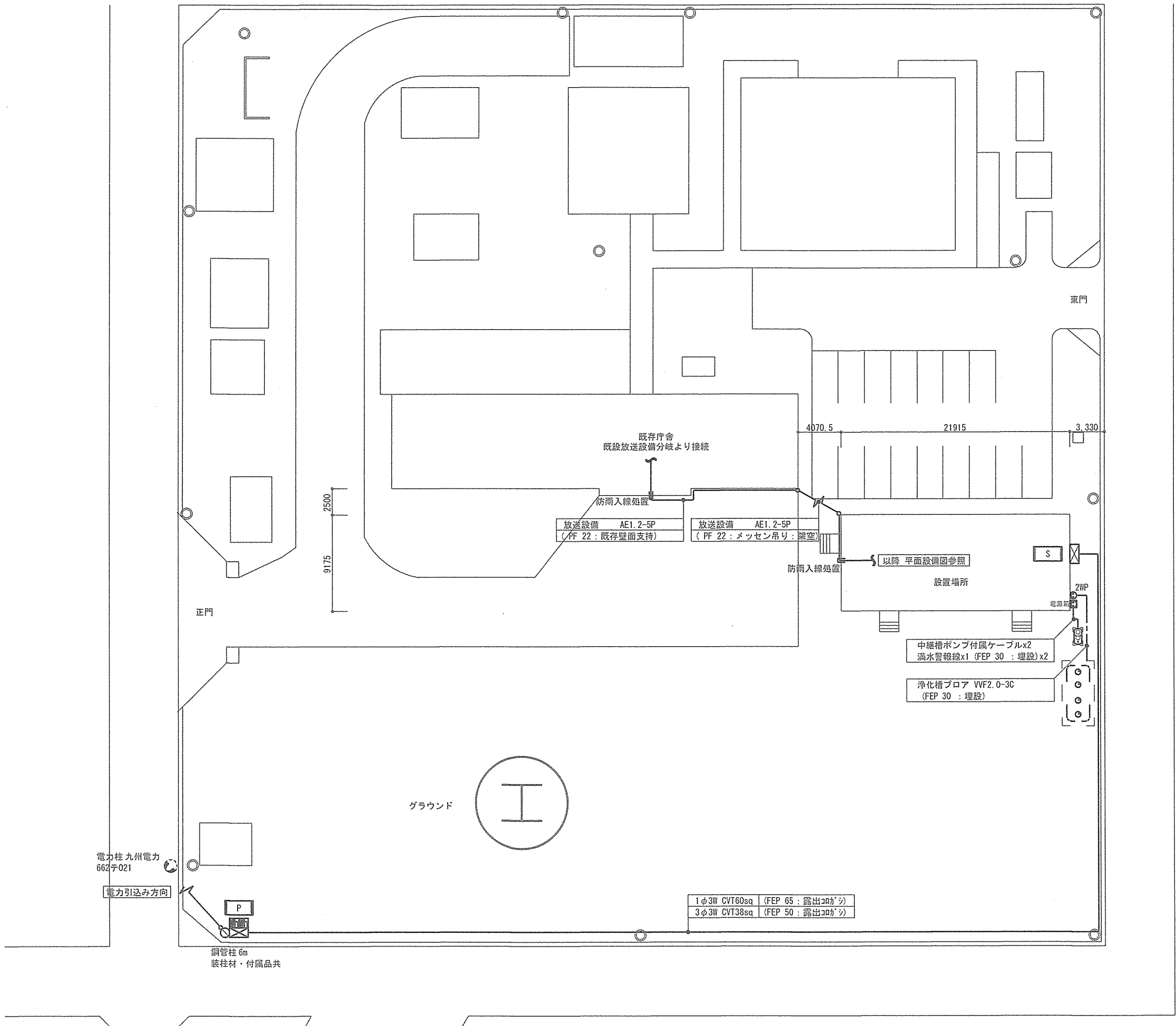


1 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	19/66
図 名	仮設庁舎 防災設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		



件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	20/66
図 名	仮設庁舎 非常照明設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



配置図 S=1/400

件 名	奄美（８）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	21/66
図 名	電気設備 配置図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

換気設備 機器表

記 号	名 称	機 器 仕 様	数 量
1 F	壁 用 換 気 扇	形式・型名スタンダードタイプ	8 台
		風圧式シャッター 羽根径20cm	
		有効換気量435m3/h x5.4Pa	
		開放風量588m3/h (本体能力)	
		電気特性単相100V 0.0165kW(60Hz)	
2 F	壁 用 換 気 扇	形式・型名スタンダードタイプ	2 台
		風圧式シャッター 羽根径25cm	
		有効換気量715m3/h x6.9Pa	
		開放風量888m3/h (本体能力)	
		電気特性単相100V 0.0245kW(60Hz)	
3 F	パイプ用ファン	形式・型名角型格子グリルタイプ	3 台
		羽根径8.5cm	
		有効換気量102m3/h x13.7Pa	
		開放風量120m3/h (本体能力)	
		電気特性単相100V 0.0047kW(60Hz)	
4 F	ダクト用換気扇	形式・型名天井埋込型 低騒音形	2 台
		風圧式シャッター 羽根径15cm	
		有効換気量135m3/h x48Pa	
		開放風量175m3/h	
		電気特性単相100V 0.0155kW(60Hz)	
5 F	ダクト用換気扇	形式・型名天井埋込型 低騒音形	2 台
		風圧式シャッター 羽根径18cm	
		有効換気量264m3/h x26Pa	
		開放風量310m3/h	
		電気特性単相100V 0.0295kW(60Hz)	
US F	ダクト用換気扇	形式・型名ユニットシャワー用換気扇	2 台
		※本体はユニット用備品とする	
		有効換気量ユニット備品による	
		開放風量ユニット備品による	
		電気特性単相100V	
1 OG	給排気グリル	形式・型名薄型デザイングリル	2 台
		風量調節形	
		フィルター付	
		ダクト径150φ	
		開口面積165cm2	
2 OG	給排気グリル	形式・型名薄型デザイングリル	14 台
		風量調節形	
		フィルター付	
		ダクト径200φ	
		開口面積269cm2	
		附属品SUS製丸型フード	

空調設備 機器表

記 号	名 称	機 器 仕 様	数 量
1 RAC	ルームエアコン	形式・型名冷暖房兼用壁掛形	6 台
		2.5kw相当品	
		冷暖房能力冷房能力 2.5kW 暖房能力 2.8kW	
		冷媒管6.35mm + 9.52mm	
		電気特性単相100V 消費電力 1.10kW	
1 PAC	パッケージエアコン	形式・型名冷暖房兼用天吊形	3 台
		3.0HP	
		冷暖房能力冷房定格: 7.1kW 暖房定格: 8.0kW	
		電気特性3φ・200V 室外機直繋ぎ	
		電動機圧縮機+ファン 2.00kW	
2 PAC	パッケージエアコン	形式・型名冷暖房兼用天吊形	4 台
		5.0HP	
		冷暖房能力冷房定格:12.5kW 暖房定格:14.0kW	
		電気特性3φ・200V 室外機直繋ぎ	
		電動機圧縮機+ファン 2.80kW	
		設計値消費電力 5.20kW 運転電流 20.0A	
		附属品ワイヤードリモコン	

シンボル凡例

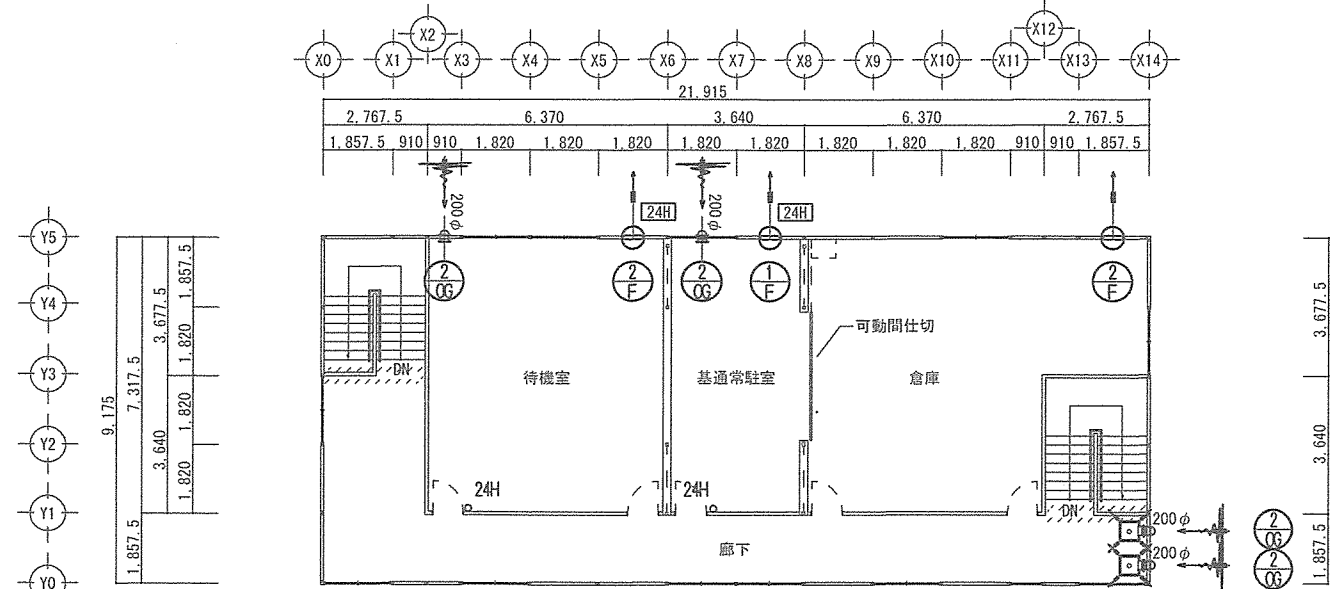
記 号	名 称 / 仕 様
	換気扇 壁用
	換気扇 天井埋込型
	レンジフードファン
24H	24時間換気用スイッチ ※電気工事
	給気グリル/給気ガラリ/給気口/外気取込口
	外部防雨フード付丸型ベンドキャップ
	給気口 天井埋込型
換気種別	24H…24時間換気 FD付… フイアダ ンバー 火気…火気換気 油煙…油煙換気 無窓…無窓居室機械換気 便所…無窓便所機械換気
	エアコン 壁掛型
	エアコン 天吊型
	エアコン用リモコン
	エアコン用ドレンアップメカ
	エアコン室外機 耐塩害仕様
No 機種	各種機器表示番号

配線・配管凡例

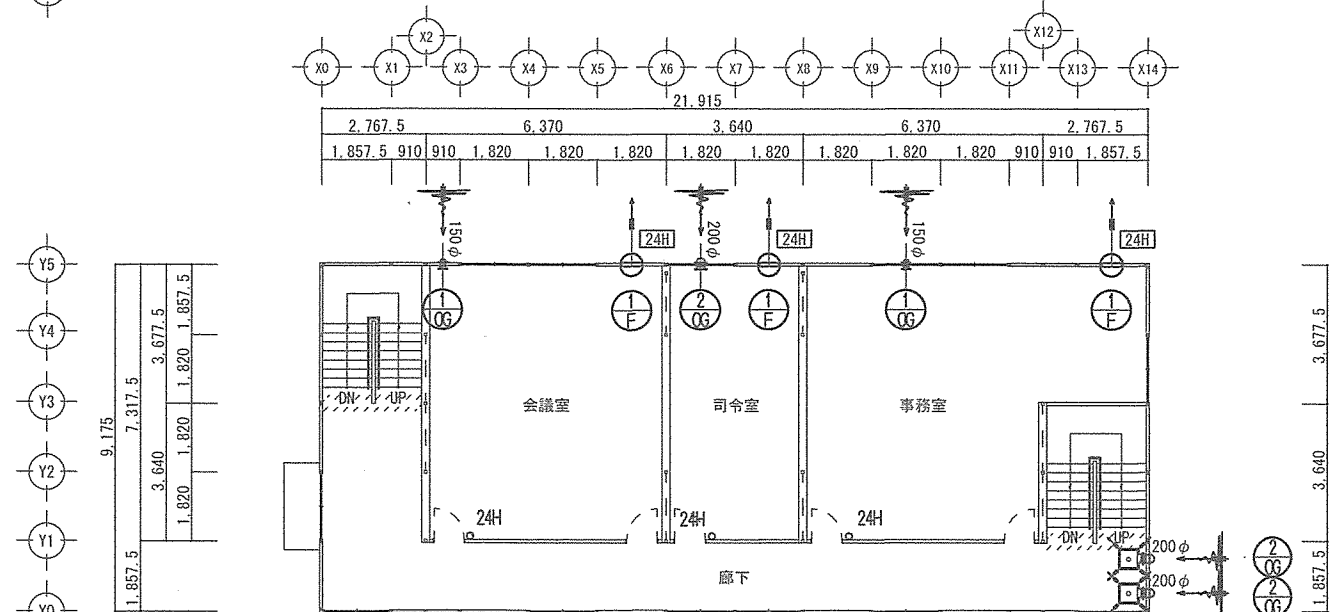
特記なき配線・配管は下記による		
一般換気	フレキシブルダクト	材質：アルミニウム0.15t
油煙排気	スパイラルダクト(SD)	材質：亜鉛引き鉄板0.5t
〃	保温材	ロックウール50mm厚保温
天井給気	フレキシブルダクト	材質：アルミニウム0.15t
空調設備	冷媒用被覆銅管	材質：りん脱酸銅継目無管（ベアコイル）
〃	配管被覆材	材質：高発泡ポリエチレン
〃	連絡用電線	材質：ビニル絶縁ビニルシースケーブル
〃	ドレン管	材質：VPまたは耐候性低密度ポリエチレン
〃	リモコン配線	機器指定品
記載電線・配管類は参考とし、現場状況・接続機器に合わせ最適な選別を行う事		

施 工 要 項

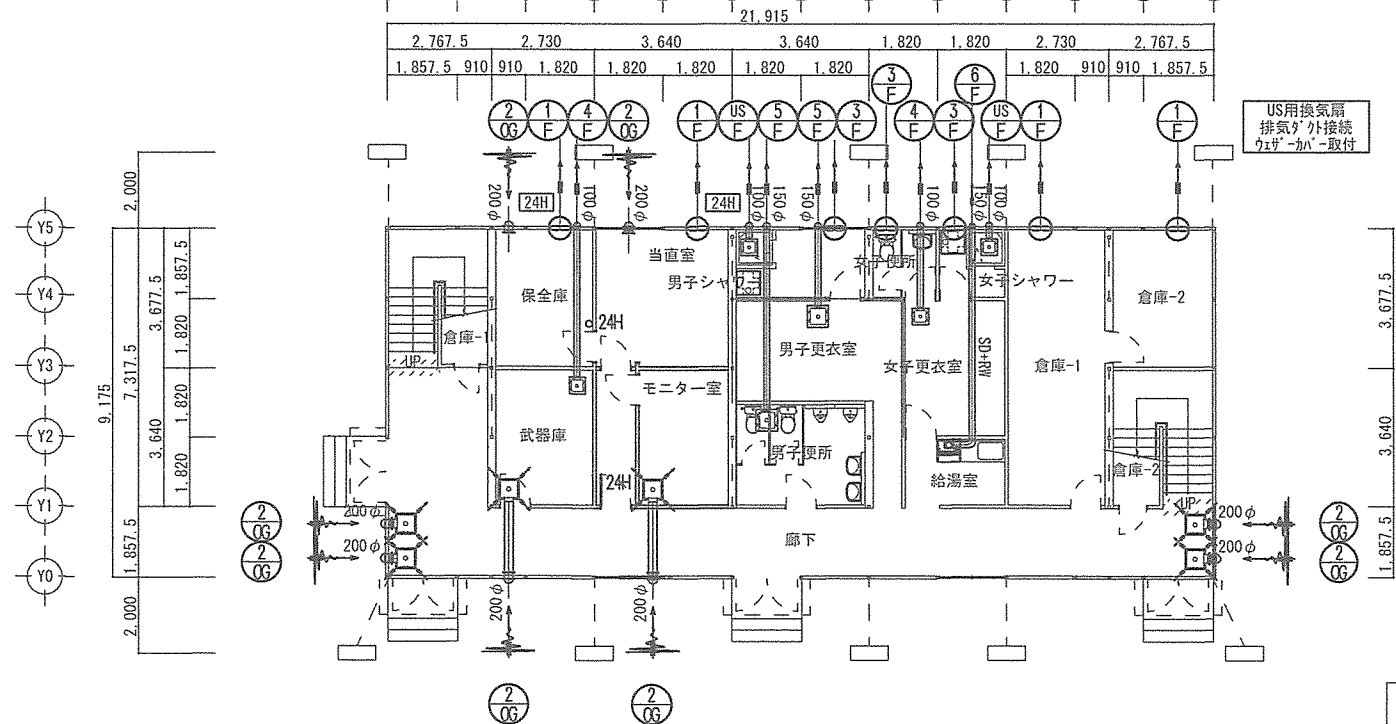
換気設備要項
1) 設備概要 ○24H(シックハウス対策) 火気換気(炭ガス) ○油煙排気(調理) FD(ファイアダンパー) 機械換気(無窓居室) 機械換気(無窓便所)
2) [24H]はシックハウス対策(24時間運転)を示し、スイッチにその旨を明示する
3) 延焼のおそれのある部分で開口部ダクト径125φ以上は防火ダンパー、100φ以下は防火ダンパーまたは防火覆い、防火区画貫通ダクトは最寄へ防火ダンパーを設置する
4) 高温になる給排気ダクトは、結露対策として必要に応じ保温工事を行う
5) 調理により油煙の発生する排気ダクト(厨房・レンジフード対象)は、遮熱工事を行う
6) 換気扇・給気口は、ショートサーキット対策として1.5m以上離隔をとる
換気扇取付要項
1) 換気扇はシャッター付とし、防雨対策として外部フードを取り付け 雨水又はねずみ、虫、ほこりその他衛生上有害なものを防ぐ為の設備を設置する
2) 換気扇のスイッチ取付・電源接続は本工事電気設備とし スイッチ取付位置は換気扇付近または部屋の照明器具スイッチと同じ場所に設置とする
3) 給気口の施工位置は建築と協議の上取付位置を決定するものとする
4) ドアアンダーカット、ドアガラリ、給気框は建築工事とする
空調機器取付要項
1) 配管保護 ○屋外露出 ○コーテ ー スリムダクト(樹脂) ラッキング(角鉄板) ドレン配管保温 ○屋内隠蔽 コーテ ー ○スリムダクト(樹脂) ラッキング(角鉄板) ○ドレン配管保温 ○屋内露出 コーテ ー ○スリムダクト(樹脂) ラッキング(角鉄板) ドレン配管保温
2) 共通備品 集中コントローラ リモコンカバー 開口部カバーキャップ ドレンアップメカ ドレントラップ 指詰め防止網 室外機防護パネル 風向調整板 二段架台 架台(H=300) 架台(H=500) 樹脂製置台 ○丸付コンクリートブロック ○構造体固定金具 屋上設置固定金具
3) ドレン排水 ○地面自然浸透 地面浸透処理 雨水系統 雑排水系統 汚水系統
4) 空調機の電源接続は電気工事、リモコン用弱電配線・室内機室外機間の連絡線接続は 機器施工業者にて対応とするが、現場にて施工区分調整を行った場合は電気工事とする
5) リモコン取付位置は空調機付近または部屋の照明器具スイッチと同じ場所に設置とする
6) 機器の冷暖房能力・消費電力は参考値とする



3 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

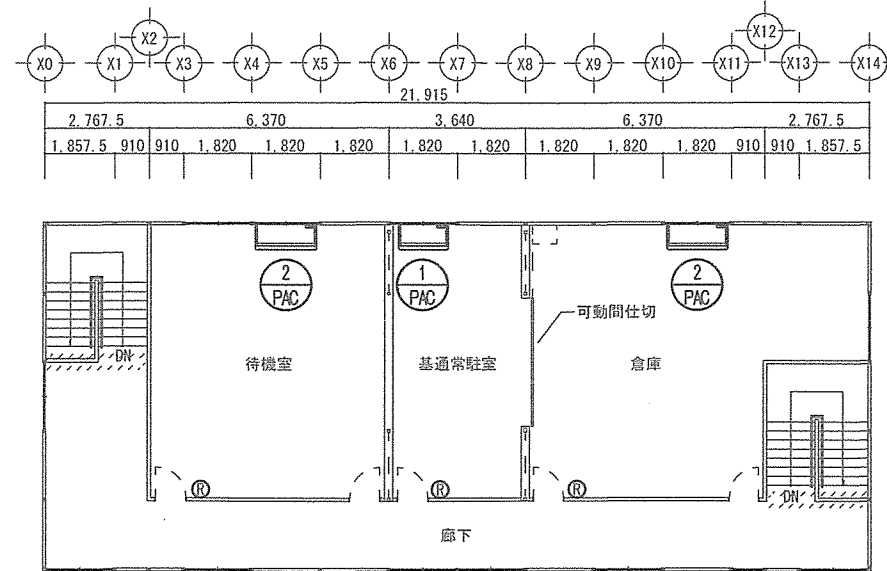
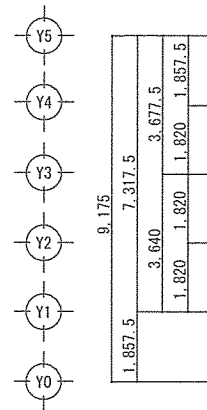


2 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

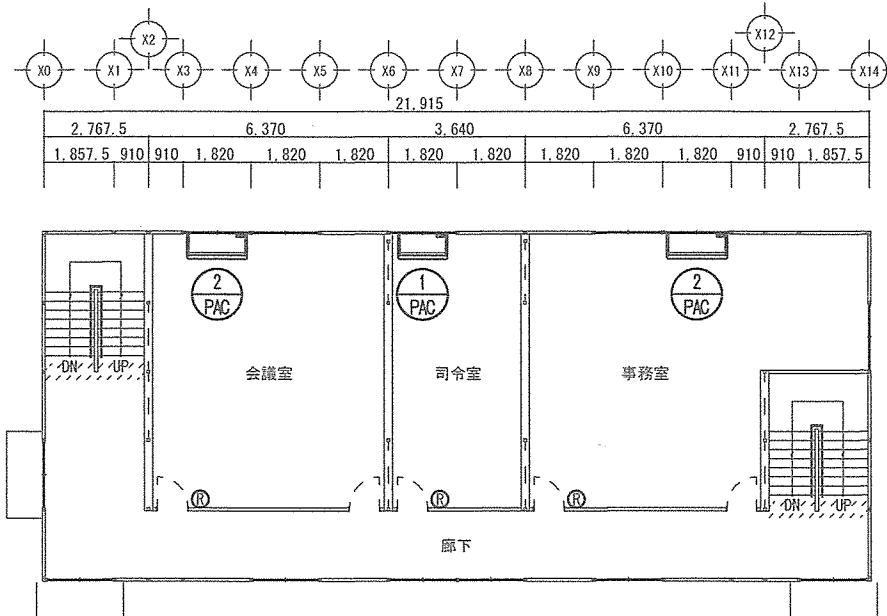
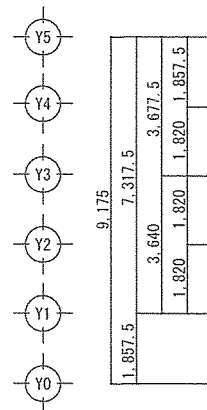


1 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

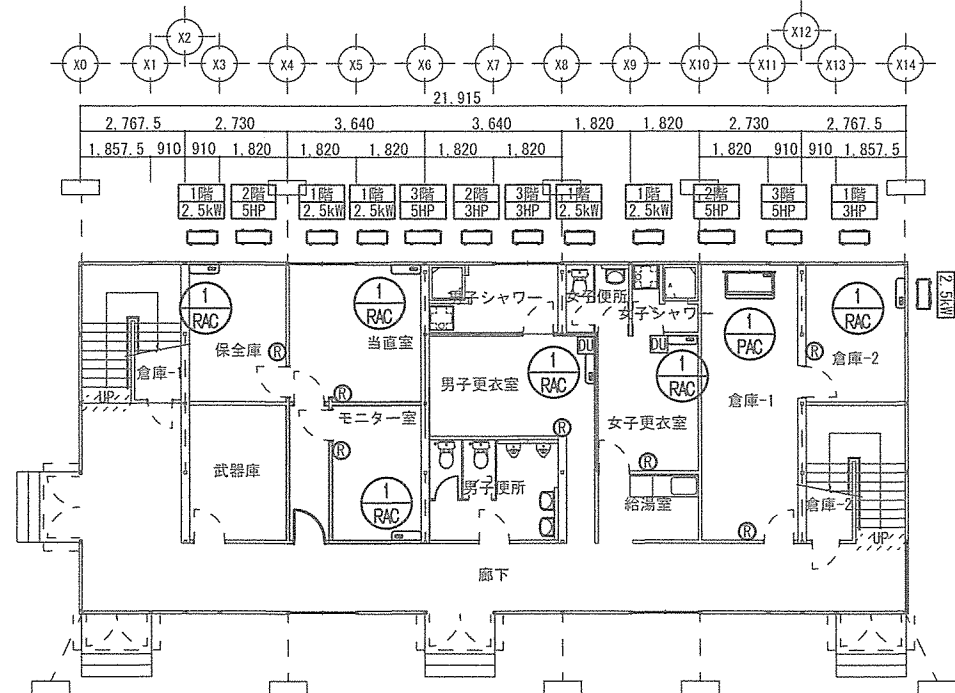
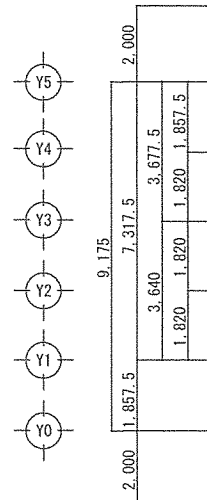
件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	23/66
図 名	仮設庁舎 換気設備 平面図	作成年月日	R8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



3 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。



2 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。



1 階 平面図 S=1/200
防煙たれ壁示す。

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	24/66
図 名	仮設庁舎 空調設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

衛生設備機器表									
記号	機器名称		仕様 / 附属品				消費電力 (kW)	数量	備考 (施工要項等)
1 TS	浄化槽	形式	フジクリーン : CV-50		設置方法	屋外据置	単相100V 0.230	1	施工要項 [浄化槽]
		規格	W:2200mm×D:5280mm×H:2140mm		対象人員	50 人			1) 容量・規格寸法は設計値とし、表記能力を満たす機器を設置するものとする。 2) 点検用簡易架台は、プレハブ設備工事とする。 3) 浄化槽本体及びブロウ装置のコンクリート基礎工事は、プレハブ建築工事とする。
		処理能力	汚水量:10.0m ³ /d						
		ブロウ	リース機器仕様による						
	附属品	マンホール、臭突口、各種配管取出口、点検用簡易架台、他標準附属品							
1 PDU	汚水中継槽ポンプユニット	形式	PVC製横型汚水中継槽ポンプユニット		設置方法	地中埋設	単相100V 0.500×2	1	施工要項 [汚水中継槽ポンプユニット]
		規格	W:1500mm×D:745mm×H:810mm		有効容量	0.65 m ³			1) 槽容量・規格寸法は設計値とし、表記有効容量を満たす機器を設置するものとする。 2) 機器消費電力は設計値とし、電気配線・電源工事は、プレハブ電気設備工事とする。
		機器能力	φ50 A×50.0 L/min×9.8 m×0.4 kW - 2 基						
		運転方式	交互運転						
	附属品	マンホール(φ386mm)×2、マンホールアダプター、ボールタップ、配管固定用L型金具 満水警報装置、各種配管取出口、逆流防止弁、PCパネル、他標準附属品							

衛生設備図示記号		
記号	名称	仕様 / 附属品
———	給水管(上水)	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 [HI]
————	排水管(汚水・雑排水)	硬質ポリ塩化ビニル管(肉薄管) [VU]
—PU—	排水圧送管(汚水・雑排水)	硬質ポリ塩化ビニル管(一般管) [VP]
	新設量水器・新設止水栓	
	排水樹(汚水・雑排水)	小口径インパート樹 密閉防臭蓋(樹脂製)
	各種機器 表示番号	

衛生設備 施工要項

■ 衛生器具設備工事

1) 器具の水栓類は、必要な吐水口空間を満たす位置で施工するものとする。

■ 配管工事 共通事項

1) 特記なき屋外横配管は、すべて地中埋設配管とする。

2) 腐食するおそれのある部分及び、該当部分の材料に応じて腐食防止処置を行うものとする。

3) 特記なき排水横配管の勾配は、下記の表を満たすものとする。

■ 給水・給湯設備工事

1) 給水配管管径は水撃作用対策として、2.0 m/s 以下(推奨流速)となる管径を選択するものとする。

2) 量水器本体は、所上水道局手配とする。(格納BOXはプレハブ衛生設備施工業者手配とする)

3) 給水管等の地中埋設配管は、凍結防止対策として埋設深さ300.0mm以上に布設するものとする。

4) 給水配管等は屋外露出部のみ保温工事を行うものとし、
配管にポリエチレンフォーム保温筒10mm(ワンタッチ型)を巻き付ける簡易的な保温とする。

5) 給水管の埋設部には埋設表示杭を敷設すること。

■ 汚水・雑排水設備工事

1) 屋内の汚水・雑排水配管は分流とする。

2) 汚水・雑排水の配管径・配管勾配は排水負荷単位法に基づき算定するものとする。

3) トラップ無き機器には配管トラップを設けるものとする。

■ ガス設備工事

1) ガス設備工事は、各ガス機器からマイコン遮断メーター最寄り二次側配管接続までをプレハブ工事とし、
ガス容器、ガスマイコンメーター、集合装置等の設置はガス供給事業者施工範囲とする。

2) ガス容器は、鎖等で仮設建物外壁へ固定し、転倒防止処置を行うものとする。

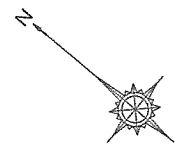
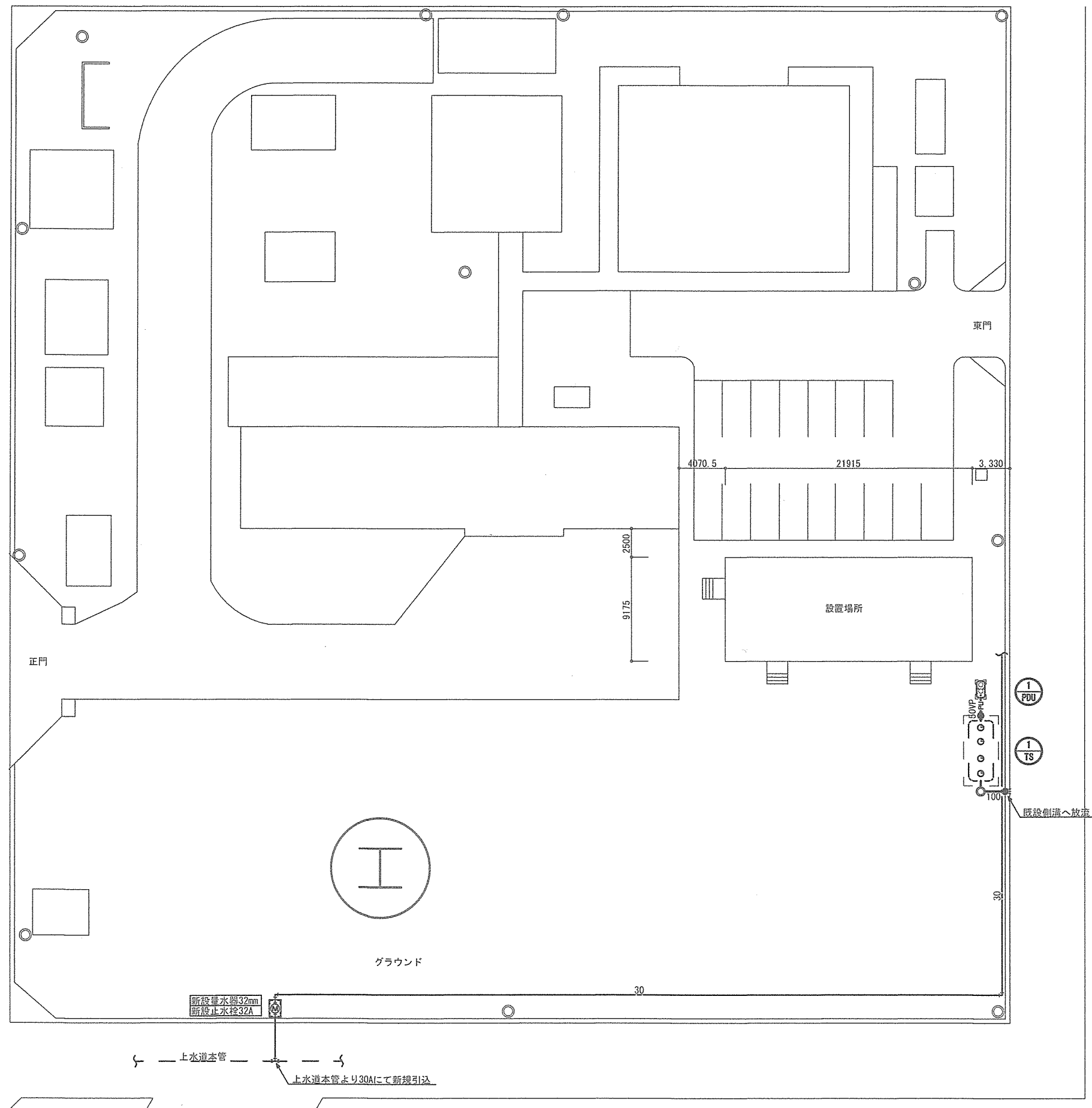
3) ガス容器置場のコンクリート基礎は、プレハブ建築工事とする。

■ 雨水排水設備工事

1) 雨水排水は、堅樋より地面浸透放流とする。

排水横配管 勾配表						
管 径	勾 配	標準流速		管 径	勾 配	標準流速
65A 以下	△ 1/50以上	0.6~1.5 m/s		125A	△ 1/150以上	0.6~1.5 m/s
75A・100A	△ 1/100以上			150A 以上	△ 1/200以上	

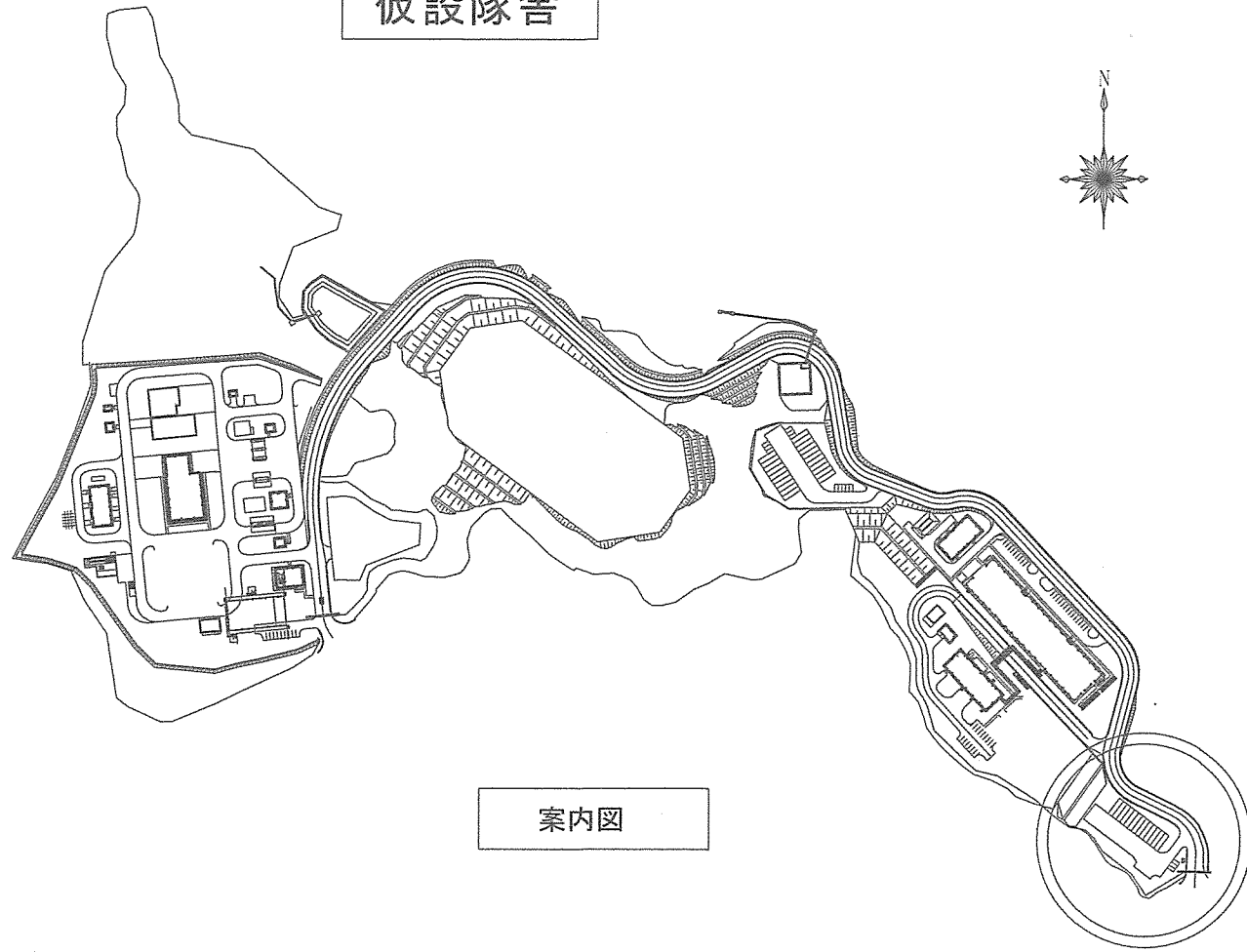
件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	25/66
図 名	衛生設備 凡例、機器表	作成年月日	R8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		



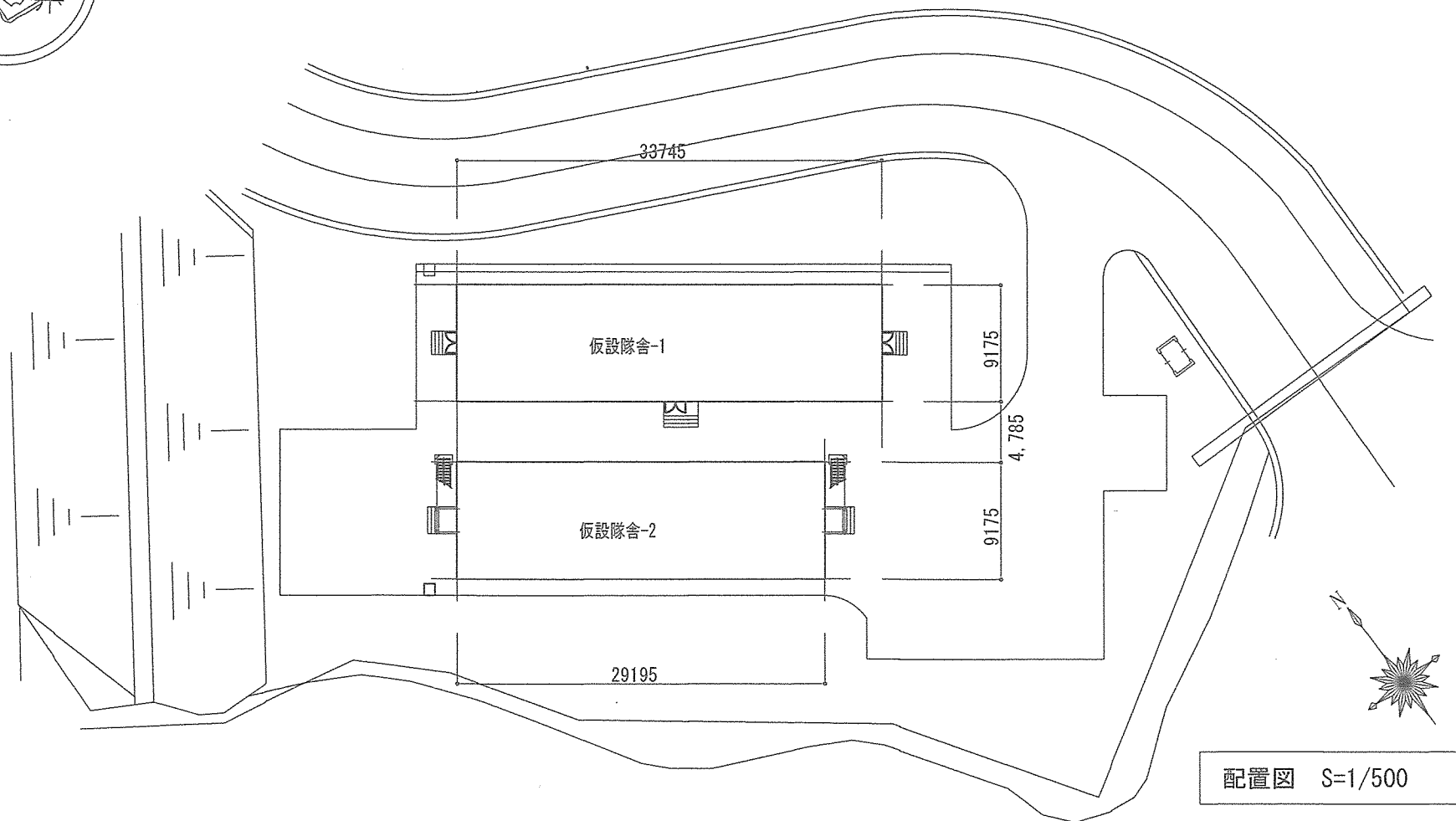
配置図 S=1/400

件 名	奄美（8）海上輸送群庁舎仮設プレハブリース	図面番号	26/58
図 名	給排水設備 配置図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

仮設隊舎



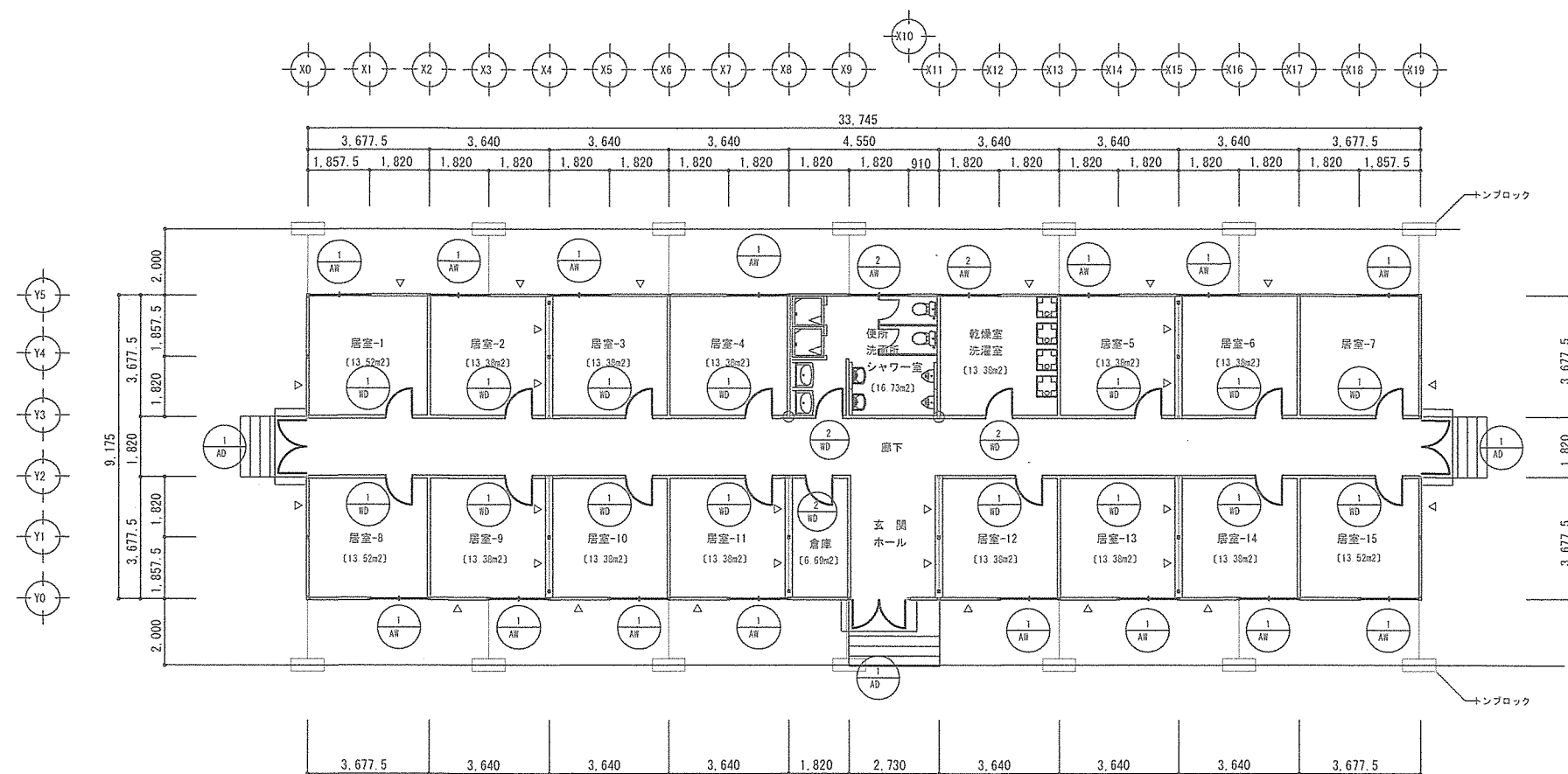
案内図



配置図 S=1/500

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	27/66
図 名	案内図・配置図	作成年月日	R 8.6.19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

設 計 概 要				凡例：■印のついたものを適用する。		外 部 仕 上 表				凡例：■印のついたものを適用する。					
工事名称	奄美（8）海上輸送群隊舎仮設プレハブリース			構 造	■ 軽量鉄骨造（ブレース構造）		屋 根	■ ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8 H=88 防火認定番号：不燃 NM-8697	裏 面：	■ 発砲ﾎﾟﾘﾔﾚﾝ t=4 □ 無機質断熱材 t=5					
工事場所	鹿児島県大島郡瀬戸内町大字節子字犬山684番2 陸上自衛隊瀬戸内分屯地内			基 礎	■ H鋼基礎（ﾊﾞｰｽｺﾝｸﾘｰﾄ）					軒裏・鼻隠し	■ ｶｰﾑﾞｯﾁ表し（断熱材無し）	鼻隠し：	□ ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.5 H=320		
用途地域	-			1 F 床	■ 床パネル t=90 ■ 床下防湿措置		軒裏・鼻隠し	■ ｶｰﾑﾞｯﾁ表し（断熱材無し）	鼻隠し：				□ ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.5 H=320		
防火地域	□ 防火地域 □ 準防火地域 □ 法22条区域 □ 指定無し				スタイロフォーム≒25 裏張 防湿コンクリート t=60					外 壁	■外壁パネルt=43（標準）	下 地：			
その他	-				ポリフィルム t=0.15 表張 ポリフィルム t=0.15		建 具	一般部：	■ アルミ製両開き戸 ■ アルミ製引違窓 □ アルミ製内倒し排煙窓				硝 子：	■ 強化型板t=4 ■ ｱﾙﾐﾊﾞﾆｰﾙ t=3 （ﾌﾗｯﾄ）	
	-									■ 強化型板t=4 □ 型板t=4 □ 強化透明t=4 □複層ｶﾞﾗｽ □ 透明t=3 □ 型板t=4 □ 複層ｶﾞﾗｽ					
	-														
	-														
建ぺい率	％ < --％						外 腰	□ コンクリート打放仕上（補修程度） □ モルタル刷毛引仕上		■ H鋼基礎（工場塗装）					
容積率	％ < ---％							櫓	軒 櫓： □ 塩ﾋﾞ 製角型（前高200） □ 塩ﾋﾞ 製半丸型 ■ 無し 縦 櫓： □ 塩ﾋﾞ 製ｶﾞｰVU60φ □ 塩ﾋﾞ 製ｶﾞｰVU75φ ■ 無し						
敷地面積	- m ²						庇		■ ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8 H=88 □ 無し						
				延べ面積	309.61m ²	9.175 x 33.745 = 309.610375	ポーチ	■ コンクリート金ｺﾏﾞ押さえ □ 150角磁器質タイル貼り □ 100角磁器質タイル貼り							
				1 F 床面積	309.61m ²	9.175 x 33.745 = 309.610375	スロープ	□ コンクリート ■ 無し							
内 部 仕 上 表															
階	室 名	床	巾木	壁		天井		廻縁	天井高(FL)	備考					
1階	玄関ホール・廊下	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(準不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼 間仕切壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(準不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼		仕上：GB-D t=9.5（LGS下地）		塩ビ	2.400 (FL±0)						
	居室-1～15	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼 間仕切壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼 ※建告第1436号-四-へ（5）		仕上：(不燃)GB-NC t=9.5（LGS下地） ※建告第1436号-四-へ（5）		塩ビ	2.400 (FL±0)	ｶｰﾃﾞﾈｰﾙ(ﾀﾞﾌﾞﾙ) 遮光ｶｰﾃﾞﾈｰﾙ(ﾚｰｽ共)					
	便所・洗面所 ・シャワー室	長尺シート t=2（抗菌） 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(準不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼 (抗菌) ※(壁共通)水廻り仕上：化粧ﾀｲﾙ板 t=6 間仕切壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(準不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼 (抗菌)		仕上：GB-D t=9.5（LGS下地）		塩ビ	2.400 (FL±0)	ユニットｼｬｰ-×2ヶ所.ﾗｲﾆﾝｸﾞ.ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ.隔て板					
	洗濯室・乾燥室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(準不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼 ※(壁共通)水廻り仕上：化粧ﾀｲﾙ板 t=6 間仕切壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(準不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼		仕上：GB-D t=9.5（LGS下地）		塩ビ	2.400 (FL±0)	洗濯ﾊﾞﾝｳx4.全自動洗濯機x4.乾燥機据付台x4台 ｶﾞｽ配管.ｶﾞｽ乾燥機(ﾌﾞﾛｯｼﾝｸﾞ)x4台.					
	倉庫	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(準不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼 間仕切壁：GB-R t=12.5(LGS下地) 仕上：(準不燃)ﾋﾞﾆｰﾙ貼		仕上：GB-D t=9.5（LGS下地）		塩ビ	2.400 (FL±0)						
共通事項				ホルムアルデヒド対策		防火認定番号		内部仕上の略号・種類							
断熱材：(1階天井裏)グラスウール t=50 24kg品 断熱材：(外壁内壁)グラスウール t=50 24kg品 断熱材：(間仕切り壁)グラスウール t=50 24kg品（天井下までの充填とする）				※合板・接着剤のホルムアルデヒド等の放散量等級は、F☆☆☆☆とする。 ※壁下地 LGS壁下地 内部仕上げ、及び天井裏、天井裏の使用材料は規制対象外又は、F☆☆☆☆の材料を使用。 ※クロロピリホス・アスベストは使用しない。 ※24時間換気を設置する。 ※使用する材料は基準法第37条の基準に適合するものを使用する。		●(不燃)石膏ボード t=12.5・t=15：NM-8619 ○(不燃)化粧石膏ボード t=9.5：NM-8613 ○(不燃)シーリング石膏ボード t=12.5：NM-9639 ○(不燃)珪酸カルシウム板 t=4～12：NM-8576 ●(不燃)ビニールクロス(1級品)：NM-9899 ○(不燃)岩綿吸音板t=9：NM-8599 ●(不燃)化粧珪酸カルシウム板 t=6：NM-3468 ○(不燃)石膏ボード t=15：NM-8619 ○(不燃)石膏ボード t=9.5：NM-0441		○(不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：NM-1864 ○(準不燃)石膏ボード t=9.5：QM-9828 ●(準不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：QM-0524 ○(準不燃)化粧石膏ボード(壁) t=9.5：QM-9824 ●(準不燃)ビニールクロス(2級品)：NM-3468 ○(準不燃)シーリング石膏ボードt=9.5：QM-0898 ○(不燃)ｱﾙﾐ製ﾊﾞｽﾊﾞﾙ：NM-5224 ○(不燃)ｸﾞﾗｽｰﾙ：NM-8605 ○(不燃)ﾊｽﾘﾌﾞ：NM-5226-1				内部仕上の略号・種類 略号 種類 GB-R t=12.5 せっこうボード GB-S t=12.5 耐水せっこうボード GB-D t=9.5 化粧せっこうボード GB-NC t=9.5 (不燃)化粧せっこうボード ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ 化粧ｸﾛｽ GW ｸﾞﾗｽｰﾙ VB ｾﾒｯﾄ巾木 H=60 LGS 天井：軽量鉄骨天井下地 壁：軽量鉄骨壁下地 ｱﾙﾐ製ﾊﾞｽﾊﾞﾙ ｱﾙﾐ製ﾊﾞｽﾊﾞﾙ			
内装制限1 → 火気使用室は壁・天井を準不燃材料で仕上げる ライニング壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい						件 名		奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース		図面番号		28/66			
内装制限2 → 壁及び天井の仕上材は全て難燃材料以上を使用する事とし、避難経路となる廊下及び階段室の仕上材は、難燃材料以上を使用する。						図 名		仮設隊舎-1 仕上表		作成年月日		R 8.6.19			
内装制限2 → 火気使用室は壁・天井を準不燃材料で仕上げる ライニング壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい						所 属		陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科							



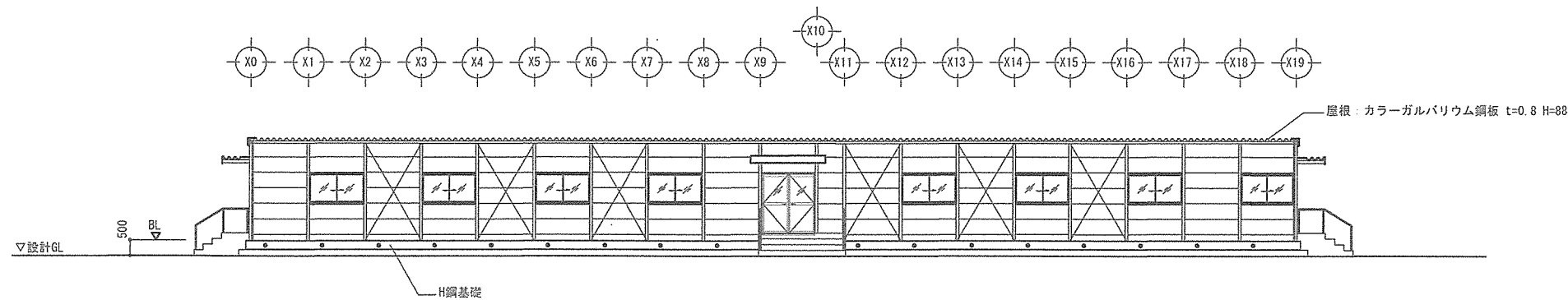
1 階 平面図 S=1/200

1階 床面積 : 9.175 × 33.745 = 309.61m²

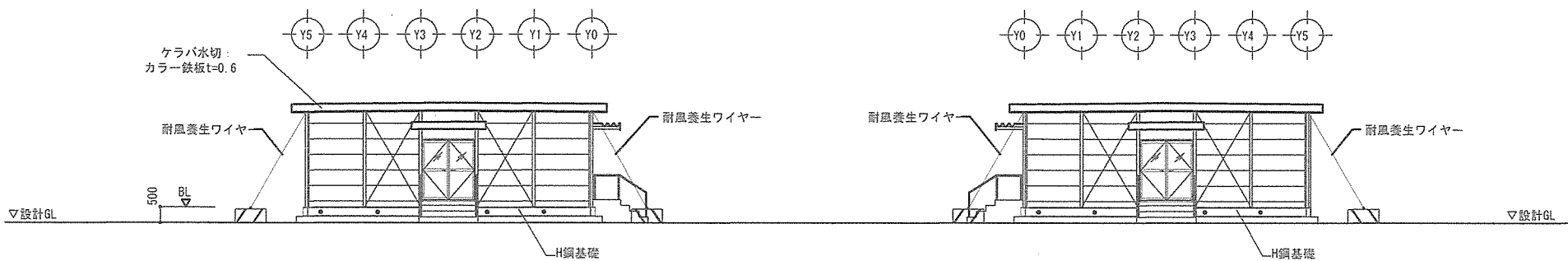
凡例 : △印は鉛直ブレースを示す。

- 1
AD
7mm両開戸
W=1.641×H=1.915
上部 : 強化透明ガラス t=4
下部 : 7mm強化ガラス (フラット) t=3
- 1
AW
7mm引違窓
W=1.696×H=915
強化透明ガラス t=4
- 2
AW
7mm引違窓
W=1.696×H=415
強化透明ガラス t=4
- 3
AW
7mm引違窓
W=1.696×H=1.290
強化透明ガラス t=4

件 名	奄美 (8) 海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	29/66
図 名	仮設隊舎-1 平面図	作成年月日	R8.6.1
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

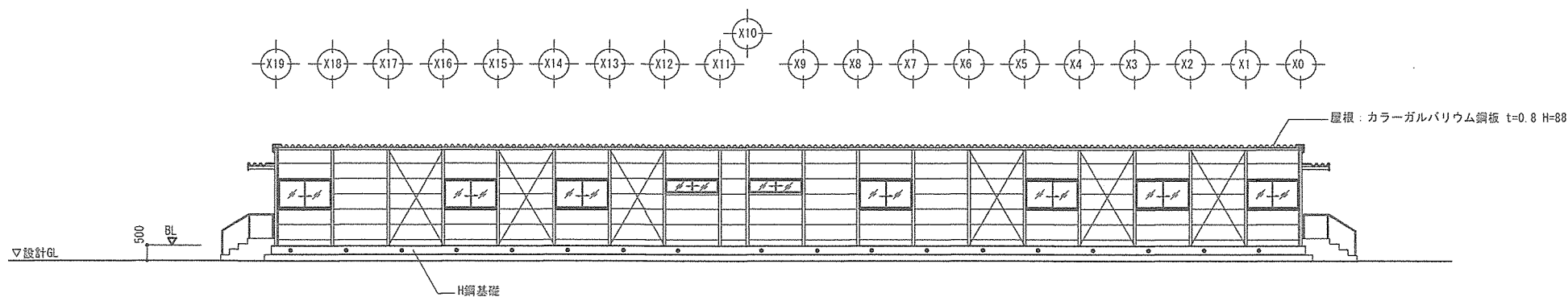


Y0通 立面図 S=1/200



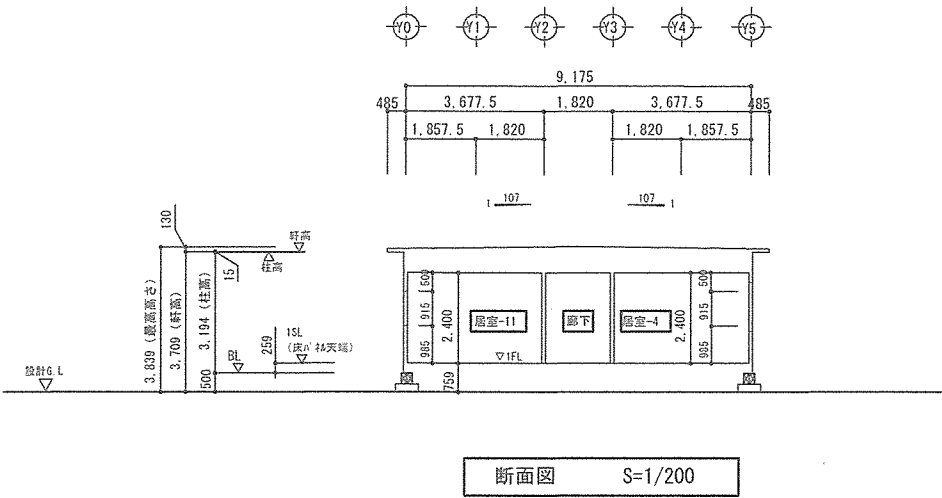
X0通 立面図 S=1/200

X19通 立面図 S=1/200



Y5通 立面図 S=1/200

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	30/66
図 名	仮設隊舎-1 立面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



1 AW		引違い窓	15ヶ所	2 AW		引違い窓	2ヶ所	1 AD		両開き戸	3ヶ所		
		《内視図》 ※窓腰高さは1.2階共通				《内視図》 ※窓腰高さは1.2階共通				《外視図》			
メーカー	YKKap			メーカー	YKKap			メーカー	YKKap			メーカー	
サッシ寸法	w1,696*h915 (W1,727*H990)			サッシ寸法	w1,696*h415 (W1,727*H490)			サッシ寸法	w1,641*h1,915 (W1,726*H2,000)			サッシ寸法	
呼称	アルミ引違窓 172099 ダブル式枠 内外し障子			呼称	アルミ引違窓 172049 ダブル式枠 内外し障子			呼称	アルミ両開戸 172200 中棧付			呼称	
ガラス	強化型板t=4			ガラス	強化型板t=4			ガラス	上部：強化型板t=4 下部：アルミハネ			ガラス	
金物	クレント付			金物	クレント付			金物	レバーハンドル			金物	
その他	色：シルバー 網戸：有り無し			その他	色：シルバー 網戸：有り無し			その他	色：シルバー 耐風養生パネル			その他	

※図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様（同等品）とする。

※仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。

※ガラス種別は使用者及び監督官と調整のうえ、最終決定すること。

件名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	32/66
図名	仮設隊舎-1 断面図、外部建具表	作成年月日	R 8.6.19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

符号・名称		1 WD	片開き戸	2 WD	片開き戸		
形状及び寸法							
数量	枠見込	1F : 15ヶ所		枠見込 : 110	1F : 3ヶ所		枠見込 : 110
仕上	ポリ合板 (t4) フラッシュ (木目調)		ポリ合板 (t4) フラッシュ (木目調)				
ガラス	F 4		F 4				
建築金物その他	シリンダー錠 (レバーハンドル) 、ステンレス丁番		シリンダー錠 (レバーハンドル) 、ステンレス丁番				
	ドアクローザー、戸当たり		ドアクローザー、戸当たり				

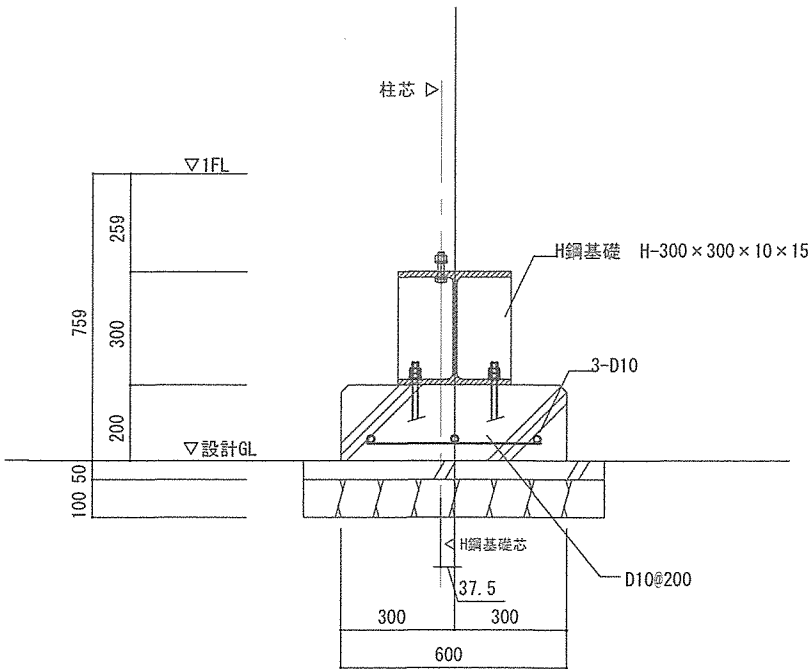
※図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様（同等品）とする。

※仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。

※ガラス種別は使用者及び監督官と調整のうえ、最終決定すること。

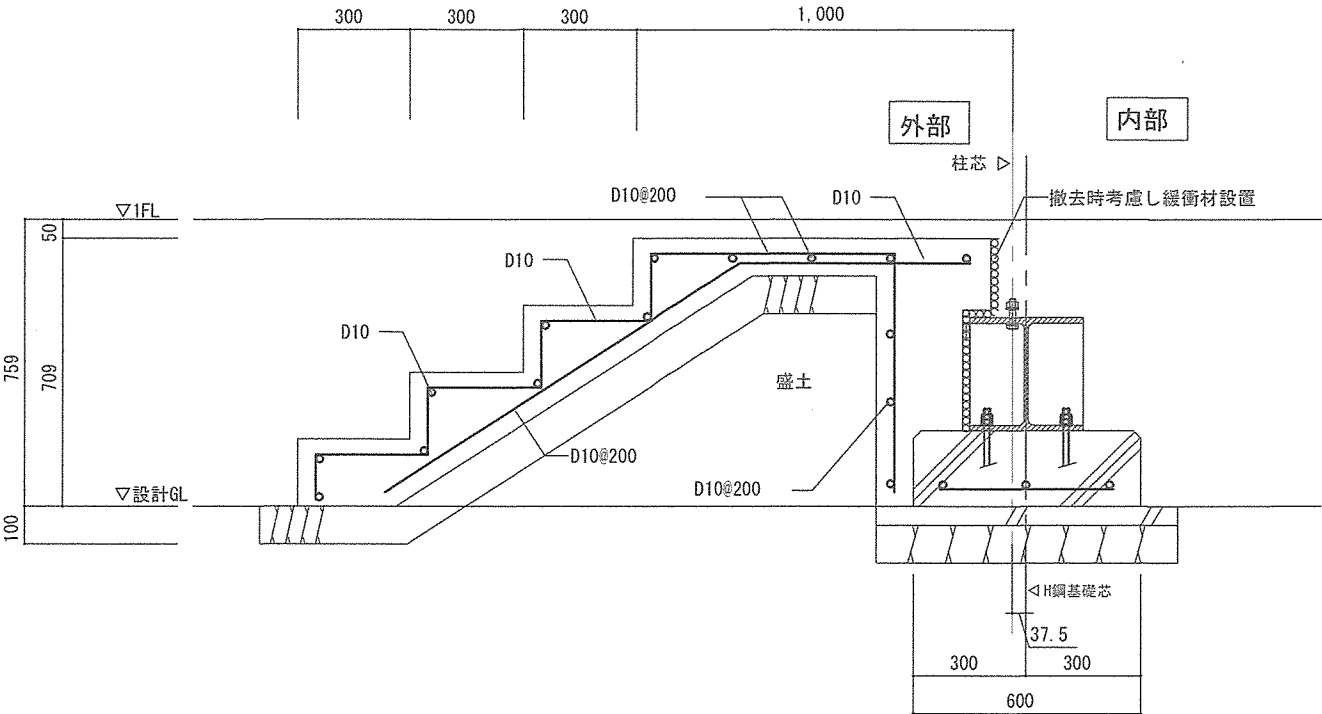
件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	33/66
図 名	仮設隊舎-1 内部建具表	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

基礎配筋図（参考図） S=1/20

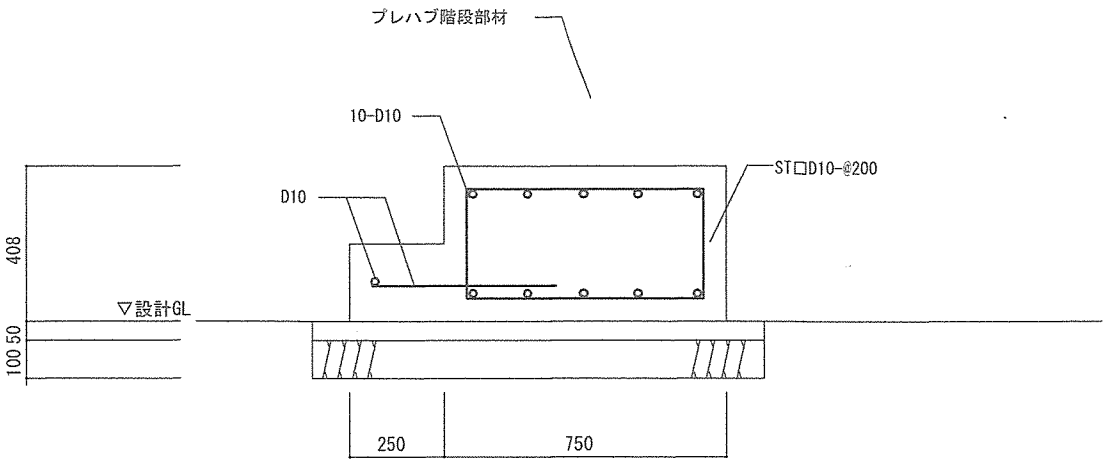


※敷地造成レベルに合わせて均しコンクリート厚を調整

ポーチ (1)・(2) 配筋図（参考図） S=1/20

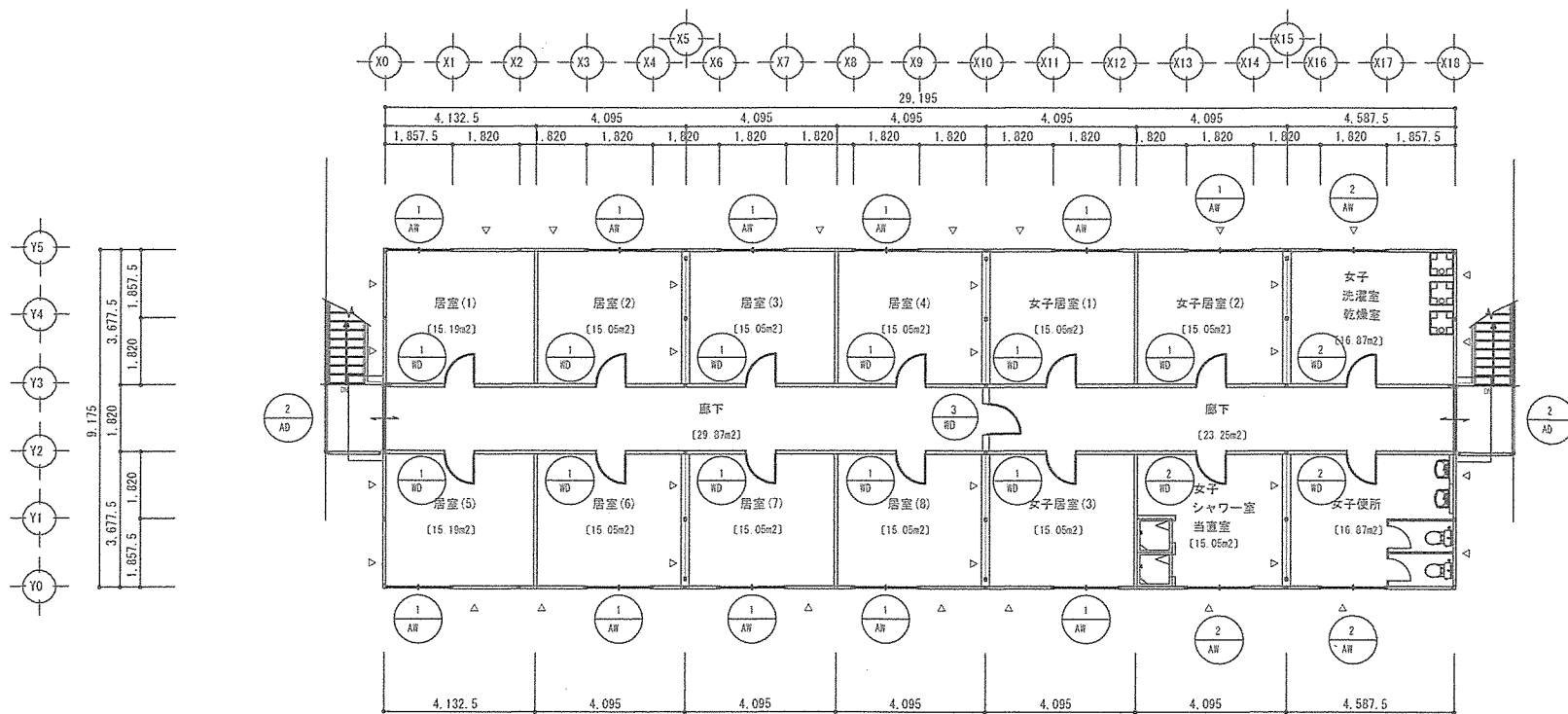


屋外階段部基礎配筋図（参考図） S=1/20



件名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	34/66
図名	仮設待機室 配筋図（参考）	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

設 計 概 要				凡例：■印のついたものを適用する。		外 部 仕 上 表			凡例：■印のついたものを適用する。													
工事名称	奄美（8）海上輸送群隊舎仮設プレハブリース			構 造	■ 軽量鉄骨造（ブレース構造）		屋 根	■ ガルバリウム鋼板 t=0.8 H=88 防火認定番号：不燃 NM-8697	裏 面：	■ 発砲ポリイソレン t=4 □ 無機質断熱材 t=5												
工事場所	鹿児島県大島郡瀬戸内町大字節子字犬山684番2 陸上自衛隊瀬戸内分屯地内			基 礎	■ H鋼基礎（ベースコンクリート）																	
用途地域	－			1 F 床	■ 床パネル t=90		軒裏・鼻隠し	■ ルーフィング表仕（断熱材無し）	鼻隠し：	□ ガルバリウム鋼板 t=0.5 H=320												
防火地域	□ 防火地域 □ 準防火地域 □ 法22条区域 □ 指定無し				スチレンフォーム t=25 裏張					防湿コンクリート t=60												
その他	－				ポリフィルム t=0.15 表張					ポリフィルム t=0.15												
	－																					
	－			2 F 床	■ 床パネル t=117		建 具	一般部：	硝 子：	■ 強化型板t=4 ■ アルミ製t=3（フット） ■ 強化型板t=4 ■ アルミ製t=3（フット） ■ 強化型板t=4 □ 型板t=4 □ 強化透明t=4 □ 複層ガラス □ 透明t=3 □ 型板t=4 □ 複層ガラス												
	－																					
建ぺい率	% < ー%					外 腰	□ コンクリート打放仕上（補修程度） □ モルタル刷毛引仕上		■ H鋼基礎（工場塗装）													
容積率	% < ー%						■ 軒 樋：		□ 塩ビ製角型（前高200） □ 塩ビ製半丸型 ■ 無し													
敷地面積	－ m ²			建築面積	285.33m ²		樋	■ 縦 樋：		□ 塩ビ製φ-VU60 φ □ 塩ビ製φ-VU75 φ ■ 無し												
					(9.175 × 29.195) + 2 x (5.46 × 1.60) = 285.3361			□ 塩ビ製φ-VU60 φ □ 塩ビ製φ-VU75 φ ■ 無し														
				延べ面積	535.72m ² 267.86 + 267.86 = 535.72		庇	■ ガルバリウム鋼板 t=0.8 H=88 □ 無し														
				1 F床面積	267.86m ² 9.175 × 29.195 = 267.8641		ポーチ	■ コンクリートコテ押さえ □ 150角磁器質タイル貼り □ 100角磁器質タイル貼り														
				2 F床面積	267.86m ² 9.175 × 29.195 = 267.8641		スロープ	□ コンクリート ■ 無し														
内 部 仕 上 表																						
階	室 名	床	巾木	壁			天井		廻縁	天井高(FL)	備考											
1階	廊下	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (2)			仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)		塩ビ	2,400 (FL±0)												
	居室(9)～(17)	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)			仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)		塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンール(ダブル) 遮光カーテン(レース共)											
	娯楽室 自習室 当直室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)			仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)		塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンール(ダブル) 遮光カーテン(レース共)											
	洗濯・乾燥室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (2)			※(壁共通)水廻り仕上：化粧石膏板 t=6 仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)		塩ビ	2,400 (FL±0)	洗濯ハンク6.全自動洗濯機x6.乾燥機据付台x6台 ガス配管.ガス乾燥機(70cm)x6台。											
	男子便所	長尺シート(抗菌) t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼(抗菌) 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼(抗菌) ※建告第1436号-四-へ (2)			※(壁共通)水廻り仕上：化粧石膏板 t=6 仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)		塩ビ	2,400 (FL±0)	ライニング・トイレ・ス.隔て板											
	洗面所 ・シャワー室	長尺シート(抗菌) t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼(抗菌) 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼(抗菌) ※建告第1436号-四-へ (2)			※(壁共通)水廻り仕上：化粧石膏板 t=6 仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)		塩ビ	2,400 (FL±0)	ユニットシャワー×3ヶ所.ライニング											
2階	廊下	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (2)			仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)		塩ビ	2,400 (FL±0)												
	居室(1)～(8)	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)			仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)		塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンール(ダブル) 遮光カーテン(レース共)											
	女子居室(1)～(3)	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (5)			仕上：(不燃)GB-NC t=9.5 (LGS下地) ※建告第1436号-四-へ (5)		塩ビ	2,400 (FL±0)	カーテンール(ダブル) 遮光カーテン(レース共)											
	女子 乾燥室・洗濯室	長尺シート t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼 ※建告第1436号-四-へ (2)			※(壁共通)水廻り仕上：化粧石膏板 t=6 仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)		塩ビ	2,400 (FL±0)	洗濯ハンク6.全自動洗濯機x6.乾燥機据付台x6台 ガス配管.ガス乾燥機(70cm)x6台。											
	女子便所 ・洗面所	長尺シート(抗菌) t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼(抗菌) 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼(抗菌) ※建告第1436号-四-へ (2)			※(壁共通)水廻り仕上：化粧石膏板 t=6 仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)		塩ビ	2,400 (FL±0)	ライニング・トイレ・ス											
	女子シャワー室 ・当直室	長尺シート(抗菌) t=2 不陸調整合板 t=4 構造用合板 t=12	ソフト巾木	外壁内壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼(抗菌) 間仕切壁：GB-R t=12.5 (LGS下地) 仕上：(不燃)ビニルクロス貼(抗菌) ※建告第1436号-四-へ (2)			※(壁共通)水廻り仕上：化粧石膏板 t=6 仕上：GB-D t=9.5 (LGS下地)		塩ビ	2,400 (FL±0)	ユニットシャワー×2ヶ所											
<table><tr><td>共通事項</td><td>ホルムアルデヒド対策</td><td>防火認定番号</td><td colspan="2">内部仕上の略号・種類</td></tr><tr><td>断熱材：(2階天井裏)グラスウール t=50 24kg品 断熱材：(1階天井裏)グラスウール t=50 10kg品 断熱材：(外壁内壁)グラスウール t=50 24kg品 断熱材：(間仕切り壁)グラスウール t=50 24kg品（天井下までの充填とする） 内装制限 1 ー 火気使用室は壁・天井を準不燃材料で仕上げる ライニング壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい 令126条の2第1項五 建告1436号-四-へ- (5) ー 居室・不燃（壁・天井の仕上げ・下地を不燃材料で造る） 令126条の2第1項五 建告1436号-四-へ- (2) ー 室・防煙壁（不燃材料で造りまたは覆う） 防煙壁(防煙垂れ壁含む) ー 不燃材料で造り又は覆う 内装制限 1 ー 壁及び天井の仕上材は全て難燃材料以上を使用する事とし、 避難経路となる廊下及び階段室の仕上材は、難燃材料以上を使用する。 内装制限 2 ー 火気使用室は壁・天井を準不燃材料で仕上げる ライニング壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい</td><td>※合板・接着剤のホルムアルデヒド等の放散量等級は、F☆☆☆☆とする。 ※壁下地 LGS壁下地 内部仕上げ、及び天井裏、天井裏の使用材料は規制対象外又は、 F☆☆☆☆の材料を使用。 ※クロロビリホス・アスベストは使用しない。 ※24時間換気を設置する。 ※使用する材料は基準法第37条の基準に適合するものを使用する。</td><td>●(不燃)石膏ボード t=12.5・t=15：NM-8619 ○(不燃)化粧石膏ボード t=9.5：NM-8613 ○(不燃)シーリング石膏ボード t=12.5：NM-9639 ○(不燃)珪酸カルシウム板 t=4～12：NM-8576 ●(不燃)ビニールクロス(1級品)：NM-9899 ○(不燃)岩綿吸音板t=9：NM-8599 ●(不燃)化粧珪酸カルシウム板 t=6：NM-3468 ○(不燃)石膏ボード t=15：NM-8619 ○(不燃)石膏ボード t=9.5：NM-0441</td><td>○(不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：NM-1864 ○(準不燃)石膏ボード t=9.5：OM-9828 ●(準不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：OM-0524 ○(準不燃)化粧石膏ボード(壁) t=9.5：OM-9824 ●(準不燃)ビニールクロス(2級品)：NM-3468 ○(準不燃)シーリング石膏ボード t=9.5：OM-0898 ○(不燃)アルミ製パネルt=3：NM-5224 ○(不燃)ガラス：NM-8605 ○(不燃)バスリブ：NM-5226-1</td><td>内部仕上の略号・種類 略号種類 GB-R t=12.5せっこうボード GB-S t=12.5耐水せっこうボード GB-D t=9.5化粧せっこうボード GB-NC t=9.5(不燃)化粧せっこうボード ビニルクロス化粧クロス GWグラスウール VBビニル巾木 H=60 LGS天井：軽量鉄骨天井下地 壁：軽量鉄骨壁下地 アルミ製パネル</td></tr></table>													共通事項	ホルムアルデヒド対策	防火認定番号	内部仕上の略号・種類		断熱材：(2階天井裏)グラスウール t=50 24kg品 断熱材：(1階天井裏)グラスウール t=50 10kg品 断熱材：(外壁内壁)グラスウール t=50 24kg品 断熱材：(間仕切り壁)グラスウール t=50 24kg品（天井下までの充填とする） 内装制限 1 ー 火気使用室は壁・天井を準不燃材料で仕上げる ライニング壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい 令126条の2第1項五 建告1436号-四-へ- (5) ー 居室・不燃（壁・天井の仕上げ・下地を不燃材料で造る） 令126条の2第1項五 建告1436号-四-へ- (2) ー 室・防煙壁（不燃材料で造りまたは覆う） 防煙壁(防煙垂れ壁含む) ー 不燃材料で造り又は覆う 内装制限 1 ー 壁及び天井の仕上材は全て難燃材料以上を使用する事とし、 避難経路となる廊下及び階段室の仕上材は、難燃材料以上を使用する。 内装制限 2 ー 火気使用室は壁・天井を準不燃材料で仕上げる ライニング壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい	※合板・接着剤のホルムアルデヒド等の放散量等級は、F☆☆☆☆とする。 ※壁下地 LGS壁下地 内部仕上げ、及び天井裏、天井裏の使用材料は規制対象外又は、 F☆☆☆☆の材料を使用。 ※クロロビリホス・アスベストは使用しない。 ※24時間換気を設置する。 ※使用する材料は基準法第37条の基準に適合するものを使用する。	●(不燃)石膏ボード t=12.5・t=15：NM-8619 ○(不燃)化粧石膏ボード t=9.5：NM-8613 ○(不燃)シーリング石膏ボード t=12.5：NM-9639 ○(不燃)珪酸カルシウム板 t=4～12：NM-8576 ●(不燃)ビニールクロス(1級品)：NM-9899 ○(不燃)岩綿吸音板t=9：NM-8599 ●(不燃)化粧珪酸カルシウム板 t=6：NM-3468 ○(不燃)石膏ボード t=15：NM-8619 ○(不燃)石膏ボード t=9.5：NM-0441	○(不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：NM-1864 ○(準不燃)石膏ボード t=9.5：OM-9828 ●(準不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：OM-0524 ○(準不燃)化粧石膏ボード(壁) t=9.5：OM-9824 ●(準不燃)ビニールクロス(2級品)：NM-3468 ○(準不燃)シーリング石膏ボード t=9.5：OM-0898 ○(不燃)アルミ製パネルt=3：NM-5224 ○(不燃)ガラス：NM-8605 ○(不燃)バスリブ：NM-5226-1	内部仕上の略号・種類 略号種類 GB-R t=12.5せっこうボード GB-S t=12.5耐水せっこうボード GB-D t=9.5化粧せっこうボード GB-NC t=9.5(不燃)化粧せっこうボード ビニルクロス化粧クロス GWグラスウール VBビニル巾木 H=60 LGS天井：軽量鉄骨天井下地 壁：軽量鉄骨壁下地 アルミ製パネル
共通事項	ホルムアルデヒド対策	防火認定番号	内部仕上の略号・種類																			
断熱材：(2階天井裏)グラスウール t=50 24kg品 断熱材：(1階天井裏)グラスウール t=50 10kg品 断熱材：(外壁内壁)グラスウール t=50 24kg品 断熱材：(間仕切り壁)グラスウール t=50 24kg品（天井下までの充填とする） 内装制限 1 ー 火気使用室は壁・天井を準不燃材料で仕上げる ライニング壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい 令126条の2第1項五 建告1436号-四-へ- (5) ー 居室・不燃（壁・天井の仕上げ・下地を不燃材料で造る） 令126条の2第1項五 建告1436号-四-へ- (2) ー 室・防煙壁（不燃材料で造りまたは覆う） 防煙壁(防煙垂れ壁含む) ー 不燃材料で造り又は覆う 内装制限 1 ー 壁及び天井の仕上材は全て難燃材料以上を使用する事とし、 避難経路となる廊下及び階段室の仕上材は、難燃材料以上を使用する。 内装制限 2 ー 火気使用室は壁・天井を準不燃材料で仕上げる ライニング壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をコンパネとしてよい	※合板・接着剤のホルムアルデヒド等の放散量等級は、F☆☆☆☆とする。 ※壁下地 LGS壁下地 内部仕上げ、及び天井裏、天井裏の使用材料は規制対象外又は、 F☆☆☆☆の材料を使用。 ※クロロビリホス・アスベストは使用しない。 ※24時間換気を設置する。 ※使用する材料は基準法第37条の基準に適合するものを使用する。	●(不燃)石膏ボード t=12.5・t=15：NM-8619 ○(不燃)化粧石膏ボード t=9.5：NM-8613 ○(不燃)シーリング石膏ボード t=12.5：NM-9639 ○(不燃)珪酸カルシウム板 t=4～12：NM-8576 ●(不燃)ビニールクロス(1級品)：NM-9899 ○(不燃)岩綿吸音板t=9：NM-8599 ●(不燃)化粧珪酸カルシウム板 t=6：NM-3468 ○(不燃)石膏ボード t=15：NM-8619 ○(不燃)石膏ボード t=9.5：NM-0441	○(不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：NM-1864 ○(準不燃)石膏ボード t=9.5：OM-9828 ●(準不燃)化粧石膏ボード(天井) t=9.5：OM-0524 ○(準不燃)化粧石膏ボード(壁) t=9.5：OM-9824 ●(準不燃)ビニールクロス(2級品)：NM-3468 ○(準不燃)シーリング石膏ボード t=9.5：OM-0898 ○(不燃)アルミ製パネルt=3：NM-5224 ○(不燃)ガラス：NM-8605 ○(不燃)バスリブ：NM-5226-1	内部仕上の略号・種類 略号種類 GB-R t=12.5せっこうボード GB-S t=12.5耐水せっこうボード GB-D t=9.5化粧せっこうボード GB-NC t=9.5(不燃)化粧せっこうボード ビニルクロス化粧クロス GWグラスウール VBビニル巾木 H=60 LGS天井：軽量鉄骨天井下地 壁：軽量鉄骨壁下地 アルミ製パネル																		
件 名		奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース				図面番号	35/66															
図 名		仮設隊舎-2 仕上表				作成年月日	R 8. 6. 19															
所 属		陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科																				



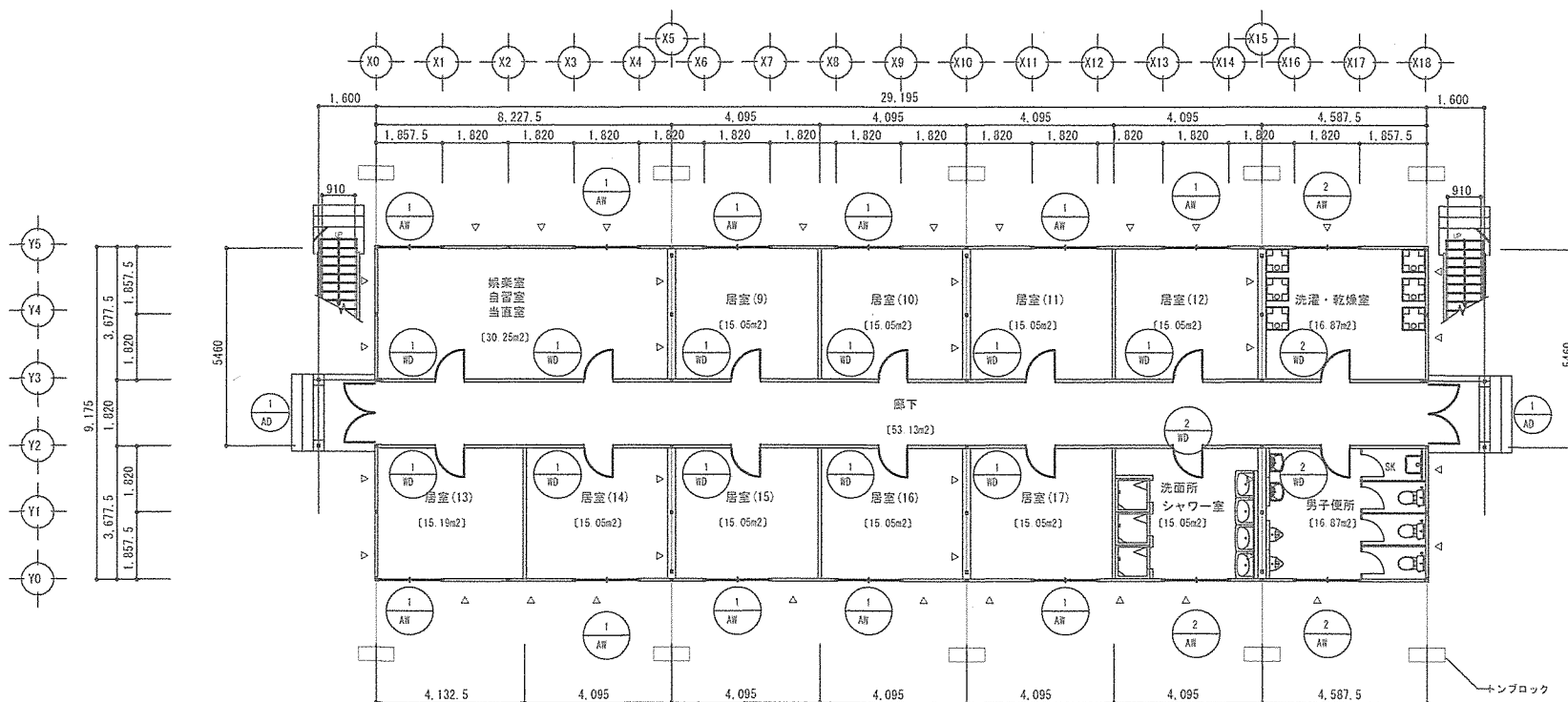
2 階 平面図 S=1/200 凡例：△印は鉛直ブレースを示す。

開口部上部は防煙たれ壁 H=500以上
不燃建具（常閉式）とした場合、開口上部は防煙たれ壁 H=300以上

※間仕切は全て防煙壁とする

※防煙壁、防煙たれ壁（天井から500下がりの部分）を貫通する場合
隙間をモルタルその他の不燃材で埋めること

2階 床面積：29,195 × 9,175 = 267.86m²



1 階 平面図 S=1/200 凡例：△印は鉛直ブレースを示す。

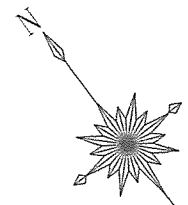
1
AD 7&ミ両開戸
W=1,641×H=1,915
上部：透明ガラス t=3
下部：7&ミA 枠 (フラット) t=3

1
AW 7&ミ引違窓
W=1,696×H=915
透明ガラス t=3

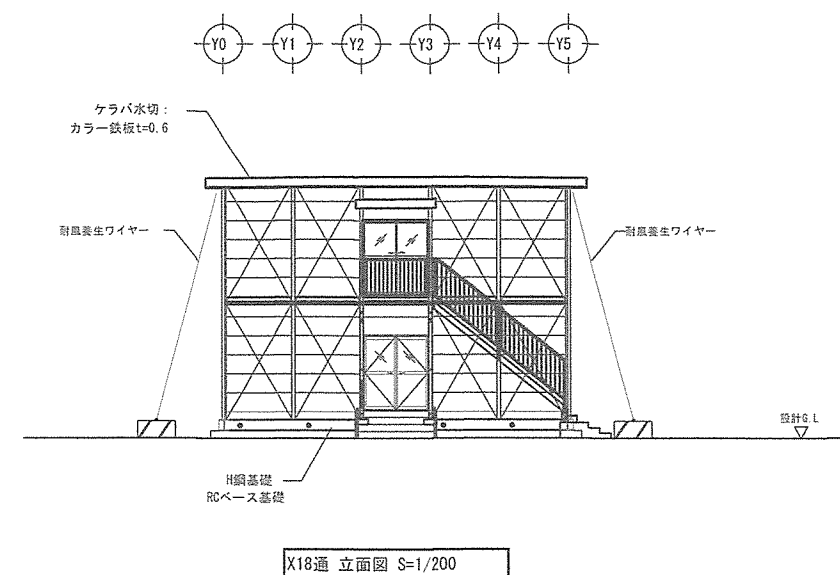
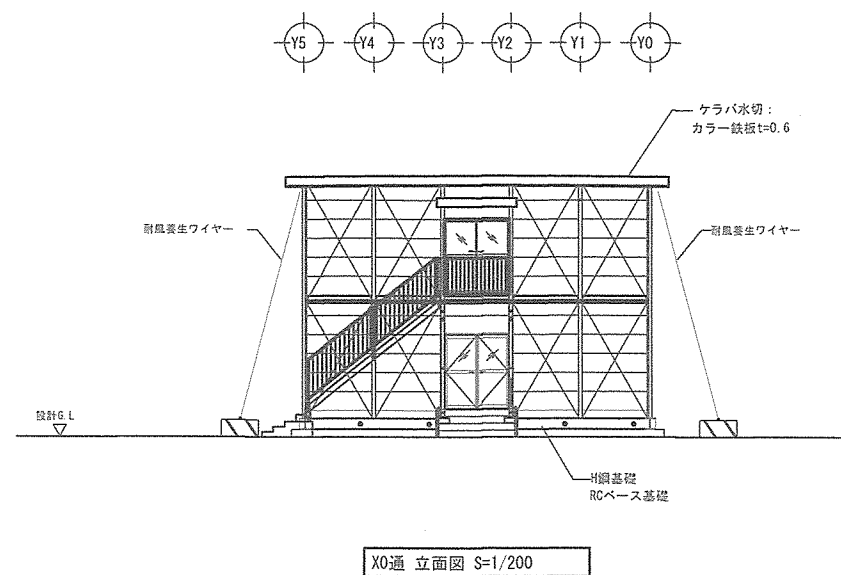
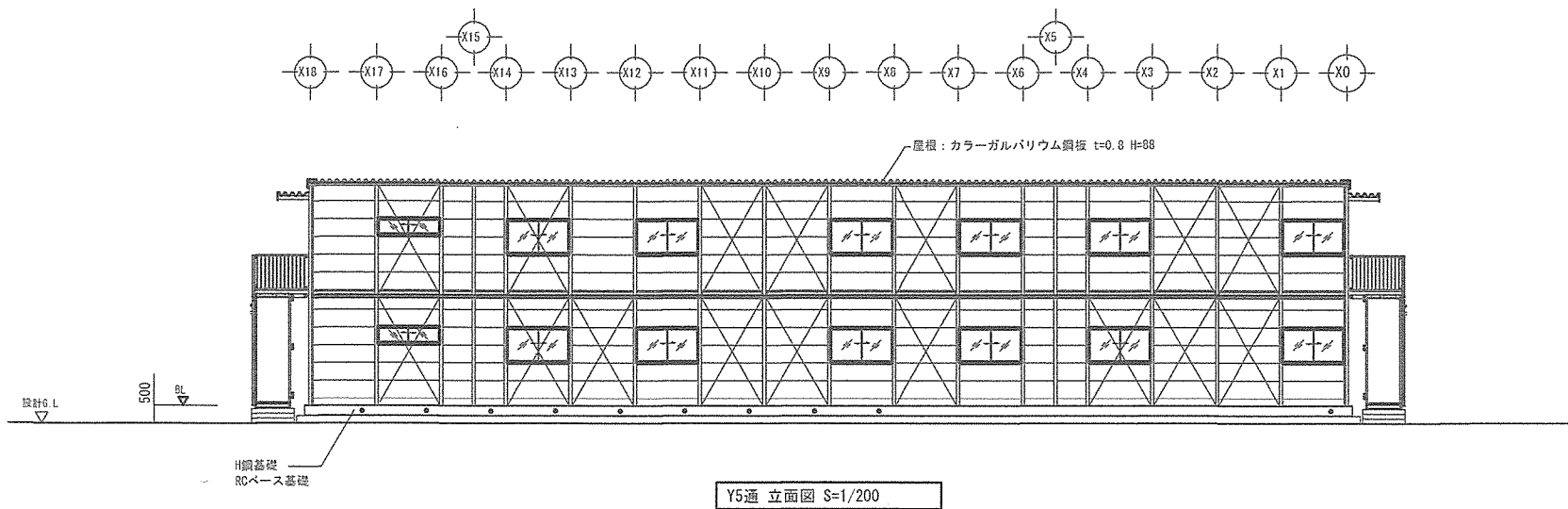
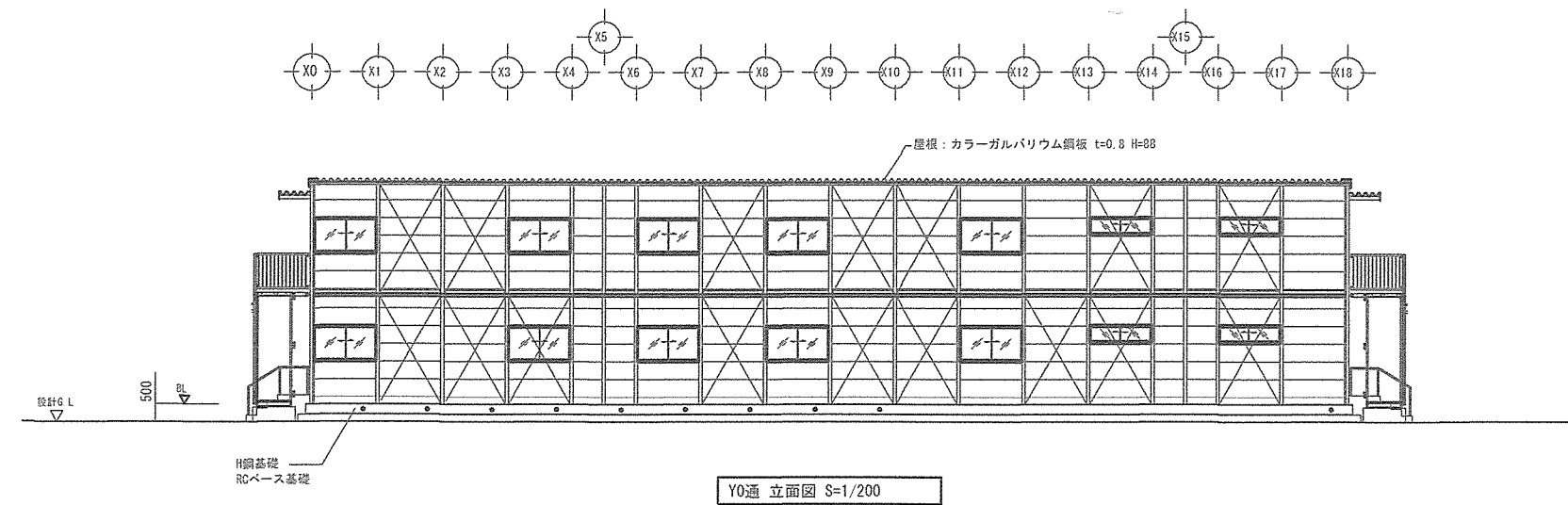
2
AW 7&ミ引違窓
W=1,696×H=415
型板ガラス t=4

1階 床面積：29,195 × 9,175 = 267.86m²

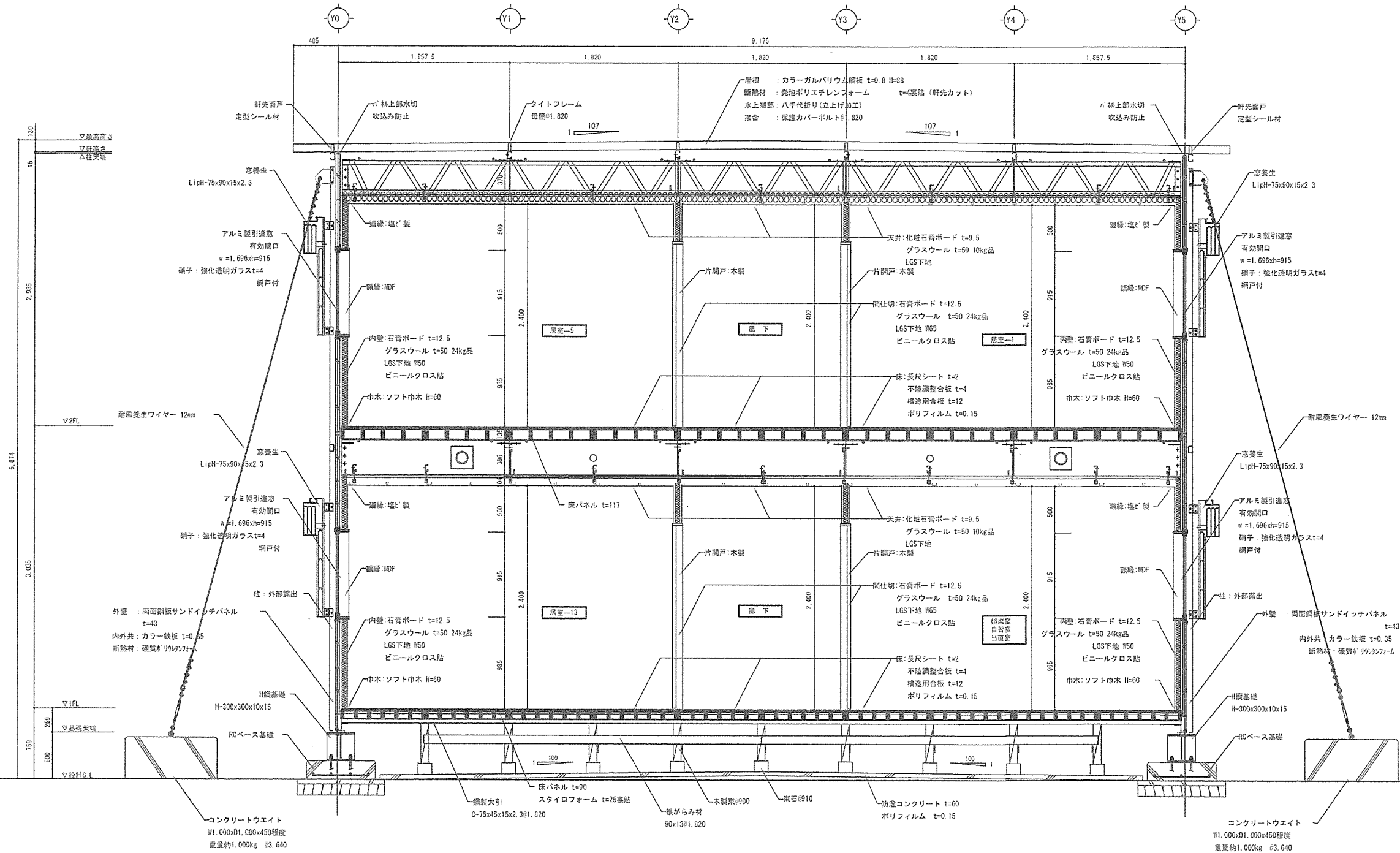
延べ面積：267.86 + 267.86 = 535.72m²



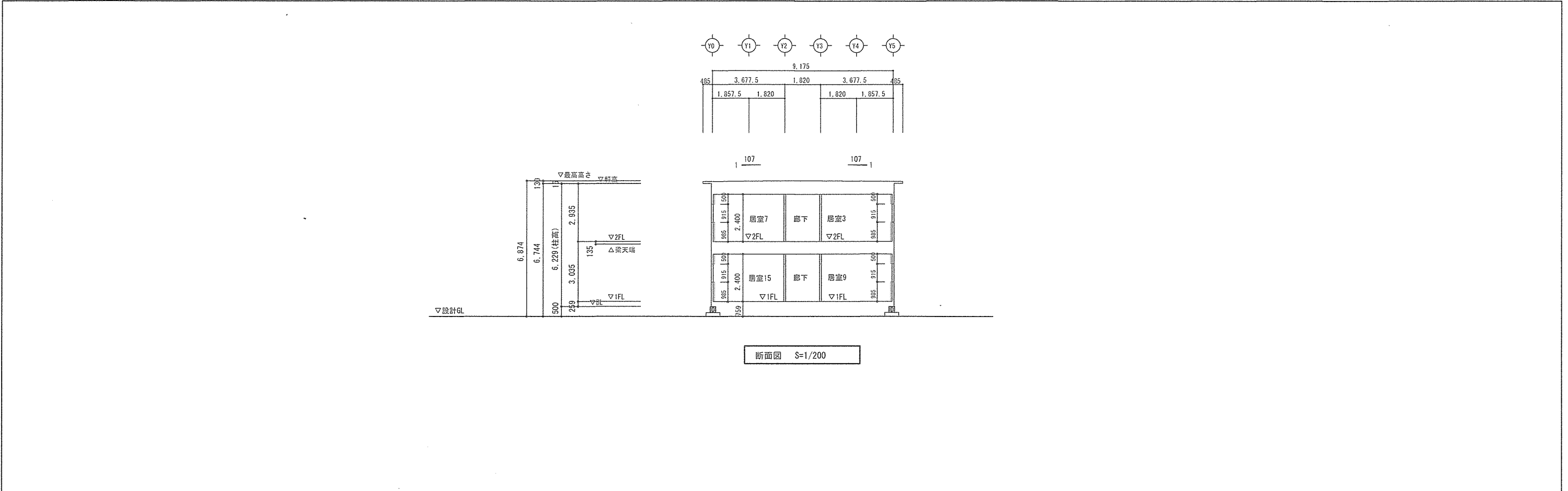
件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	36/66
図 名	仮設隊舎-2 平面図	作成年月日	R 8.6.19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



件名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	37/66
図名	仮設隊舎-2 立面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



件名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	38/66
図名	仮設隊舎 矩計図	作成年月日	R 8.6.19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



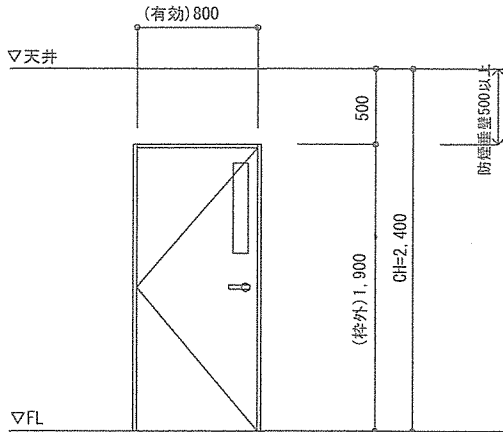
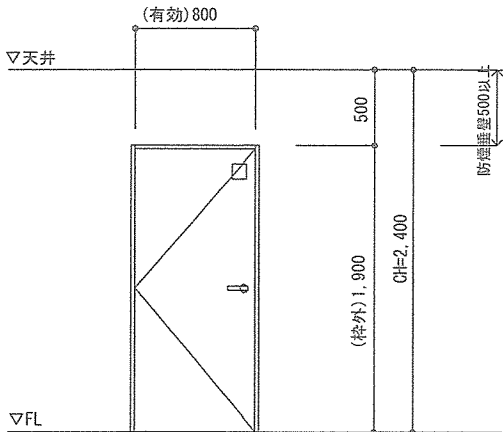
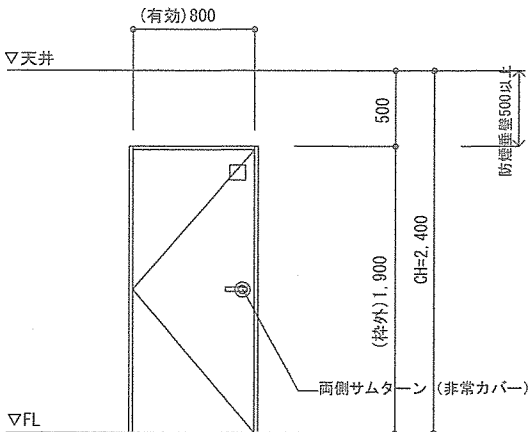
1 AW		引違い窓	22ヶ所	2 AW		引違い窓	6ヶ所					1 AD		両開き戸	2ヶ所	2 AD		引違い戸	2ヶ所
《内視図》				《内視図》								《外視図》							
メーカー	YKKap			メーカー	YKKap			メーカー				メーカー	YKKap			メーカー	YKKap		
サッシ寸法	w1,696* h 915 (W1,727* H 990)			サッシ寸法	w1,696* h 415 (W1,727* H 490)			サッシ寸法				サッシ寸法	w1,641* h 1,915 (W1,726* H 2,000)			サッシ寸法	w1,696* h 1,912 (W1,727* H 2,000)		
呼称	7mm引違い窓 172099 ガラス枠 内外し障子			呼称	7mm引違い窓 172049 ガラス枠 内外し障子			呼称				呼称	7mm両開戸 172200 中棧付			呼称	7mm引違い戸 172200 ガラス枠 中棧付		
ガラス	強化型板t=4			ガラス	強化型板t=4			ガラス				ガラス	上部：強化型板t=4 下部：7mmアルミパネル			ガラス	上部：強化型板t=4 下部：7mmアルミパネル		
金物	クレセント付			金物	クレセント付			金物				金物	レバーハンドル			金物	すべり出し錠、クレセント付		
その他	色：シルバー 網戸：有り・無し 耐風養生パネル			その他	色：シルバー 網戸：有り・無し			その他				その他	色：シルバー 耐風養生パネル			その他	色：シルバー 耐風養生パネル		

※図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様（同等品）とする。

※仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。

※ガラス種別は使用者及び監督官と調整のうえ、最終決定すること。

件名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	39/66
図名	仮設隊舎-2 断面図、外部建具表	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

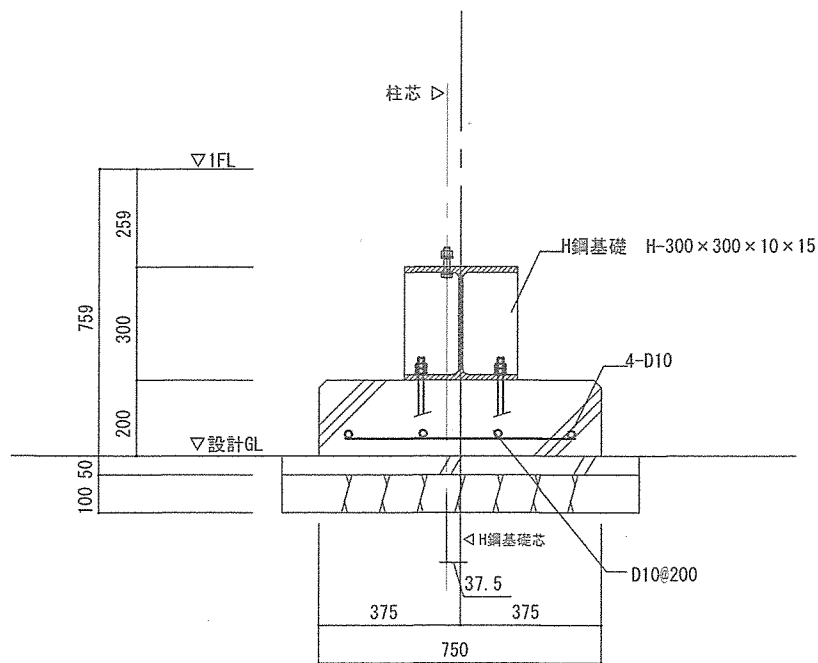
符号・名称		① WD 片開き戸		② WD 片開き戸		③ WD 片開き戸				
形状及び寸法										
		数量	枠見込	1F:11ヶ所 2F:11ヶ所 計 22ヶ所	枠見込 : 110	1F:3ヶ所 2F:3ヶ所 計 6ヶ所	枠見込 : 110	2F:1ヶ所 計 1ヶ所	枠見込 : 110	
		仕上		ポリ合板 (t4) フラッシュ (木目調)		ポリ合板 (t4) フラッシュ (木目調)		ポリ合板 (t4) フラッシュ (木目調)		
		ガラス		F 4		F 4		F 4		
		建築金物その他		シリンダー錠 (レバーハンドル)、ステンレス丁番		シリンダー錠 (レバーハンドル)、ステンレス丁番		両側サムターン (非常カバー) レバーハンドル、ステンレス丁番		
				ドアクローザー、戸当たり		ドアクローザー、戸当たり		ドアクローザー、戸当たり		

※図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様（同等品）とする。

※仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。

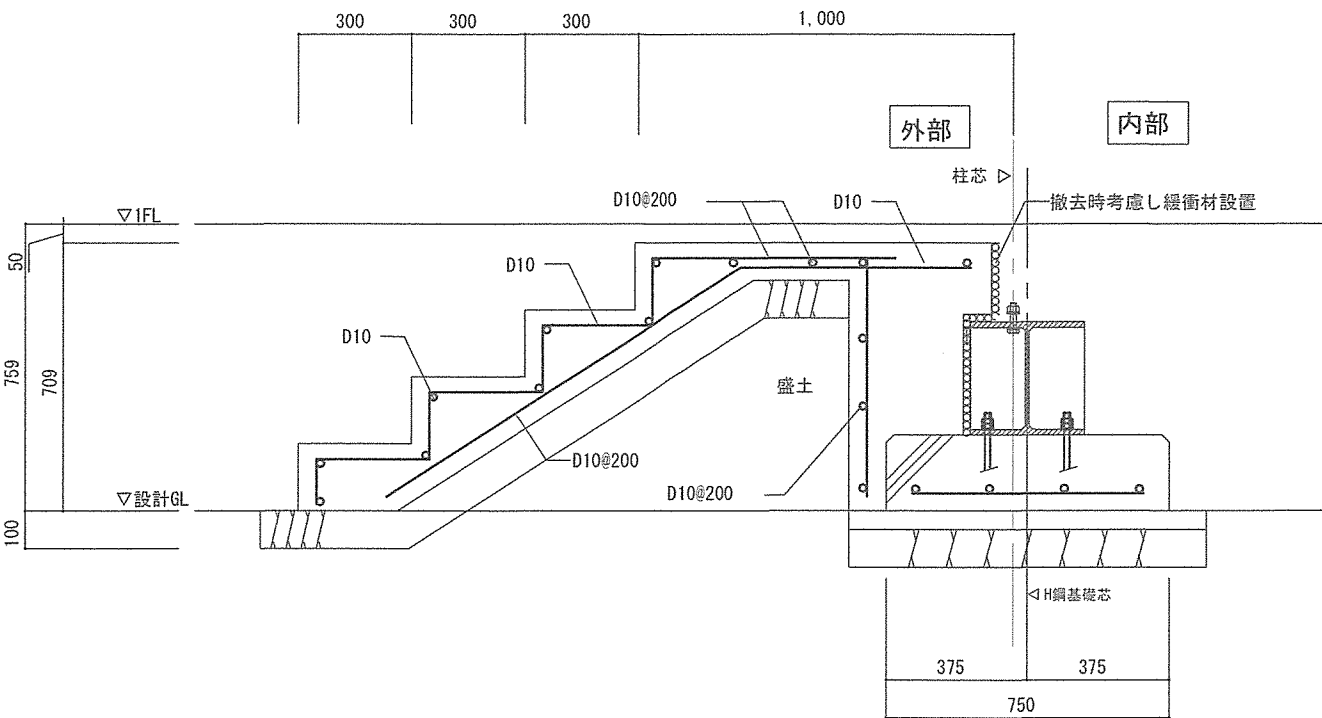
※ガラス種別は使用者及び監督官と調整のうえ、最終決定すること。

基礎配筋図（参考図） S=1/20

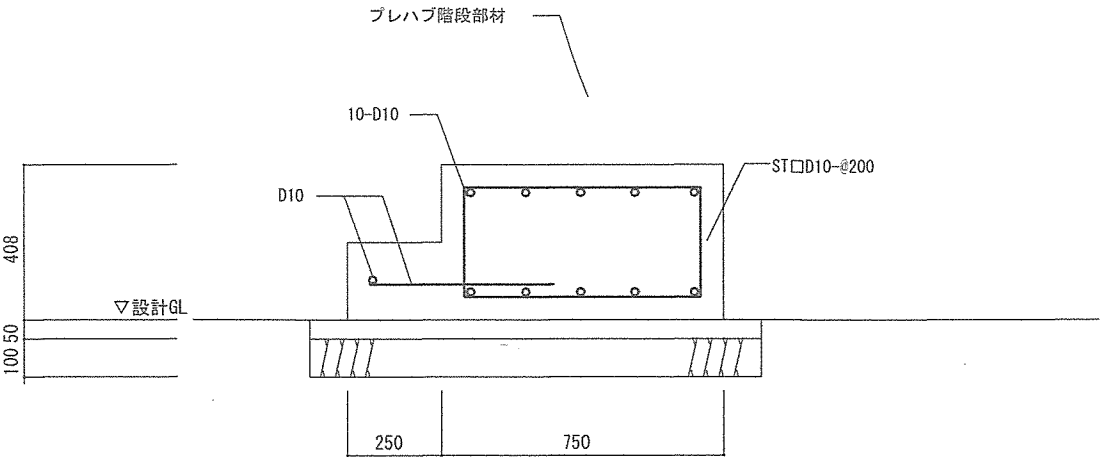


※敷地造成レベルに合わせて均しコンクリート厚を調整

ポーチ (1)・(2) 配筋図（参考図） S=1/20



屋外階段部基礎配筋図（参考図） S=1/20



件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	41/66
図 名	仮設隊舎 配筋図（参考）	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

照明器具姿図

番号	(A)	凡例	番号	(B)	凡例	番号	(C)	凡例
種類	直付型40形		種類	直付型40形 プススイッチ付		種類	直付型40形	
ランプ	LED (100V)		ランプ	LED (100V)		ランプ	LED (100V)	
備考	一般タイプ5200lm		備考	一般タイプ5200lm		備考	一般タイプ2500lm	
番号	(D)	凡例	番号	(E)	凡例	番号		凡例
種類	直付型20形		種類	防水ブラケット		種類		
ランプ	LED (100V)		ランプ	LED (100V)		ランプ		
備考	一般タイプ800lm		備考	FL蛍光灯 20Wx1相当		備考		
番号		凡例	番号		凡例	番号		凡例
種類			種類			種類		
ランプ			ランプ			ランプ		
備考			備考			備考		

配線・配管凡例

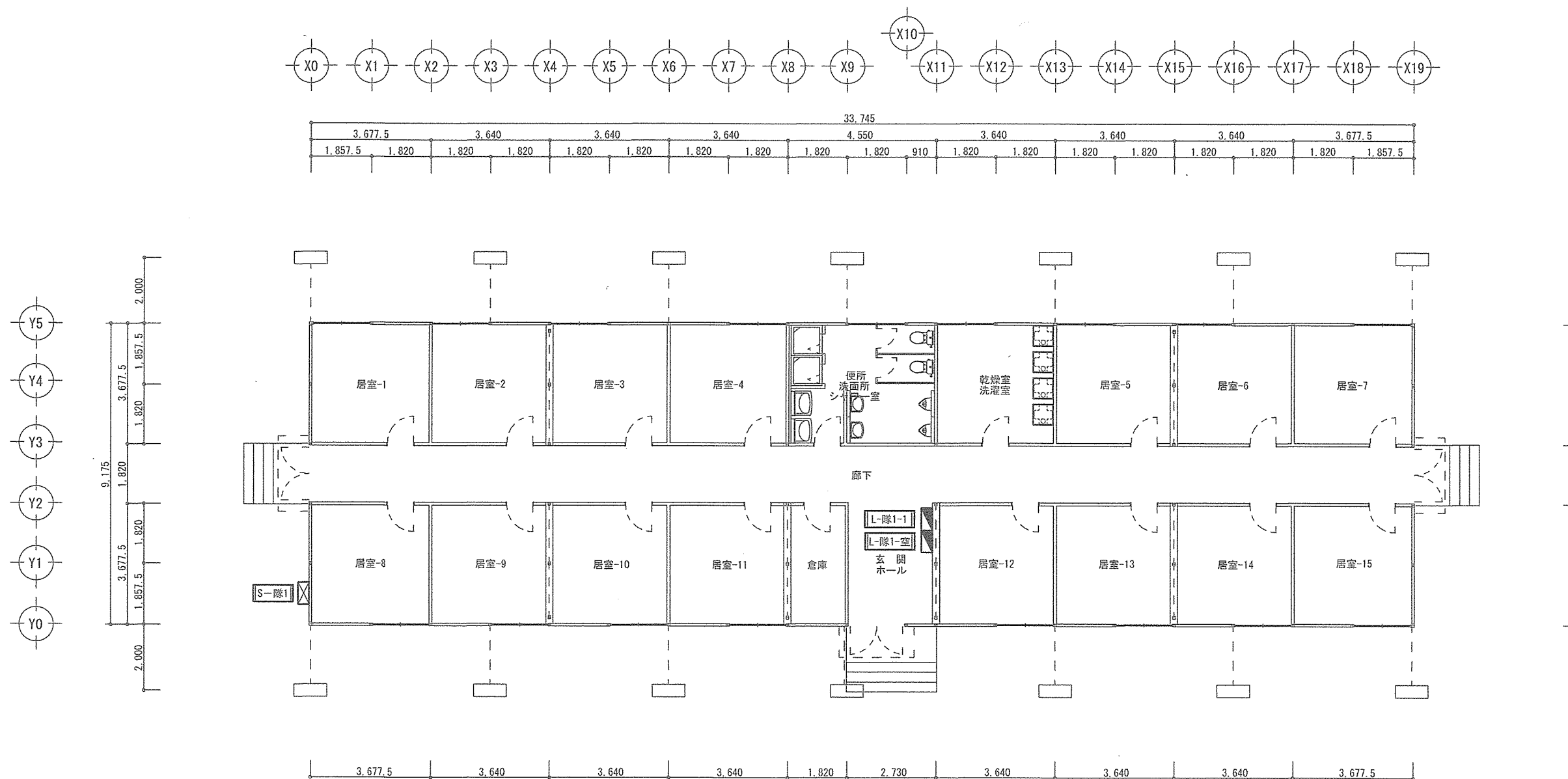
特記なき配線・配管は下記による	
幹線設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル
〃	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル
電灯設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル
コンセント設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル
TV共聴設備	同軸ケーブル
放送設備	警報用ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル
記載電線・配管類は参考とし、現場状況・接続機器に合わせ最適な選別を行う事	

シンボル凡例

記 号	名 称 / 仕 様	
	電灯盤	盤表示番号：L
	開閉器盤	盤表示番号：S
	片切りスイッチ	1P15Ax1
	3路スイッチ	3W15Ax1
	4路スイッチ	4W15Ax1
	3路スイッチ	3W15Ax1 防水型
	換気用スイッチ (PLS 4A)	
	24時間換気用スイッチ (PLS 4A)	※24Hはテブラ表示とする
	換気扇用コンセント	2P15Ax1 ※取付高さは機器による
	ダクト用換気扇	(施工位置表示用シンボル)
	コンセント	2P15Ax2
	コンセント	2P15Ax1 接地極接地端子付き
	コンセント	2P15Ax2 接地極接地端子付き
	コンセント	2P15Ax2 防水型
	端子盤内コンセント	2P15Ax2 接地極接地端子付き 弱電盤据付
	エアコン用コンセント	2P20Ax1 接地極付き ※取付高さは機器による
	弱電盤	盤表示番号：T
	TVアウトレット	(中継ユニット)
	TVアウトレット	(端末ユニット)
	スピーカー	L級 天井用 アッテネーター無し
	アッテネーター	
	スピーカー	L級 天井用 アッテネーター付き
	スピーカー	L級 壁付用 アッテネーター付き

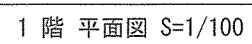
施工要項

機器取付要項(共通) 1) 各設備の取付位置は、通行の妨げにならない場所等、使用の利便性を考慮し 取付高さ・有効範囲・機器性能は各種法令・設置基準に応じた最適な工法を行うものとする 2) 屋外または水気のある場所の設備は状況に応じ防水または防湿対応とする 3) 既存移設機器や特殊機器がある場合は、入念な打ち合わせを行い決定とする 4) 施工範囲を含む各機器の試験調整・導通試験を行い、問題なく使用出来る事を確認する 5) 給湯器・空調機の共用弱電配線など、電気設備以外で配線工事が発生する場合は 各機器施工業者にて対応とするが、現場にて施工区分調整を行った場合は電気工事とする 6) 本工事設置機器の形式・材質は、要求される性能を満たす限り、施工業者仕様とする 7) 各設備の取付位置は、現場状況により変更がある場合、関係者協議にて調整を行う 8) 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする	コンセント取付・機器電源工事要項 1) 壁面へ取り付けるコンセントの高さは、床上0.3m程度を参考とする 2) 指定無きコンセントの接地の有無・接地の形状指定は内線規程3202-3を基準とし、 それ以外のものについては設置機器に合わせ調整とする 3) 湯沸かし・手洗いなど台がある場合は、作業に支障の無い場所に取り付ける 4) 屋外または水路ねが予想される箇所の壁面へ取り付けるコンセントの高さは 地上または床面0.5m以上を参考とし、現場状況により調整とする 5) 170V用電源(室外機接続)の配線は、分電盤二次側より取出し建物基礎付近地面コブッ または建物壁面支持横引きにて配線を行う また、現場状況により建物小屋裏挿入後、天井ふところ内は露出コブッ、 外部露出部は冷媒管共巻きも可とする
配線工事要項(共通) 1) 配線仕様 被覆材質：○エポキシ樹脂対応無し(一般ケブル) エポキシ樹脂 2) 配線保護 屋外埋設：○樹脂管 金属管 暗渠 屋外露出：樹脂管 ○金属管 露出 配線ラック 屋内隠蔽：樹脂管 金属管 壁内部露出配線 ○小屋裏内部露出配線 屋内露出：樹脂管 ○金属管 ビニルモール ○アルモール 配線ダクト 配線ラック 3) 指定無き配管は、樹脂(PF・VE・HIVE・FEP)、金属(G・E・C)を状況により使い分けとする 4) 配管材料の継ぎ手類・ボックス類・カバー類は、接続する配管材料により材質を調整とする 5) 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする	弱電機器取付・機器配線工事要項(共通) 1) 壁面へ取り付ける弱電端子・弱電コンセントの高さは、床上0.3m程度を参考とする 2) 壁面へ取り付け手動操作・目視確認を行う設備の取付位置は床上1.2～1.5m程度を参考とする 3) 施工範囲は弱電コンセントがある場合弱電コンセントまでとし 弱電コンセントから機器までの接続用配線、付属品の手配は別途とする
各種分電盤類取付要項 1) 開閉器盤 材質形状：○施工業者仕様 屋外樹脂製・屋内鋼板製 鋼板製 2) 電灯盤 材質形状：○施工業者仕様 屋外樹脂製・屋内鋼板製 鋼板製 主幹保護：○過負荷保護付漏電遮断器(ELB) 過負荷保護付配線用遮断器(MCB) 材質形状：施工業者仕様 屋外樹脂製・屋内鋼板製 鋼板製 主幹保護：過負荷保護付漏電遮断器(ELB) 過負荷保護付配線用遮断器(MCB) 3) 動力盤 材質形状：施工業者仕様 屋外樹脂製・屋内鋼板製 鋼板製 主幹保護：過負荷保護付漏電遮断器(ELB) 過負荷保護付配線用遮断器(MCB) 4) 各種分電盤類の取付位置は、点検可能かつ通行の妨げにならない場所を基本とし 安全対策として下記項目のいずれかを満たすものとする ・施錠管理のできる分電盤 ・電気分電盤である事を示す表示や注意書き ・通路部など特に往来のある場所は、盤下部がGLまたはFLより+2000以上へ取付け 5) 各設備図の各種盤表示番号が同じ盤は同一のものとする 6) 各盤は現場状況や回路数により、回路構成を満たした分割・組み換え可とする	TV共聴設備取付要項 1) 設備概要 受信内容：○UHF ○BS CS 双方向対応 〇加工放送 受信方法：○アンテナ受信 CATV 既存分岐 本工事別途 受信無し 2) 受信設備 設置場所：○本工事建物 本工事建物以外 設置機器：○アンテナ ○増幅器 ○分配器 混合器 別途・支給品有り 3) 施工内容 配線配管：○配線工事 配管工事 空配管工事 機器接続：○TVコンセント 配線用開口 端子付配線巻止め
動力電源工事要項 1) 動力機器の電源は、供給先の機器仕様に合わせて「配線直繋ぎ」-「手元開閉器設置」 「動力用コンセントの設置」等の配線接続方法の確認を行う 2) 170V用電源(室外機接続)の配線は、分電盤二次側より取出し建物基礎付近地面コブッ または建物壁面支持横引きにて配線を行う また、現場状況により建物小屋裏挿入後、天井ふところ内は露出コブッ、 外部露出部は冷媒管共巻きも可とする	放送設備(業務放送)取付要項 1) 設備概要 回路構成：本工事建物専用 ○本工事建物以外と共用 非常放送系統へ接続 2) 主装置 設置場所：本工事建物 本工事建物以外 3) 施工内容 設置機器：業務放送アンテナ 業務放送用リモコン 放送切替用コントローラ ○スピーカー 放送卓 マイク プロセッサ(音源) ファイル(音源) 音源再生機 レコーダー盤 〇加工放送 別途・支給品有り 配線配管：○配線工事 配管工事 空配管工事 機器接続：○直接接続 配線用開口 端子付配線巻止め
電灯・電灯用スイッチ取付要項 1) 照明器具の取付場所、照明器具の取付方向は建物天井の状況に合わせ 施工に支障のない位置で、施工時に入念な打ち合わせを行い決定とする 構造上天井梁露出部がある場合、梁と交差する照明器具は可能な限り梁並行取付けとする 2) 天井部の照明器具の固定方法は、天井板 ねじで直付にて固定とする 3) スwitchの取付位置は通常は床上1.2～1.3m程度を参考とする 4) 分岐開閉器から第一結線までは、照明のみの小規模回路以外2.0mm以上の配線を使用とする	

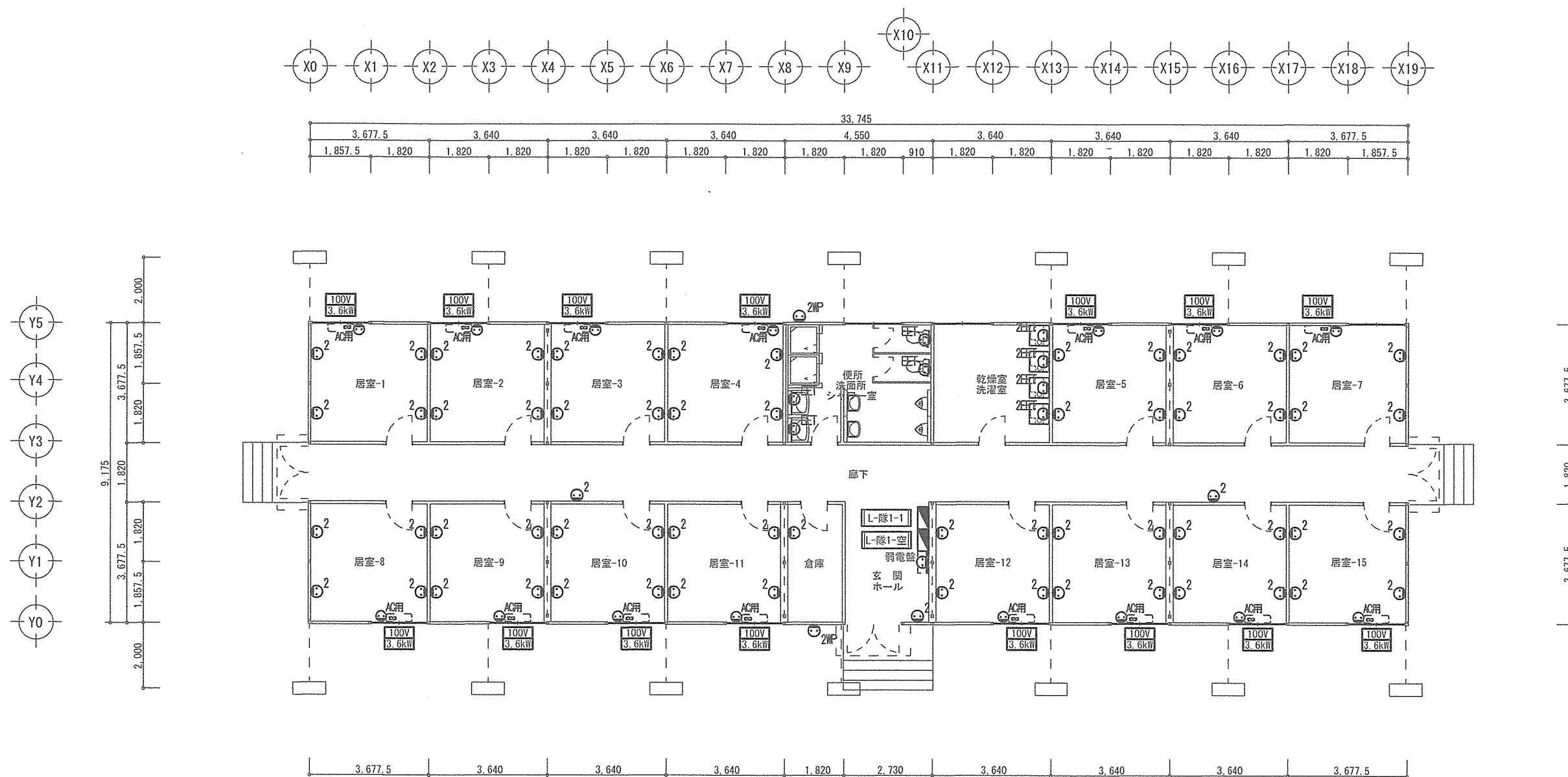


1 階 平面図 S=1/100

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	43/66
図 名	仮設隊舎-1 分電盤設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

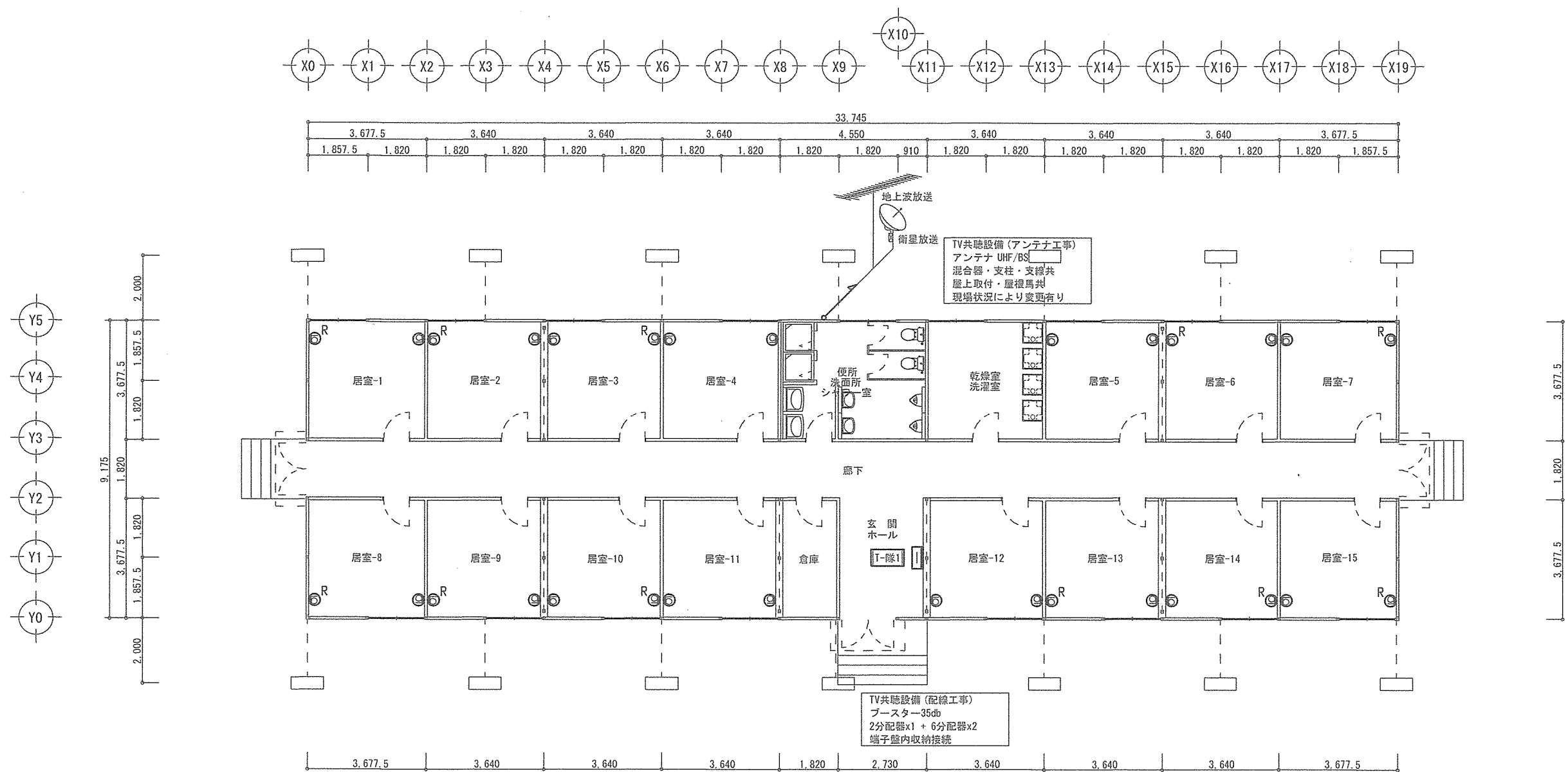


件 名	奄美（８）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	44/66
図 名	仮設隊舎-1 電灯設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

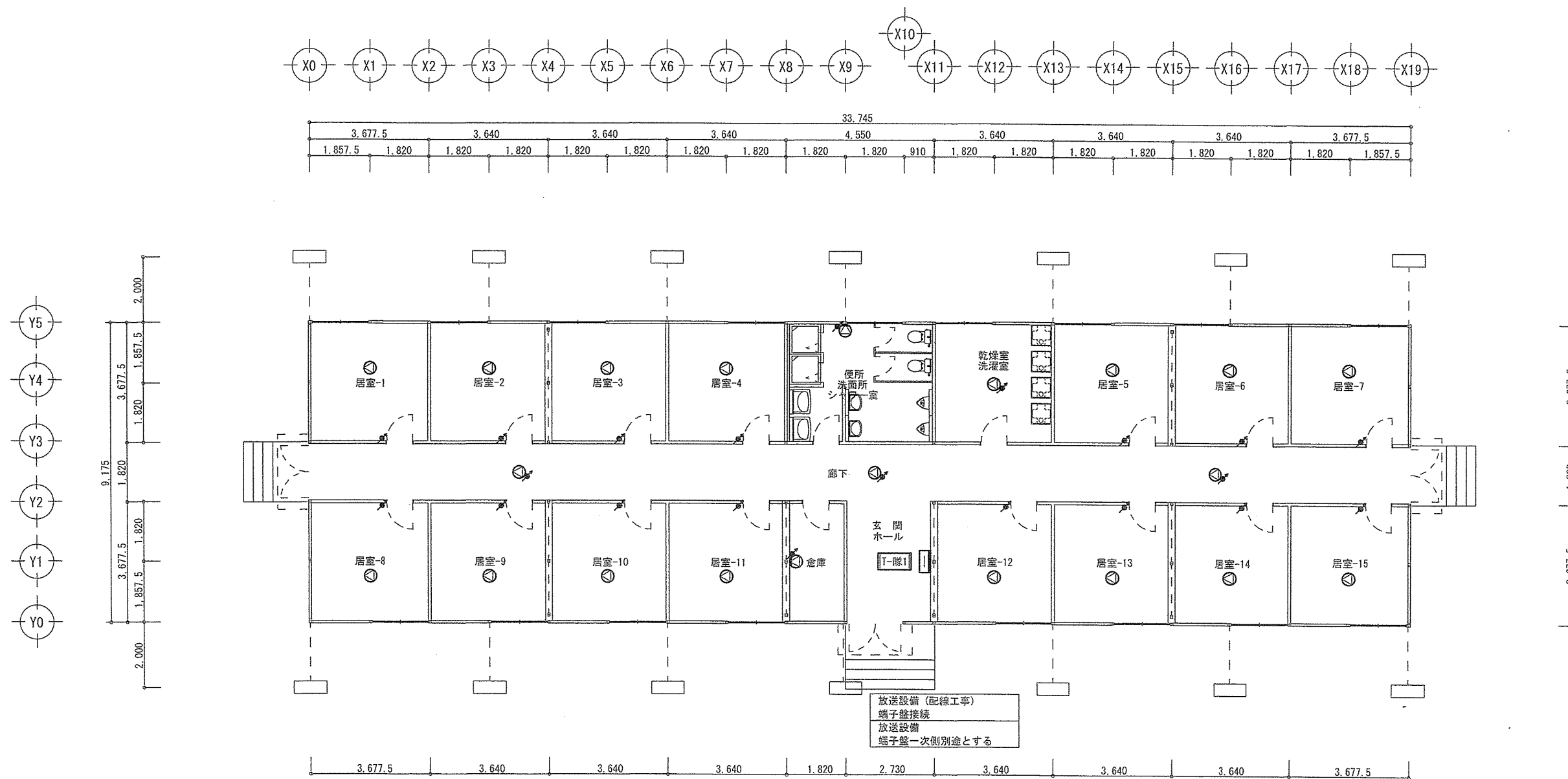


1 階 平面図 S=1/100

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	45/66
図 名	仮設隊舎-1 コンセント設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



件名	奄美(8)海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	46/66
図名	仮設隊舎-1 弱電設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



1 階 平面図 S=1/100

件 名	奄美 (8) 海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	47/66
図 名	仮設隊舎-1 放送設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

誘導設備姿図

番号	(a)	凡例		番号	(b)	凡例		番号	(c)	凡例	
種類	避難口誘導灯 B級BL形			種類	避難口誘導灯 C級			種類	通路誘導灯 C級		
ランプ	LED (100V)			ランプ	LED (100V)			ランプ	LED (100V)		
備考	片面			備考	片面			備考	方向シンボル付 両面		
											

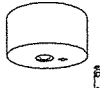
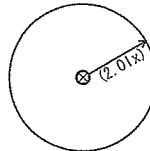
防災設備 凡例

記 号	名 称 / 仕 様	数 量
	非常警報盤 ① 音響装置 ㊦ 表示灯 (赤色) ㊧ 起動装置	1 面
	住宅用火災警報器 煙式 (光電式) 電源:電池式 音響装置付	15 個
	粉末式消火器 ABC 10型	2 台

配線・配管凡例

特記なき配線・配管は下記による	
非常警報設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル (防災専用電源)
"	消防用耐熱電線 (連動線)
誘導灯設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル (防災専用電源)
非常照明設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル (専用電源)
記載電線・配管類は参考とし、現場状況・接続機器に合わせ最適な選別を行う事	

非常照明器具姿図

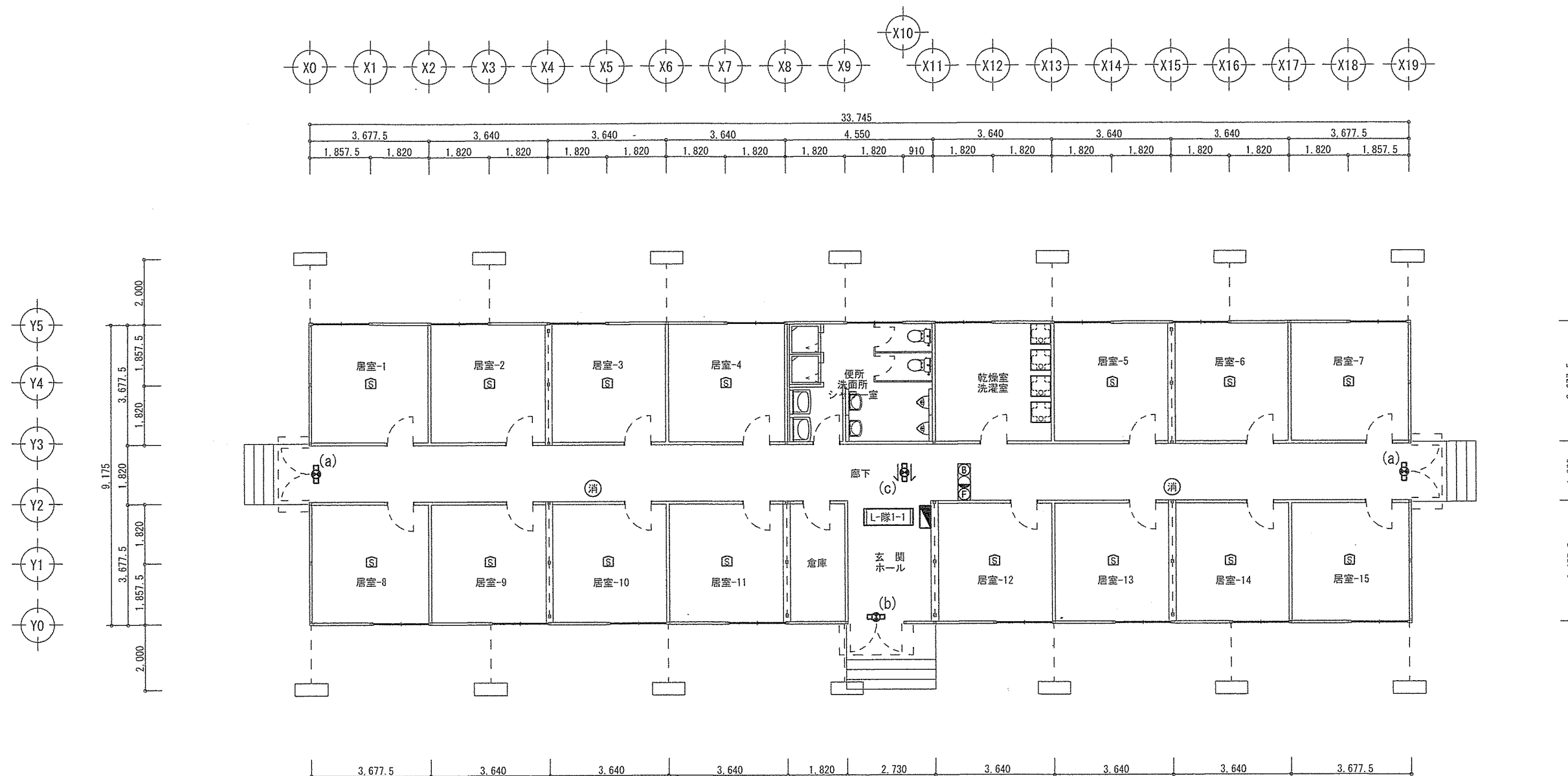
番号	(x1)	凡例	⊗									
種類	露出型非常照明											
ランプ	LED (小空間/9W相当品)											
備考	型式評定番号:LALF-004											
												
機器詳細							有効範囲参考					
本体	亜鉛銅板 (t0.8)											
カバー	銅板 (t0.7)											
蓄電池	1450mAh											
レンズ	ガラス/透明											
器具内配線	架橋ポリエチレン絶縁電線											
形式	電池内蔵型モニター付											
	自己点検機能付 (リモコン対応)											
動作	常時：消灯 非常時：LED点灯											
電源	主開閉器二次側											
							器具取付け高さは表内参照					

非常照明器具 LED (小空間/9W相当品)				参考メーカー: パナソニック電工 NNF890005J									
器具取付高さ		2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	5.5m	6.0m	6.5m	7.0m	
単体配置	A1	3.9m	4.0m	4.0m	4.0m	3.6m	3.2m	2.8m					
直線配置	A2	9.2m	9.4m	9.6m	9.9m	10.1m	10.3m	10.1m					
四角配置	A4	7.4m	7.6m	7.8m	8.1m	8.3m	8.5m	8.9m					
1.01x E=1.0			4.8m		5.0m			5.8m					

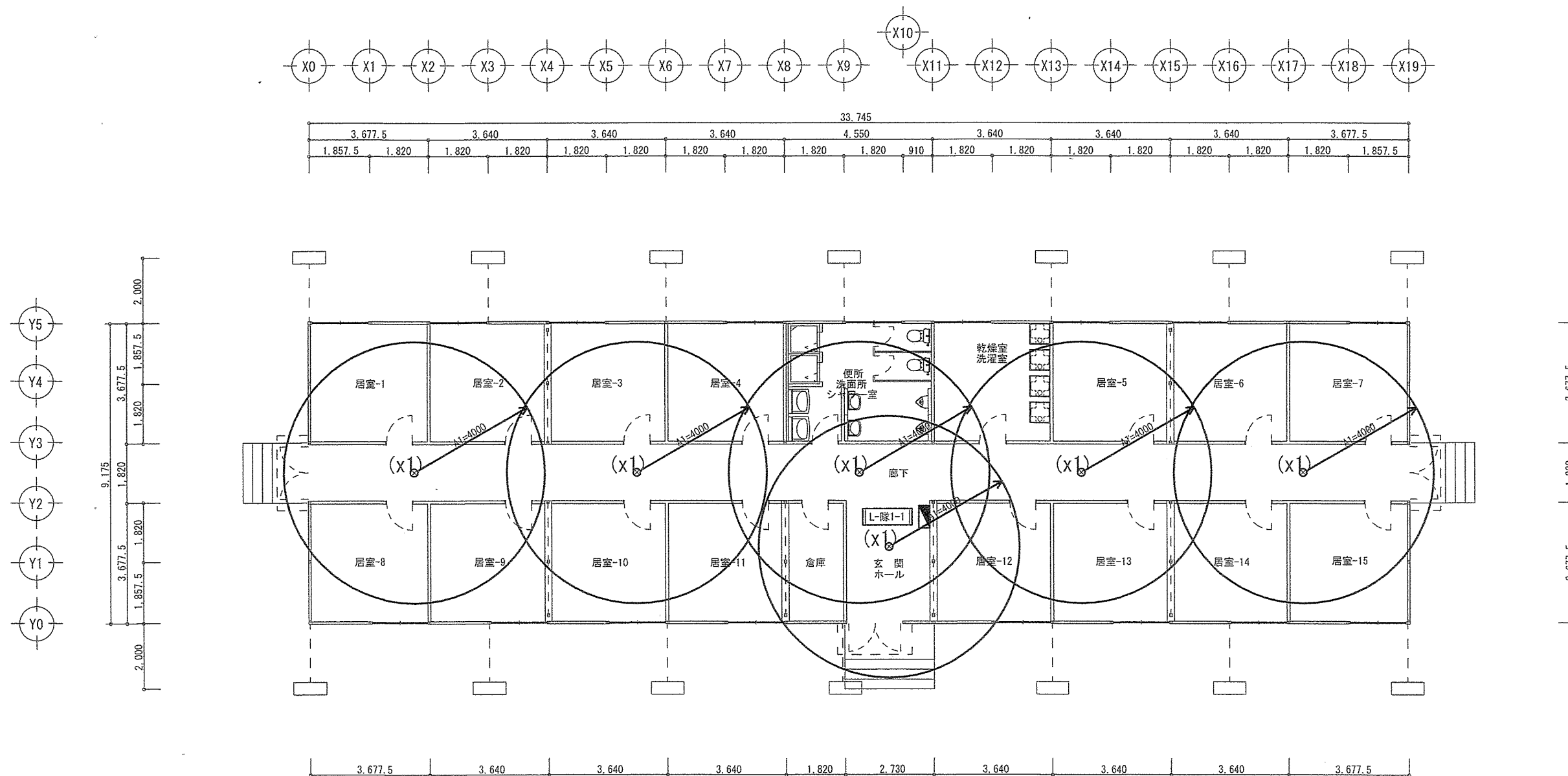
施 工 要 項

機器取付要項 (共通)
1) 各設備の取付位置は、通行の妨げにならない場所等、使用の利便性を考慮し 取付高さ・有効範囲・機器性能は各種法令・設置基準に応じた最適な工法を行うものとする
2) 屋外または水気のある場所の設備は状況に応じ防水または防湿対応とする
3) 既存移送機器や特殊機器がある場合は、入念な打ち合わせを行い決定とする
4) 施工範囲に含む各機器の試験調整・導通試験を行い、問題なく使用出来る事を確認する
5) 給湯器・空調機のリモコン用弱電配線など、電気設備以外で配線工事が発生する場合は 各機器施工業者ににて対応とするが、現場にて施工区分調整を行った場合は電気工事とする
6) 本工事設置機器の形式・材質は、要求される性能を満たす限り、施工業者仕様とする
7) 各設備の取付位置は、現場状況により変更がある場合、関係者協議にて調整を行う
8) 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする
配線工事要項 (共通)
1) 配線仕様 被覆材質: ㊦エコーブル対応無し (一般ケーブル) エコーブル
2) 配線保護 屋外埋設: ㊦樹脂管 金属管 暗渠 屋外露出: ㊦樹脂管 金属管 露出 配線フック 屋内隠蔽: 樹脂管 金属管 壁内部露出配線 ㊦小屋裏内部露出配線 屋内露出: ㊦樹脂管 金属管 ㊦ドレソール フォルソール 配線フック 配線フック
3) 指定無き配管は、樹脂 (PF・VE・HIVE・FEP)、金属 (G・E・C) を状況により使い分けとする
4) 配管材料の継ぎ手類・ギョウズ類・カバー類は、接続する配管材料により材質を調整とする
5) 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする
防災機器取付・機器配線工事要項 (共通)
1) 各種防災設備は、関係法規ならび各種条例・規則等を満足すること ただし、消防協議や事前相談により特例申請・特別許可が得られた場合はこの限りでは無い
2) 設備内容について、所轄消防、建築指導課、監督者等による指導により変更があった場合は 指導に従い変更を行うこと
非常照明取付要項
1) 建築基準法施行令第126条の4・防災設備に関する指針により設置箇所を選定とする
2) 平成12年建設省告示第1411号 (改正平成30年3月29日国土交通省告示第516号) により 令第116条の二第一項第一号に該当する窓その他の開口部を有する居室及び これに類する建築物の部分で、下記のいずれかに該当する居室内の非常照明を免除とする 一 イ 避難階で屋外出口に至る歩行距離が30m以下の居室で、かつ、避難上支障がないもの ロ 避難階の直上階または直下階で屋外出口または屋外避難階段に至る歩行距離が 20m以下の居室であり、かつ、避難上支障がないもの 二 床面積が30m2以下の居室 (ふすま、障子、その他随時開放することができるもので 仕切られた2室は1室とみなす) で、地上への出口を有するものまたは当該居室から 地上に通ずる建築物の部分が次のイ又はロに該当するもの イ 令第126条の5に規定する構造の非常用の照明設備を設けた部分 ロ 採光上有効に外気に開放された部分
3) 避難時にとって重要でない場所 (被照室の隅角部一辺1m以下、柱の突出による影、物陰等) は緩和とする (非常用照明器具技術基準 (JIS5501-2009))
4) 非常照明を同室内に複数台設置をする場合、単体配置・直線配置による設置位置及び 複数台の合成照度により必要照度を確保できる設置位置へ施工とする

件 名	奄美 (8) 海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	48/66
図 名	仮設隊舎-1 防災設備 凡例	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

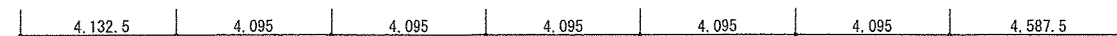
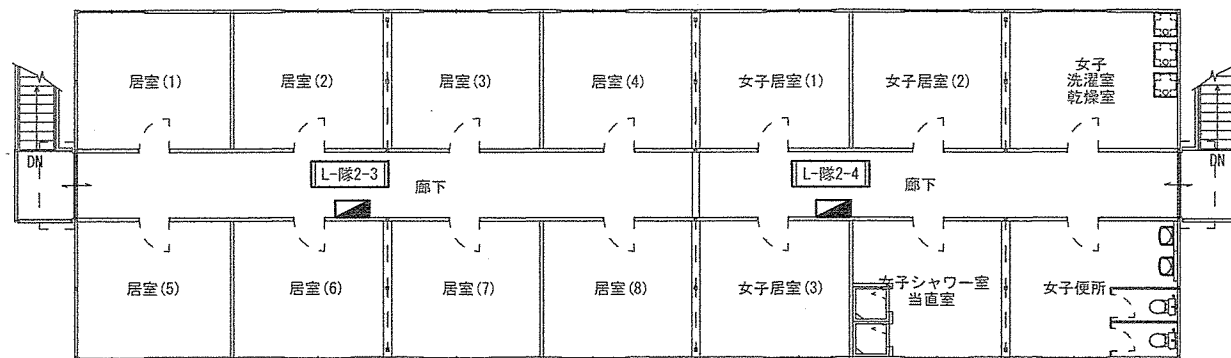
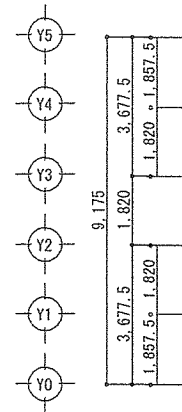
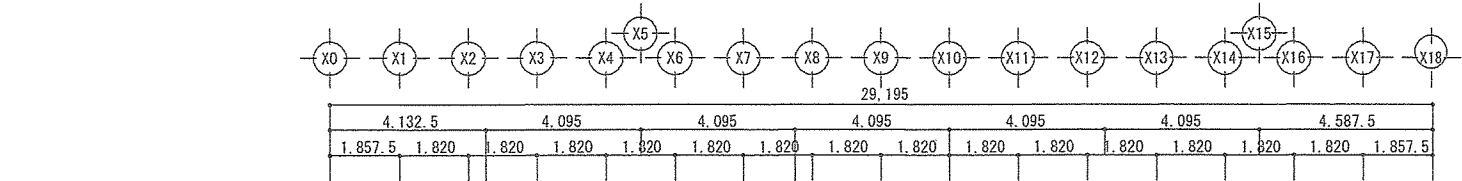


件名	奄美(8)海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	49/66
図名	仮設隊舎-1 防災設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

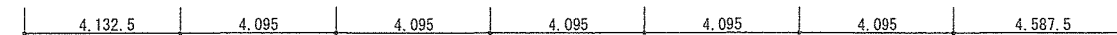
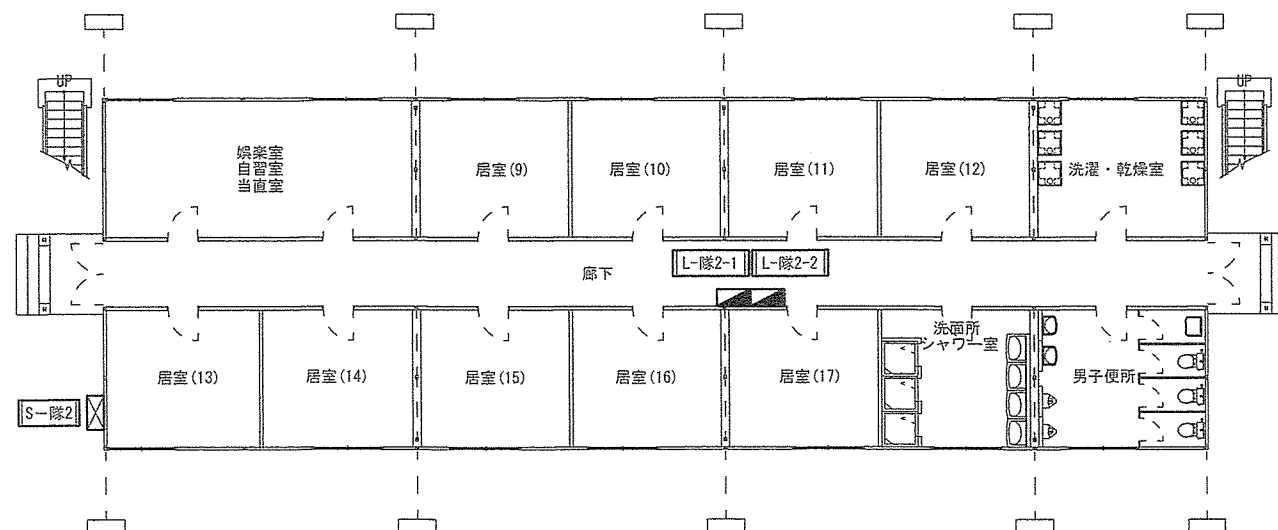
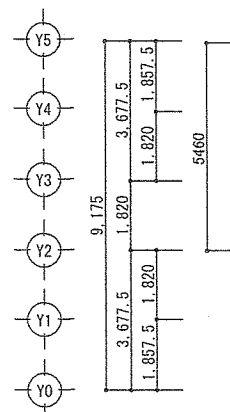
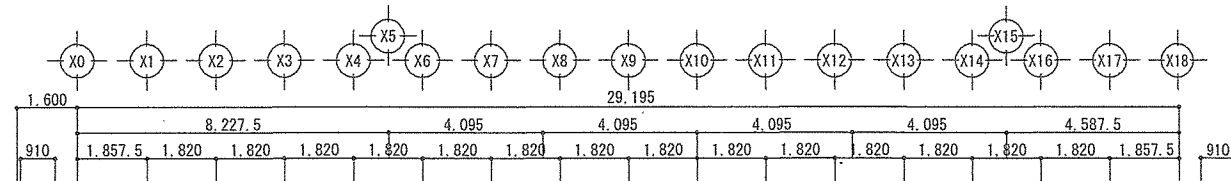


1 階 平面図 S=1/100

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	50/66
図 名	仮設隊舎-1 非常照明設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

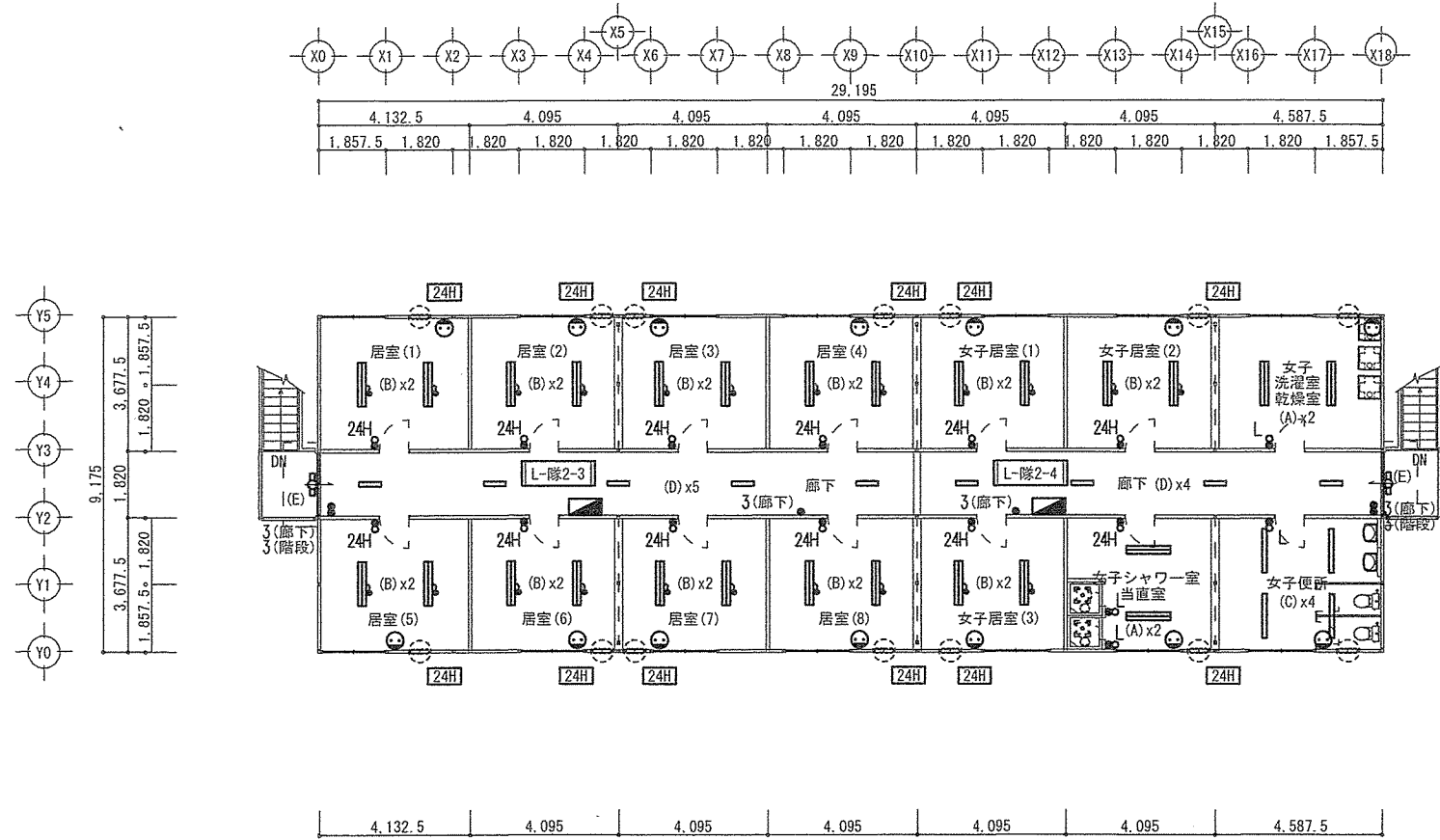


2 階 平面図 S=1/200

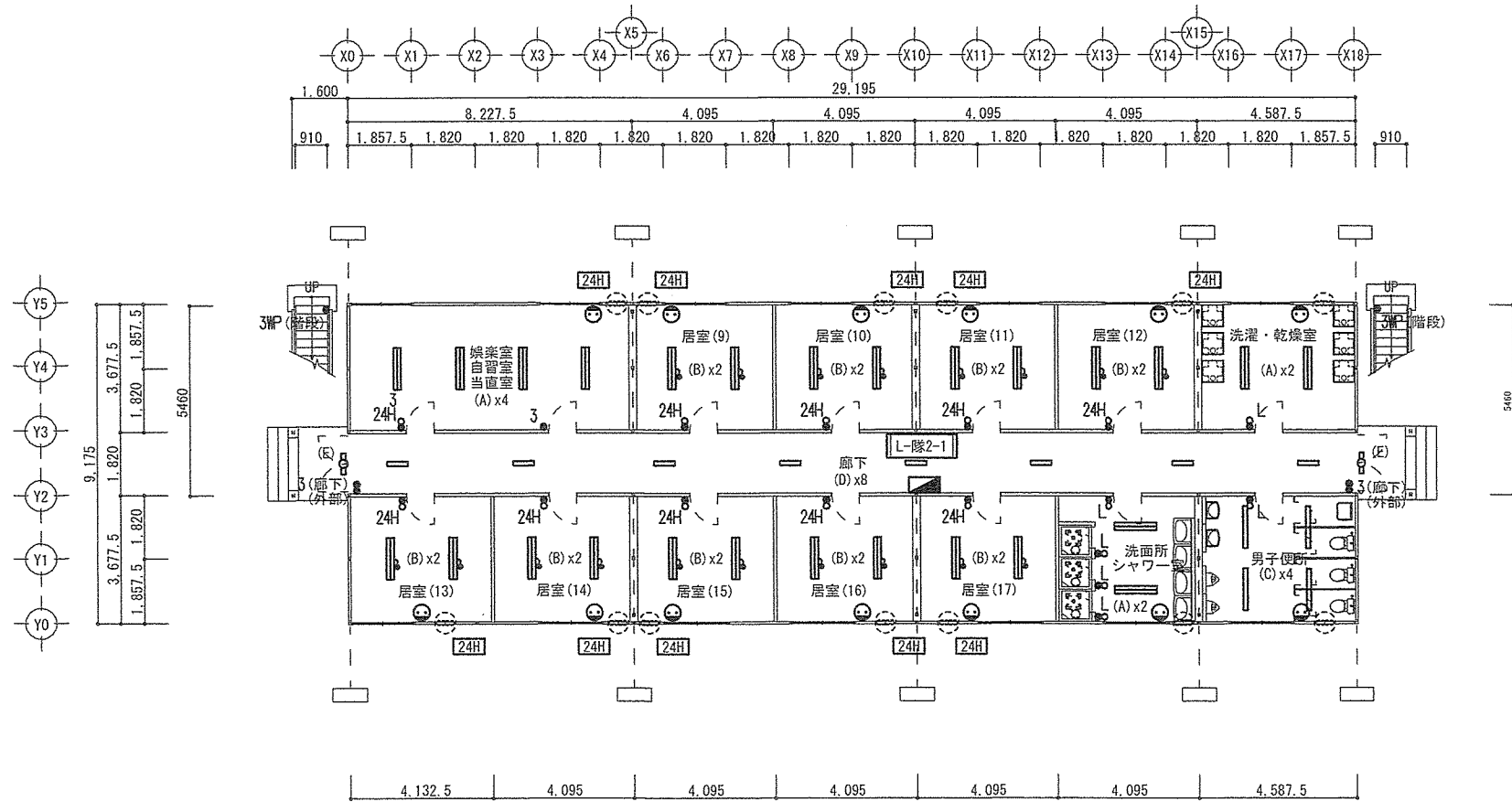


1 階 平面図 S=1/200

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	51/66
図 名	仮設隊舎-2 幹線設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

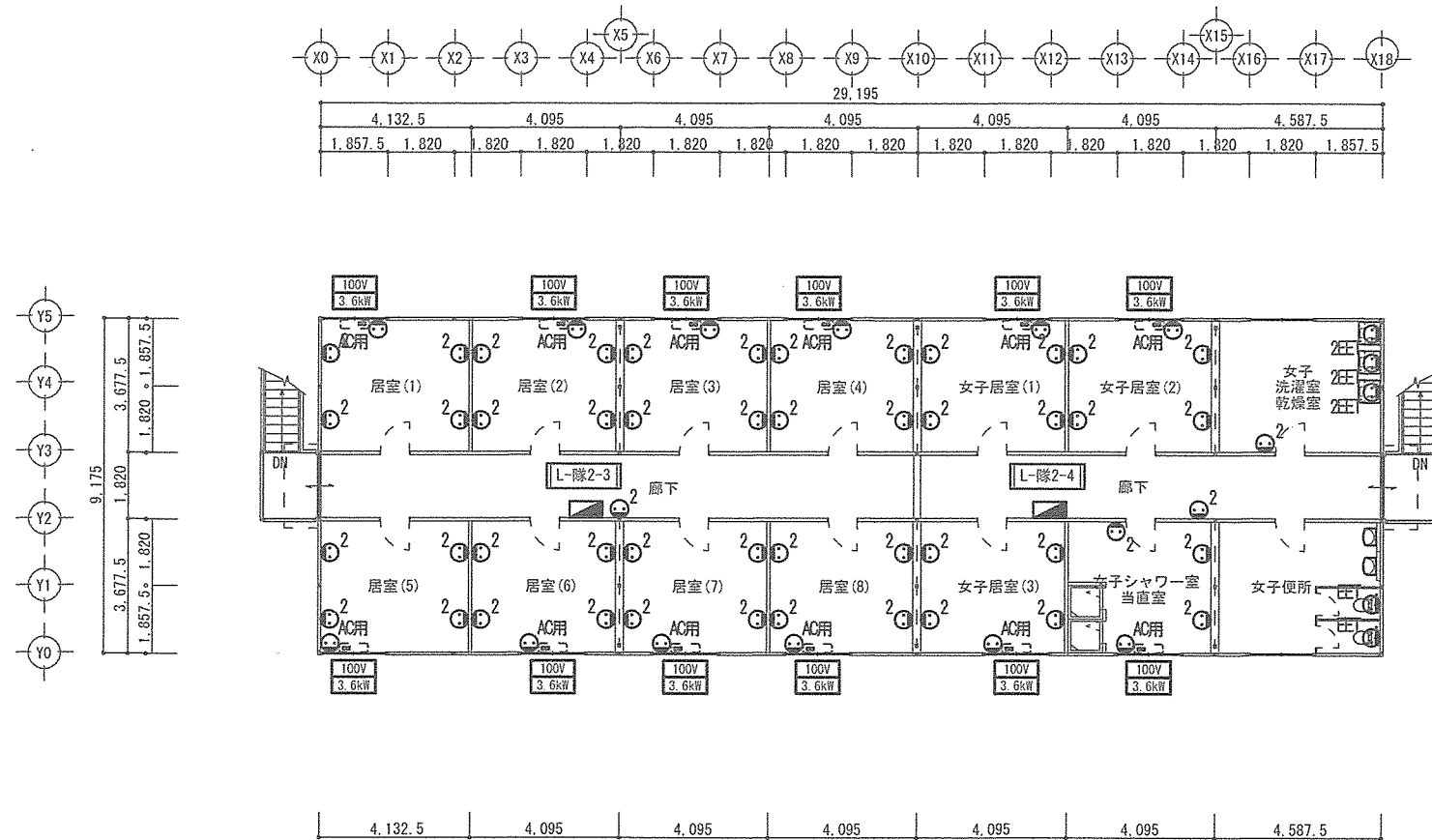


2 階 平面図 S=1/200

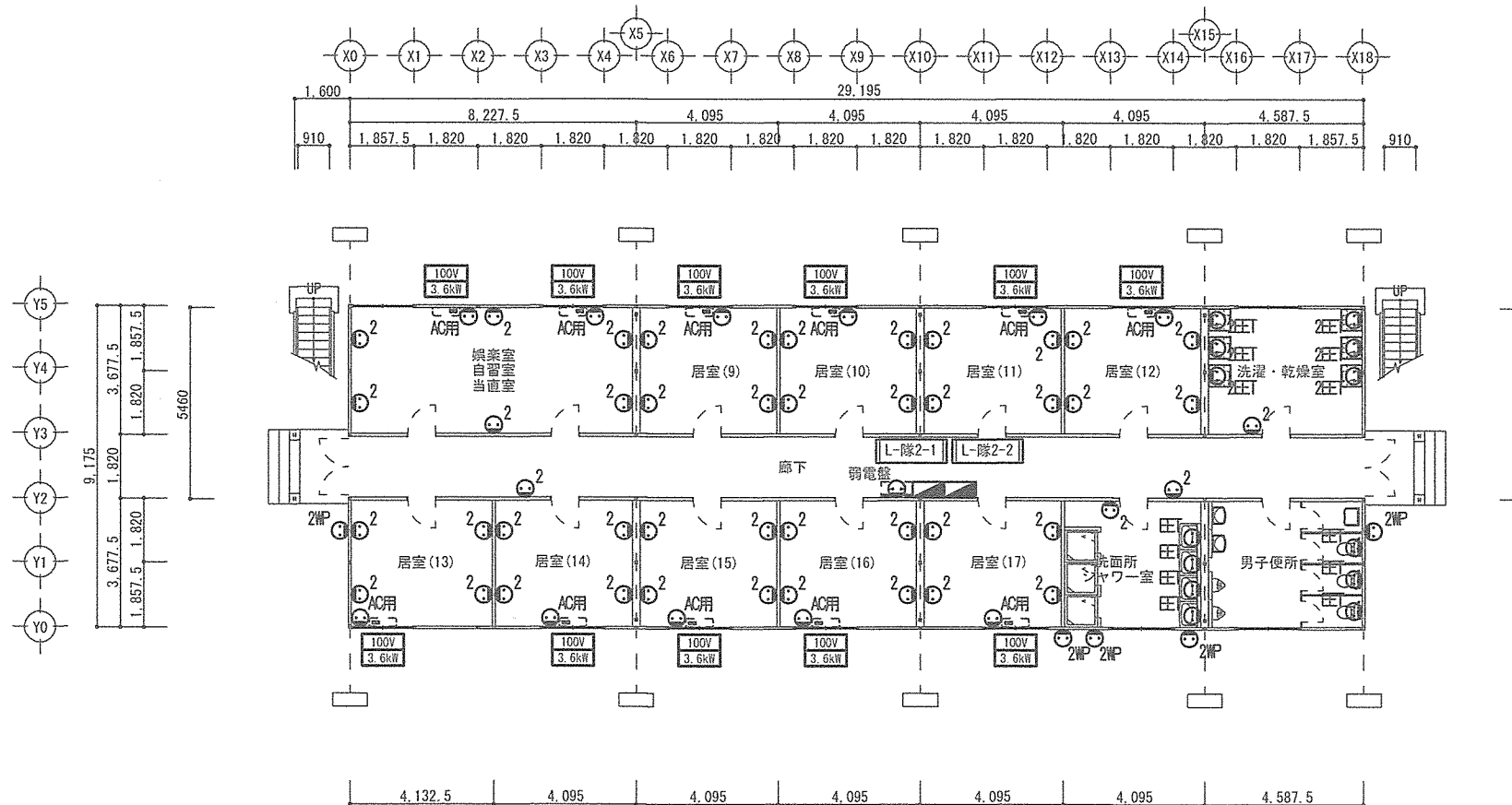


1 階 平面図 S=1/200

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	52/66
図 名	仮設隊舎-2 電灯設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

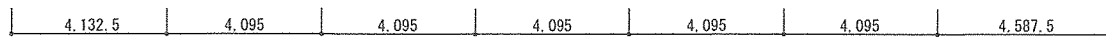
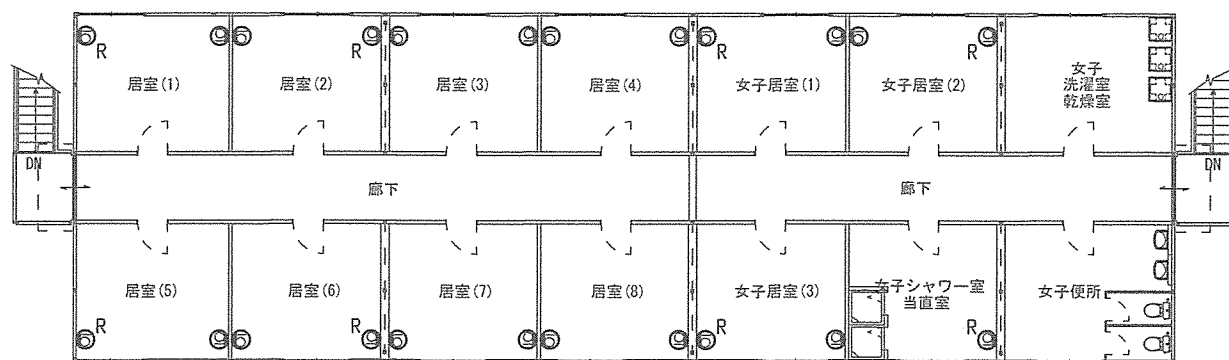
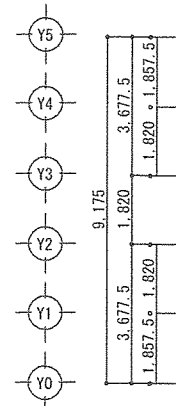
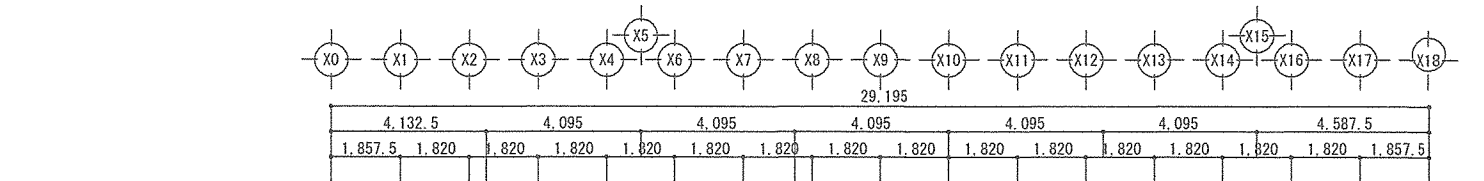


2 階 平面図 S=1/200

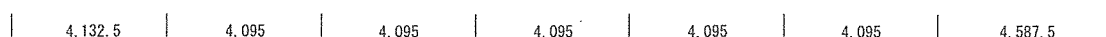
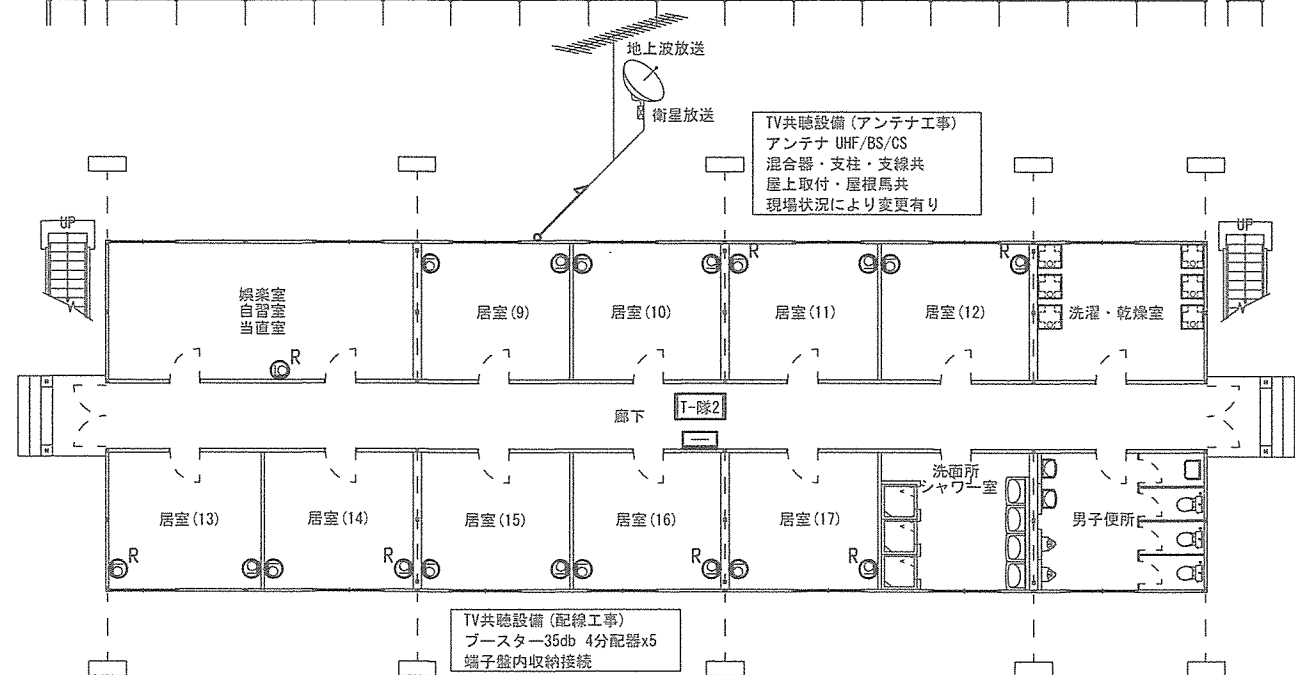
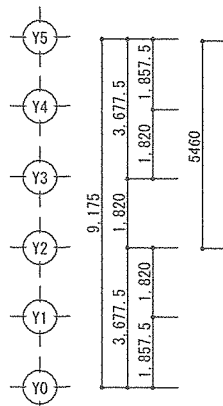
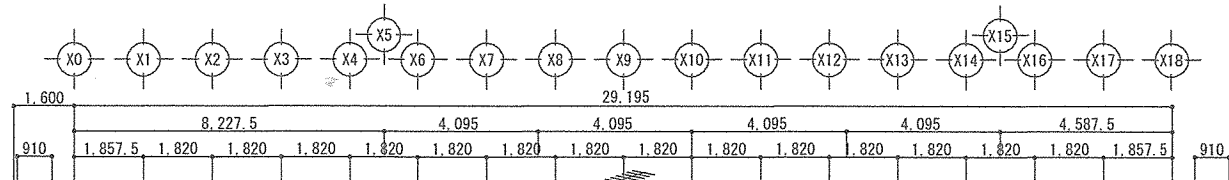


1 階 平面図 S=1/200

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	53/66
図 名	仮設隊舎-2 コンセント設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

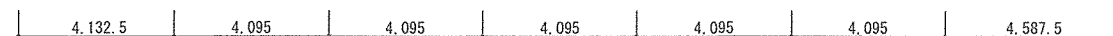
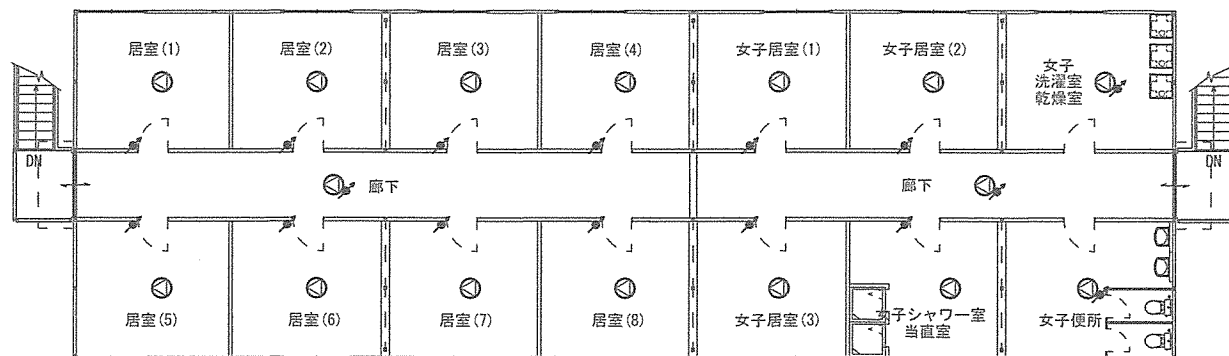
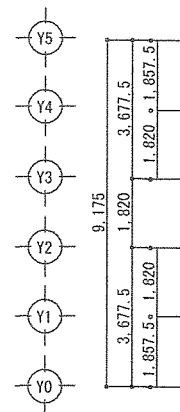
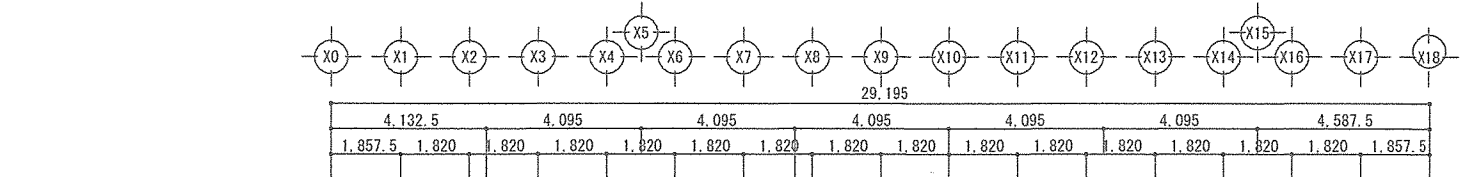


2 階 平面図 S=1/200

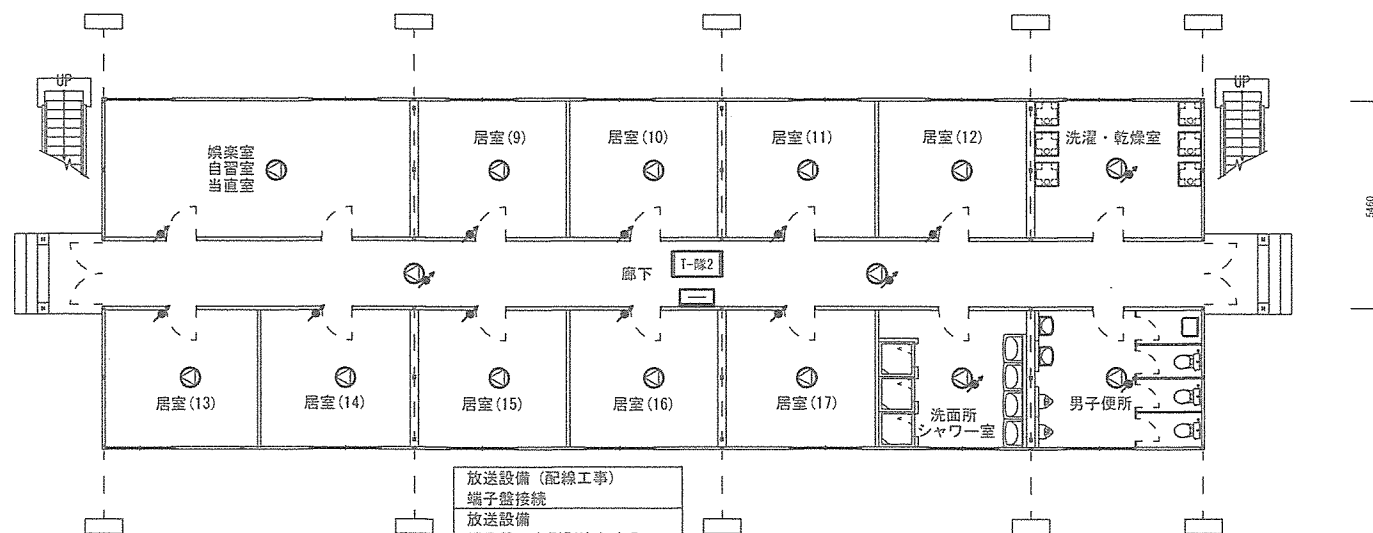
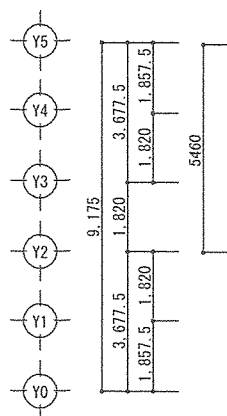
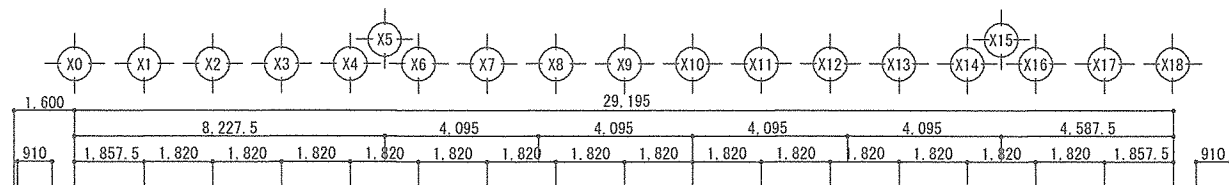


1 階 平面図 S=1/200

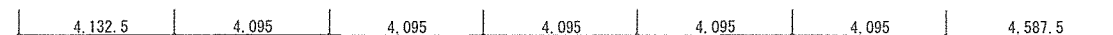
件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	54/66
図 名	仮設隊舎-2 弱電設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



2 階 平面図 S=1/200



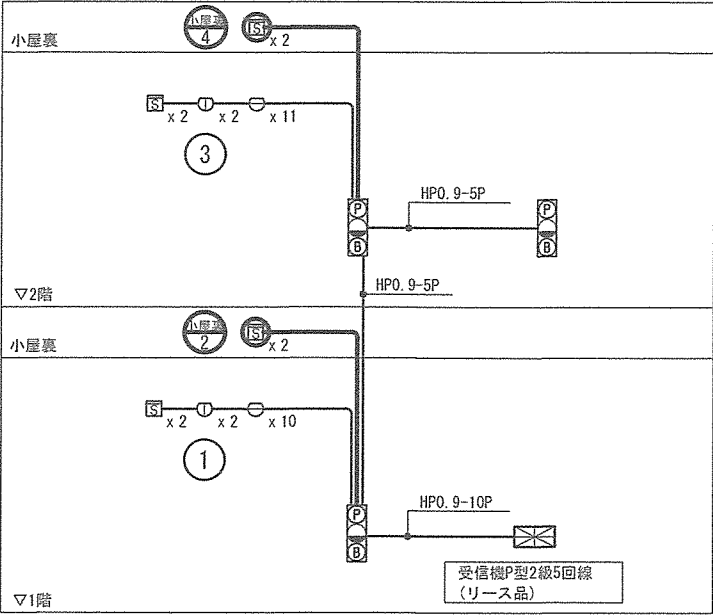
放送設備 (配線工事)
端子盤接続
放送設備
端子盤一次側別途とする



1 階 平面図 S=1/200

件 名	奄美 (8) 海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	55/66
図 名	仮設隊舎-2 放送設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

自動火災報知設備系統図



仮設隊舎2

防災設備 凡例

記 号	名 称 / 仕 様	数 量
	受信機P型2級5回線	1 面
④ 音響装置 ⑤ 表示灯 (赤色) ⑥ P型発信機	P型2級総合盤	3 面
	差動式スポット型感知器2種	21 個
	定温式スポット型感知器特種防水	4 個
	光電式煙感知器2種	4 個
	光電式煙感知器2種 小屋裏 (点検口：建築工事)	4 個
	粉末式消火器 ABC 10型	4 台

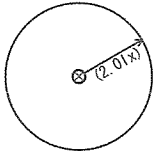
配線・配管凡例

特記なき配線・配管は下記による	
自火報設備	消防用耐熱電線 (主幹)
"	警報用ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル
"	ビニル絶縁ビニルシースケーブル (防災専用電源)
誘導灯設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル (防災専用電源)
非常照明設備	ビニル絶縁ビニルシースケーブル (専用電源)
記載電線・配管類は参考とし、現場状況・接続機器に合わせ最適な選別を行う事	

誘導設備姿図

番号	(a)	凡例	番号		凡例	番号		凡例
種類	避難口誘導灯	B級BL形	種類			種類		
ランプ	LED (100V)		ランプ			ランプ		
備考	片面		備考			備考		

非常照明器具姿図

番号	(x1)	凡例	⊗	(x2)						
種類	露出型非常照明									
ランプ	LED (小空間/9W相当品)									
備考	型式評定番号:LALÉ-004									
							有効範囲参考 			
機器詳細										
本体	亜鉛銅板 (t0.8)									
カバー	銅板 (t0.7)									
蓄電池	1450mAh									
レンズ	ガラス/透明									
器具内配線	架橋ポリエチレン絶縁電線									
形式	電池内蔵型モニター付									
	自己点検機能付 (リモコン対応)									
動作	常時：消灯 非常時：LED点灯									
電源	主開閉器二次側									

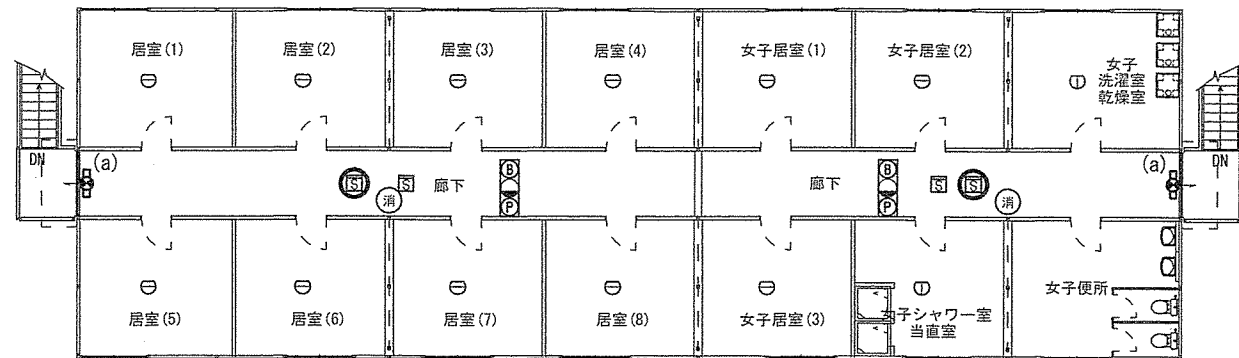
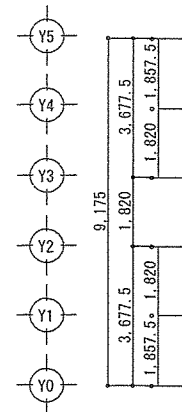
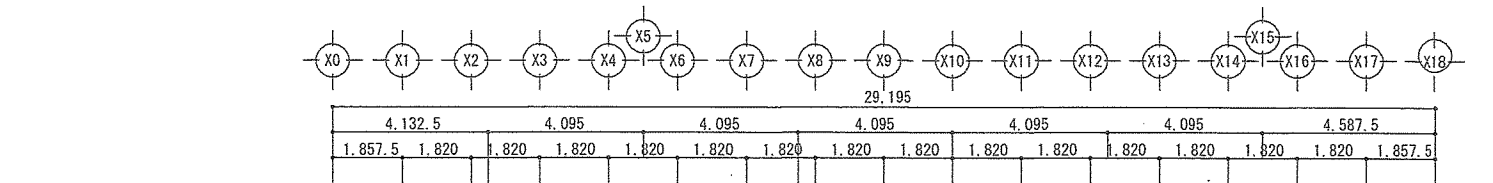
器具取付け高さは素内参照

非常照明器具 LED (小空間/9W相当品)											参考メーカー：パナソニック電気 NMF890005J	
器具取付高さ	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	3.0m	5.5m	6.0m	6.5m	7.0m	
単体配置	A1	3.9m	4.0m	4.0m	4.0m	3.6m	3.2m	2.8m				
直線配置	A2	9.2m	9.4m	9.6m	9.9m	10.1m	10.3m	10.1m				
四角配置	A4	7.4m	7.6m	7.8m	8.1m	8.3m	8.5m	8.9m				
1.01x E=1.0		4.8m		5.0m			5.8m					

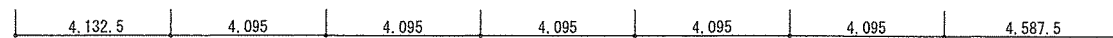
施 工 要 項

機器取付要項 (共通)	
1) 各設備の取付位置は、通行の妨げにならない場所等、使用の利便性を考慮し 取付高さ・有効範囲・機器性能は各種法令・設置基準に応じた最適な工法を行うものとする	
2) 屋外または水気のある場所の設備は状況に応じ防水または防湿対応とする	
3) 既存移送機器や特殊機器がある場合は、入念な打ち合わせを行い決定とする	
4) 施工範囲を含む各機器の試験調整・導通試験を行い、問題なく使用出来る事を確認する	
5) 給湯器・空調機のリコン用弱電配線など、電気設備以外で配線工事が発生する場合は 各機器施工業者にて対応とするが、現場にて施工区分調整を行った場合は電気工事とする	
6) 本工事設置機器の形式・材質は、要求される性能を満たす限り、施工業者仕様とする	
7) 各設備の取付位置は、現場状況により変更がある場合、関係者協議にて調整を行う	
8) 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする	
配線工事要項 (共通)	
1) 配線仕様 被覆材質： Eケーブル 対応無し (一般ケーブル) Eケーブル	
2) 配線保護 屋外埋設： 樹脂管 金属管 暗渠 屋外露出： 樹脂管 金属管 露出 配線ラック 屋内隠蔽：樹脂管 金属管 壁内部露出配線 小屋裏内部露出配線 屋内露出： 樹脂管 金属管 PVC樹脂 アルミ 配線ダクト 配線ラック	
3) 指定無き配管は、樹脂 (PF・VE・HIVE・FEP)、金属 (G・E・C) を状況により使い分けとする	
4) 配管材料の継ぎ手類・ボツナ類・カバー類は、接続する配管材料により材質を調整とする	
5) 要項は本件の標準材料・標準材質・標準施工内容を示し、特記の場合は図内参照とする	
防災機器取付・機器配線工事要項 (共通)	
1) 各種防災設備は、関係法規ならび各種条例・規則等を満足すること ただし、消防協議や事前相談により特例申請・特別許可が得られた場合はこの限りではない	
2) 設備内容について、所轄消防、建築指導課、監督者等による指導により変更があった場合は 指導に従い変更を行うこと	
自動火災報知設備取付要項	
1) 設備概要 機器構成： 本工事建物専用 本工事建物以外と共用 別系統自火報代表番号移報 別系統自火報相互移報 消火栓起動 誘導灯制御 火災通報装置起動 (運動停止スイッチ) 非常放送起動 非常放送優先ベルカット 音響設備電源カット 防火戸制御 防犯設備連動 電気錠制御連動 常用電源： 接続盤主開閉一次側防災専用電源 既存防災設備電源共有	
2) 主装置 設置場所： 本工事建物 本工事建物以外	
3) 施工内容 設置機器： 受信機 総合盤 発信機 表示灯 音響装置 感知器 副受信機 配線配管： 配線工事 配管工事 空配管工事 機器接続： 直接接続 配線用開口 端子付配線巻止め	
4) 各警戒区域の終端抵抗は総合盤終端抵抗とし、総合盤内端子取付とする 感知器へ終端抵抗を取り付ける場合は回路末端の感知器へ終端抵抗Ω表記とする	
5) 警戒区域番号は で表し、室内警戒区域以外は図内注釈参照とする	
6) 1m2以上のEPS空間上部・物入・押入は感知器を設置すること	
7) 火災の発生又は延焼のおそれが著しく少なく、かつ、火災等の災害による被害を 最小限度に止めることができると判断される下記部分の感知器の設置は免除とする ・便所、浴室、シャワー室、脱衣所、金庫室内、感知器の機能保持が著しく困難な部分 ただし、所轄消防によって設置を指導する場合はこの限りではない	
8) 本工事設置の自動火災報知設備と別系統の自動火災報知設備を接続・運動させる場合 異なるメーカーを接続した事による動作不良などが起こらないよう考慮する	
非常照明取付要項	
1) 建築基準法施行令第126条の4・防災設備に関する指針により設置箇所を選定とする	
2) 平成12年建設省告示第1411号 (改正平成30年3月29日国土交通省告示第516号) により 令第116条の二第二項第一号に該当する窓その他の開口部を有する居室及び これに類する建築物の部分で、下記のいずれかに該当する居室内の非常照明を免除とする 一 イ 避難階で屋外出口に至る歩行距離が30m以下の居室で、かつ、避難上支障がないもの □ 避難階の直上階または直下階で屋外出口または屋外避難階段に至る歩行距離が 20m以下の居室であり、かつ、避難上支障がないもの 二 床面積が30m2以下の居室 (ふすま、障子、その他随時開放することができるもので 仕切られた2室は1室とみなす) で、地上への出口を有するものまたは当該居室から 地上に通ずる建築物の部分が次のイ又はロに該当するもの イ 令第126条の5に規定する構造の非常用の照明設備を設けた部分 □ 採光上有効に外気に開放された部分	
3) 避難時にとって重要でない場所 (被照室の隅角部一辺1m以下、柱の突出による影、物陰等) は緩和とする (非常用照明器具技術基準 (JIL5501-2009))	
4) 非常照明を同室内に複数台設置をする場合、単体配置・直線配置による設置位置及び 複数台の合成照度により必要照度を確保できる設置位置へ施工とする	

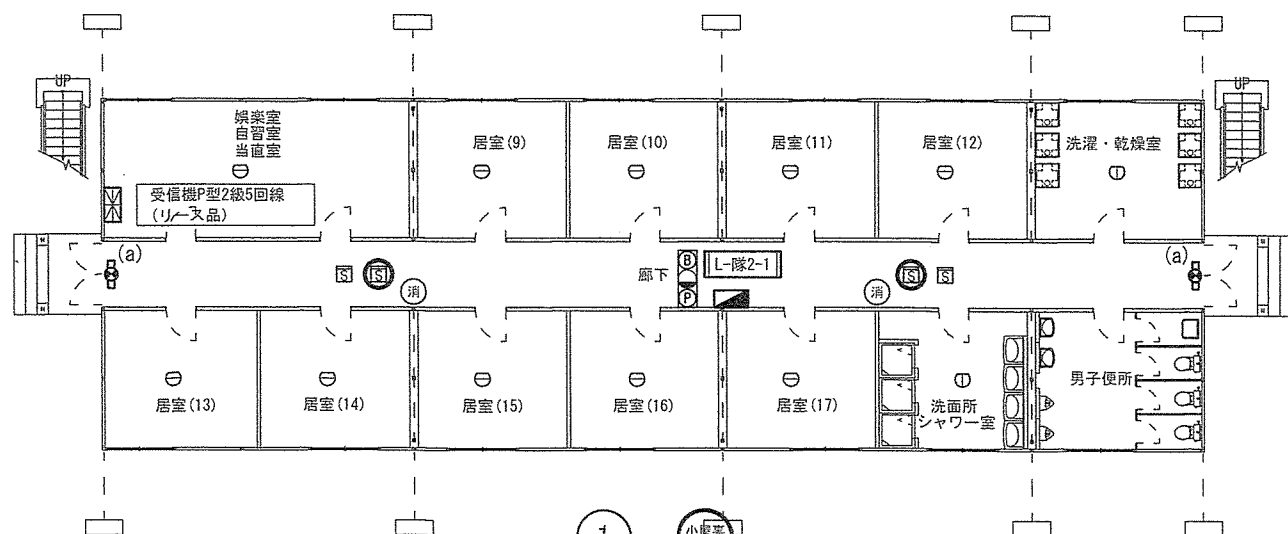
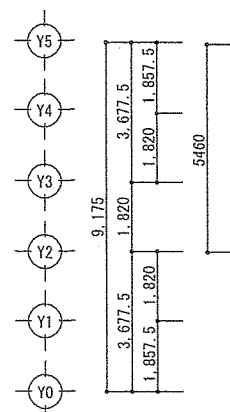
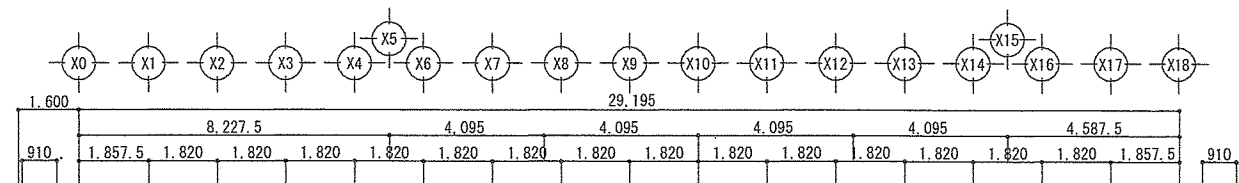
件 名	奄美 (8) 海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	56/66
図 名	仮設隊舎-2 防災設備 凡例	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 地 業 務 隊 管 理 科		



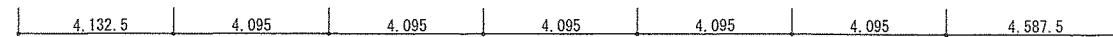
3 小部屋 4



2 階 平面図 S=1/200

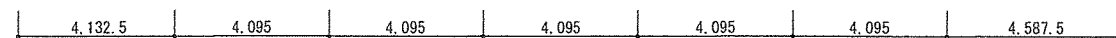
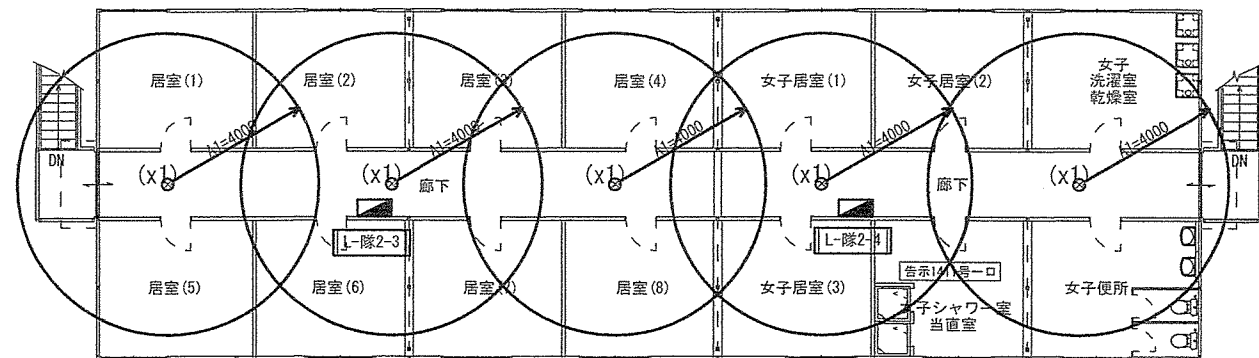
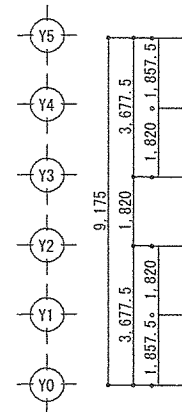
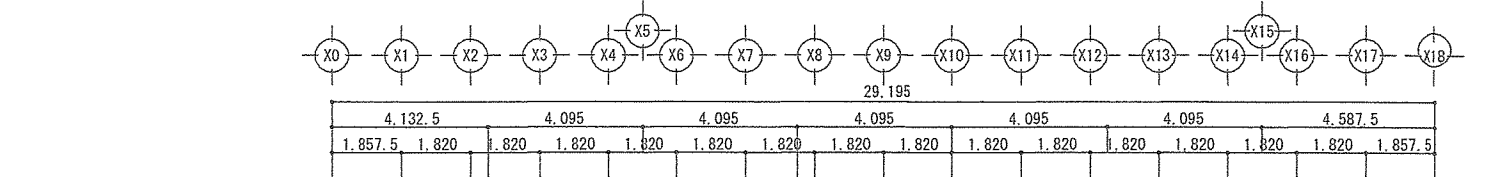


1 小部屋 2

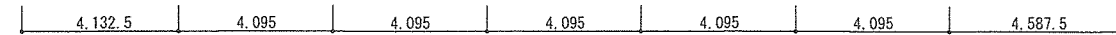
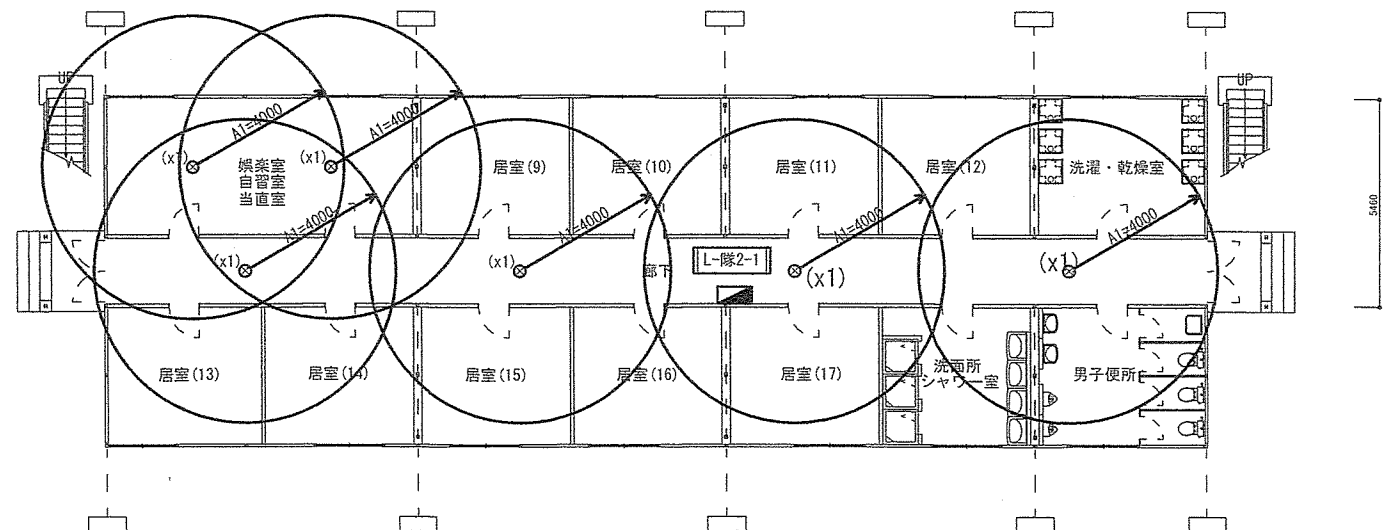
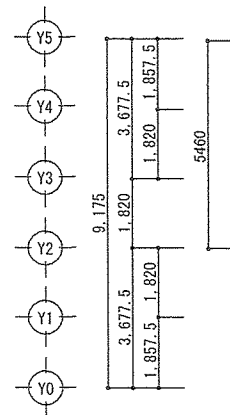
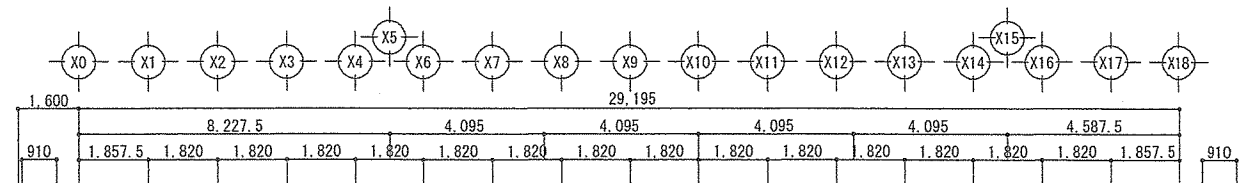


1 階 平面図 S=1/200

件 名	奄美(8)海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	57/66
図 名	仮設隊舎-2 防災設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

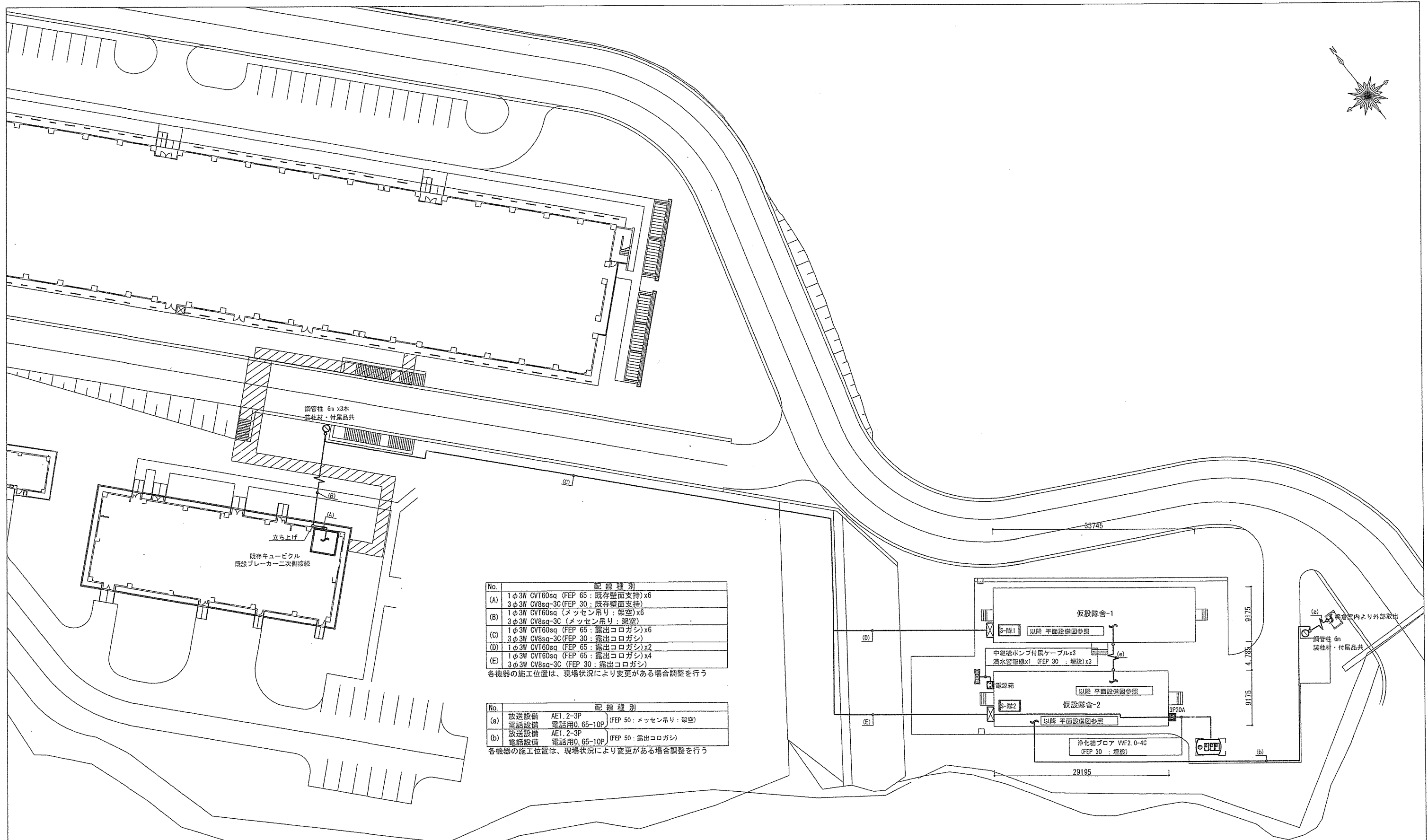
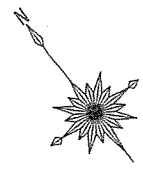


2 階 平面図 S=1/200



1 階 平面図 S=1/200

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	58/66
図 名	仮設隊舎-2 非常照明設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

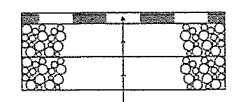
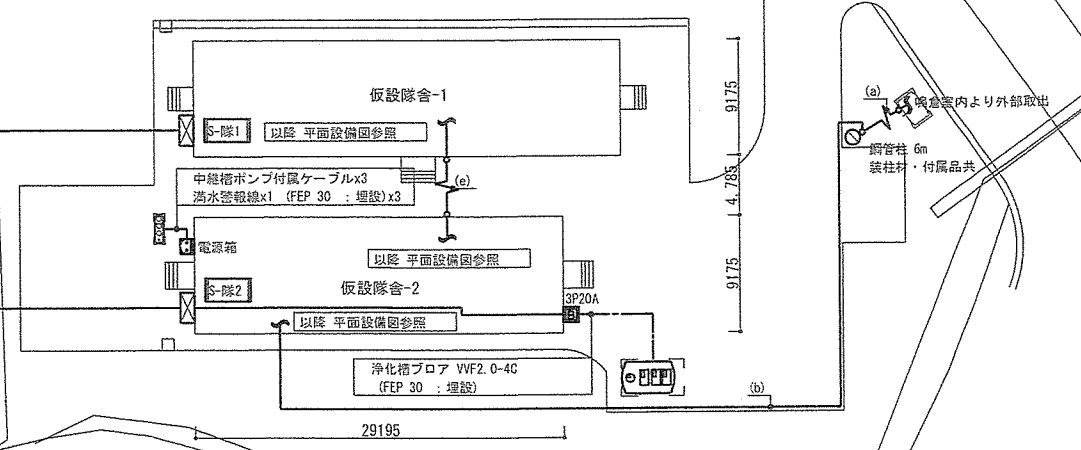


No.	配線種別
(A)	1φ3W CVT60sq (FEP 65 : 既存壁面支持) x6 3φ3W CV8sq-3C (FEP 30 : 既存壁面支持)
(B)	1φ3W CVT60sq (メッセン吊り : 架空) x6 3φ3W CV8sq-3C (メッセン吊り : 架空)
(C)	1φ3W CVT60sq (FEP 65 : 露出コロガシ) x6 3φ3W CV8sq-3C (FEP 30 : 露出コロガシ)
(D)	1φ3W CVT60sq (FEP 65 : 露出コロガシ) x2 3φ3W CV8sq-3C (FEP 30 : 露出コロガシ) x4
(E)	1φ3W CVT60sq (FEP 65 : 露出コロガシ) x4 3φ3W CV8sq-3C (FEP 30 : 露出コロガシ)

各機器の施工位置は、現場状況により変更がある場合調整を行う

No.	配線種別
(a)	放送設備 AE1.2-3P (FEP 50 : メッセン吊り : 架空) 電話設備 電話用0.65-10P
(b)	放送設備 AE1.2-3P (FEP 50 : 露出コロガシ) 電話設備 電話用0.65-10P

各機器の施工位置は、現場状況により変更がある場合調整を行う



表層工 再生密粒度アスコン (13) t=50
プライムコート PK-3
上層路盤工 再生粒細砕石 (RW-40) t=150mm
下層路盤工 再生クラッシャーラン (RC-40) t=150mm

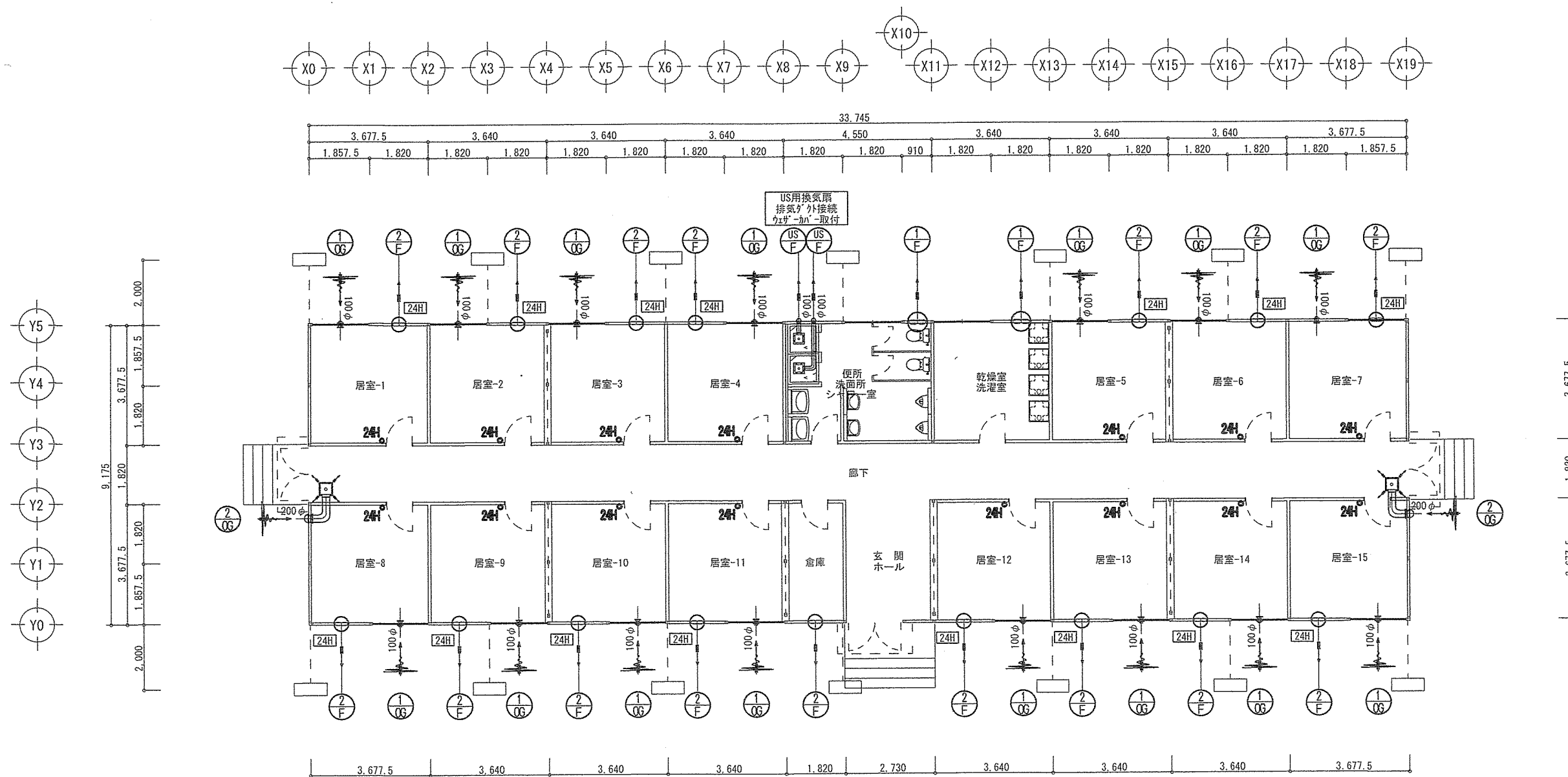
アスファルト塗装施工標準断面図 S=N.T.S.

配置図 S=1/600

件名	奄美(8)海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	59/66
図名	設備配置図	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		

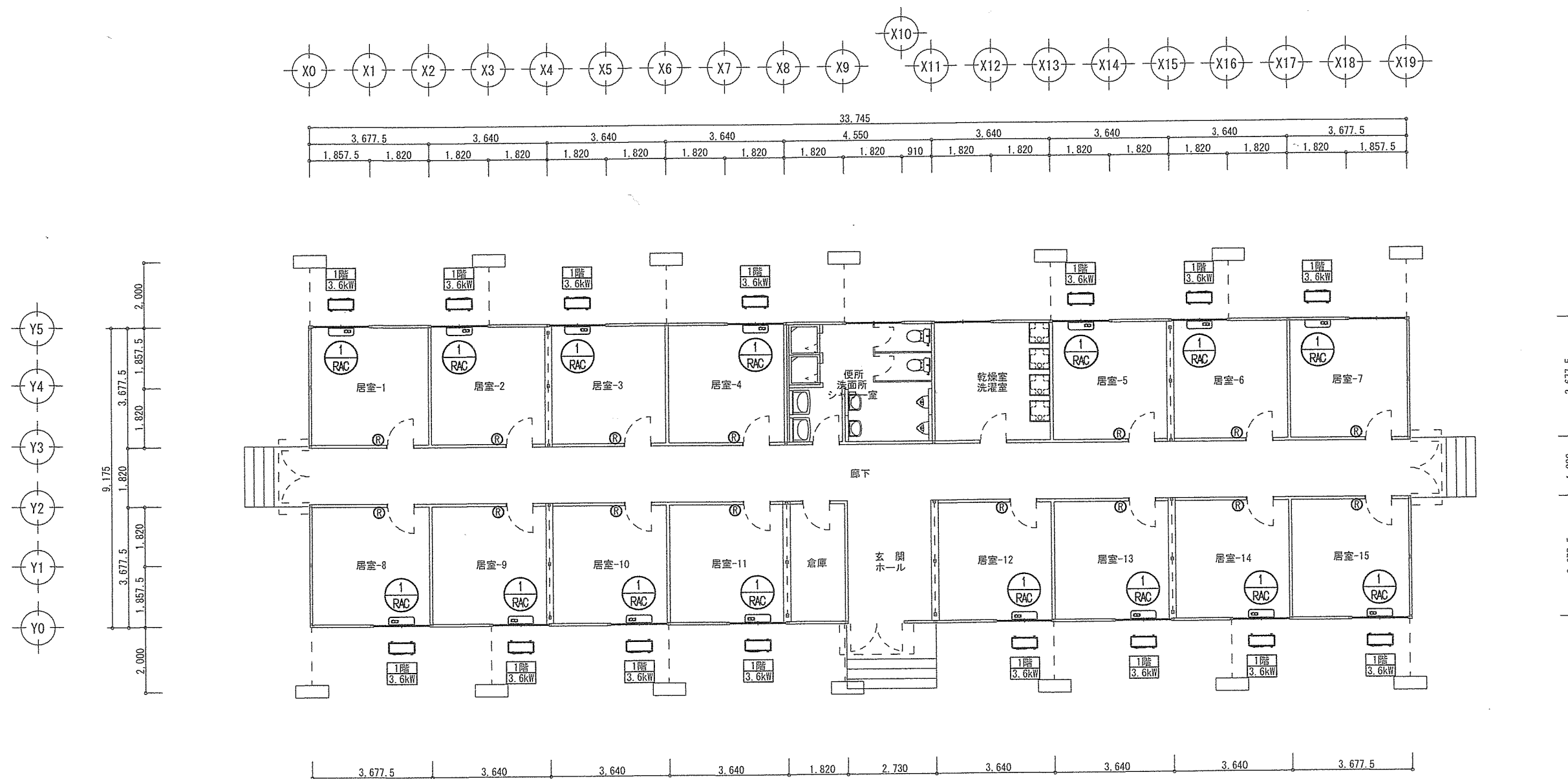
換気設備 機器表					
記 号	名 称	機 器 仕 様	隊舎1	隊舎2	合計
1 F	壁 用 換 気 扇	形式・型名	2 台	6 台	8 台
		スタンダードタイプ			
		風圧式シャッター 羽根径20cm			
		有効換気量			
		43m³/h x5.4Pa			
2 F	バ イ プ 用 フ ァ ン	形式・型名	16 台	21 台	37 台
		角型標準タイプ			
		羽根径8.5cm			
		有効換気量			
		120m³/h x13.7Pa			
10 F	ダ ク ト 用 換 気 扇	形式・型名	2 台	5 台	7 台
		ユニットシャワー用換気扇			
		※本体はユニット商品とする			
		有効換気量			
		ユニット商品による			
1 05	給 排 気 グ リ ル	形式・型名	15 台	21 台	36 台
		薄型デザイングリル			
		風量調節形			
		フィルター付			
		ダクト径			
2 05	給 排 気 グ リ ル	形式・型名	2 台	5 台	7 台
		薄型デザイングリル			
		風量調節形			
		フィルター付			
		ダクト径			

空調設備 機器表								
記 号	名 称	機 器 仕 様	隊舎1	隊舎2	合計			
	ルームエアコン	形式・型名	15 台	23 台	38 台			
		冷暖房兼用型掛形						
		3.6kW相当品						
		冷暖房能力				3.6kW	暖房能力	4.2kW
		冷暖管				6.35mm・9.52mm		
		電気特性	単相100V 消費電力 1.46kW					
		附属品	ワイヤレスリモコン					

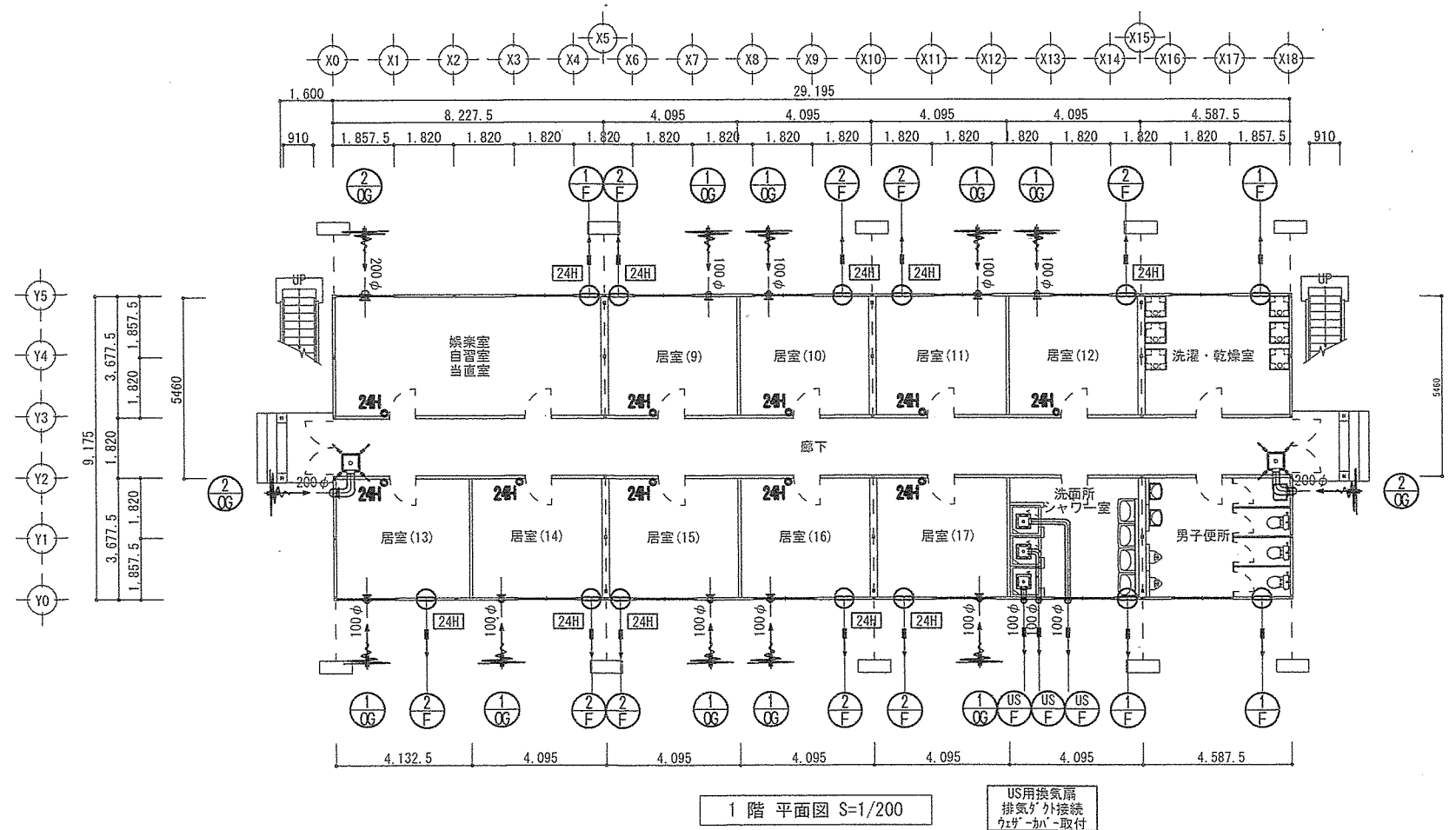
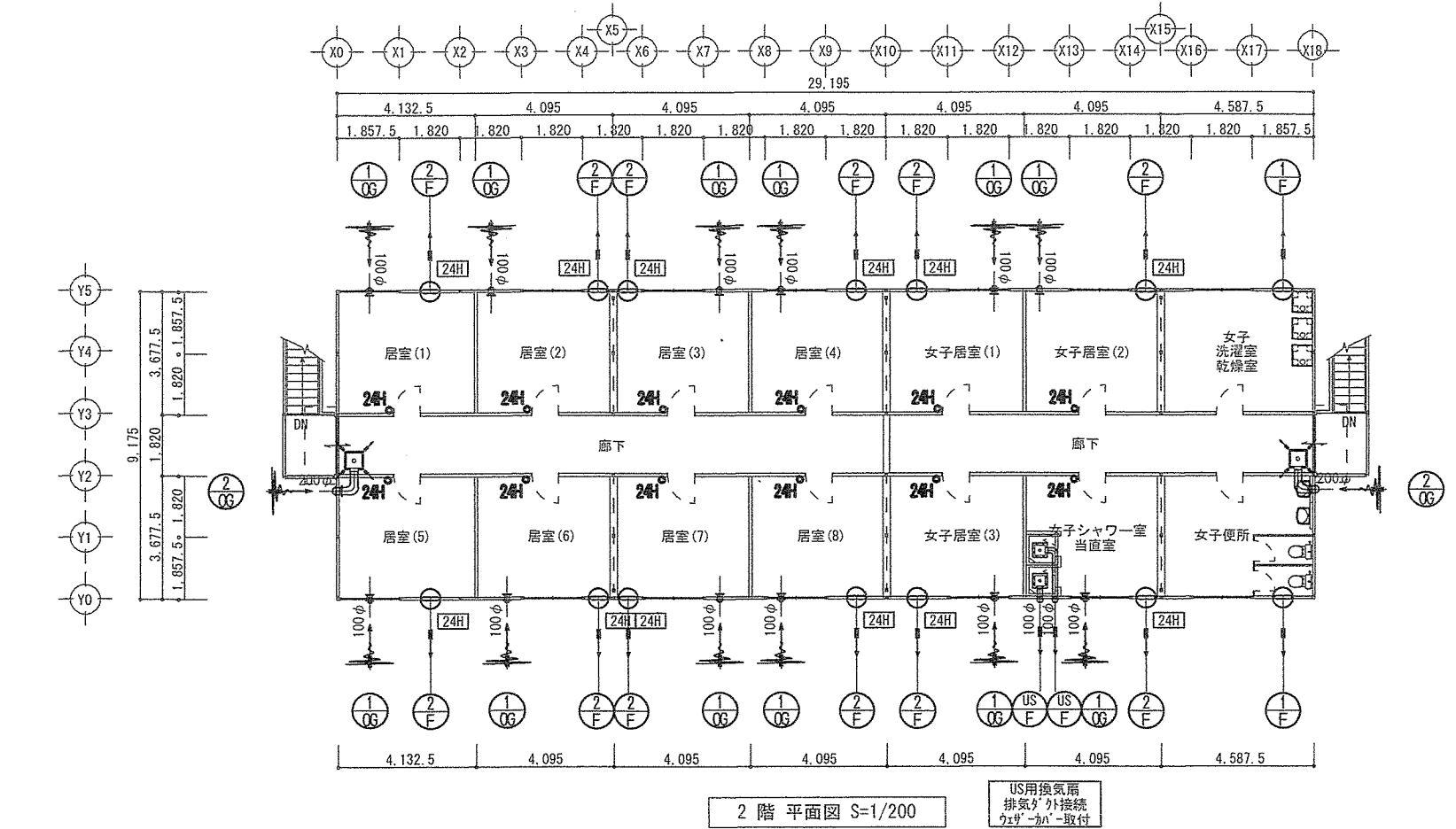


1 階 平面図 S=1/100

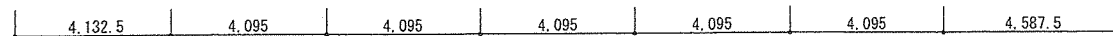
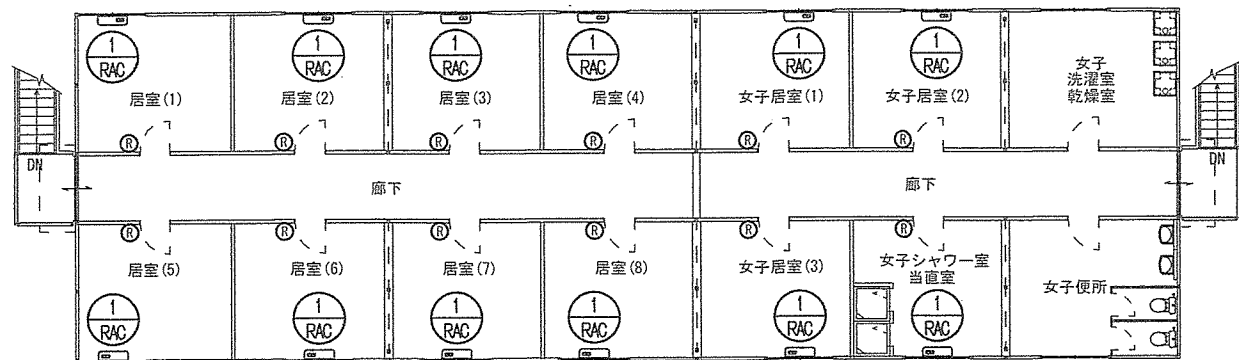
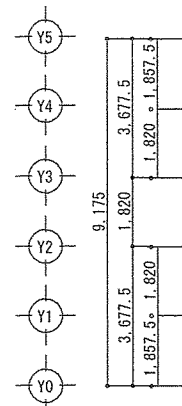
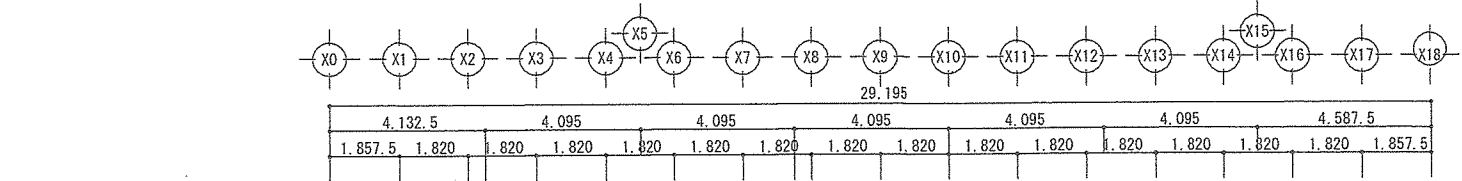
件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	61/66
図 名	仮設隊舎-1 換気設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



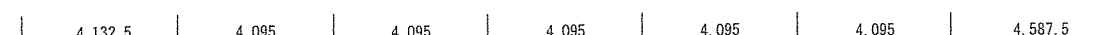
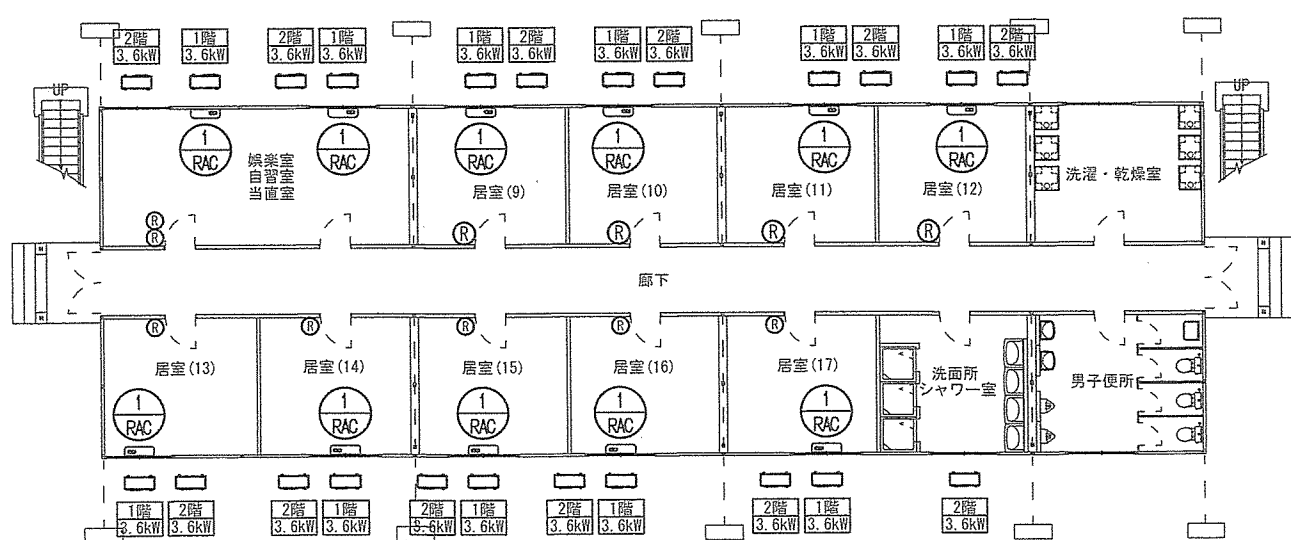
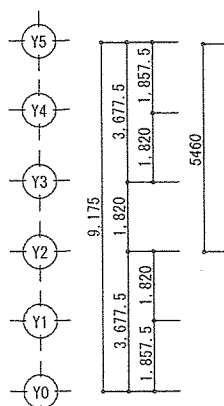
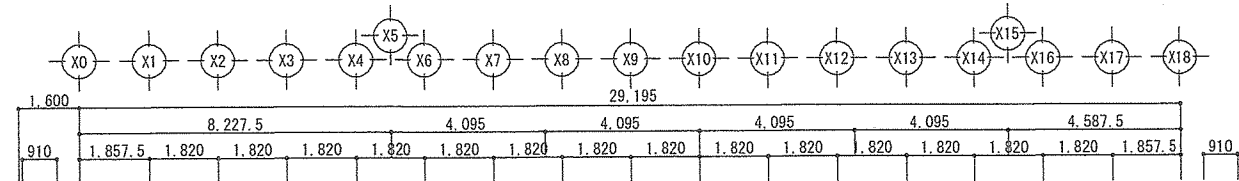
件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	62/66
図 名	仮設隊舎-1 空調設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		



件名	奄美(8)海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	63/66
図名	仮設隊舎-2 換気設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		



2 階 平面図 S=1/200



1 階 平面図 S=1/200

件 名	奄美（8）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	64/66
図 名	仮設隊舎-2 空調設備 平面図	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		

衛生設備機器表												
記号	機器名称		仕様 / 附属品				消費電力 (kW)	数量	備考 (施工要項等)			
1 TS	浄化槽		形式	FRP製合併処理浄化槽		設置方法	屋外据置		三相200V 0.750	1	施工要項 [浄化槽] 1) 容量・規格寸法は設計値とし、表記能力を満たす機器を設置するものとする。 2) 点検用簡易架台は、プレハブ設備工事とする。 3) 浄化槽本体及びブロワ装置のコンクリート基礎工事は、プレハブ建築工事とする。	
			規格	W:2500mm×D:4260mm×H:2810mm		対象人員	70 人					
			処理能力	汚水量:14.0m3/d								
			ブロワ	リース機器仕様による								
附属品	マンホール、臭突口、各種配管取出口、点検用簡易架台、他標準附属品											
1 PDU	汚水中継槽ポンプユニット		形式	PVC製横型汚水中継槽ポンプユニット		設置方法	地中埋設		単相100V 0.500×2	1	施工要項 [汚水中継槽ポンプユニット] 1) 槽容量・規格寸法は設計値とし、表記有効容量を満たす機器を設置するものとする。 2) 機器消費電力は設計値とし、電気配線・電源工事は、プレハブ電気設備工事とする。	
			規格	W:2230mm×D:745mm×H:810mm		有効容量	0.97 m3					
			機器能力	φ50 A×50.0 L/min×9.8 m×0.4 kW - 3 基 [1 基:予備]								
			運転方式	交互運転								
附属品	マンホール(φ386mm)×3、マンホールアダプター、ボールタップ、配管固定用L型金具 満水警報装置、各種配管取出口、逆流防止弁、PCパネル、他標準附属品											

衛生設備 図示記号		
記号	名称	仕様 / 附属品
———	給水管(上水)	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 [HI]
—————	排水管(汚水・雑排水)	硬質ポリ塩化ビニル管(肉薄管) [VU]
—PU—	排水圧送管(汚水・雑排水)	硬質ポリ塩化ビニル管(一般管) [VP]
	仕切弁(埋設)	樹脂製バルブボックス共
	排水樹(汚水・雑排水)	小口径インパート樹 密閉防臭蓋(樹脂製)
	各種機器表示番号	

衛生設備施工要項

■ 衛生器具設備工事

- 1) 器具の水栓類は、必要な吐水口空間を満たす位置で施工するものとする。

■ 配管工事 共通事項

- 1) 特記なき屋外横配管は、すべて地中埋設配管とする。
- 2) 腐食するおそれのある部分及び、該当部分の材料に応じて腐食防止処置を行うものとする。
- 3) 特記なき排水横配管の勾配は、下記の表を満たすものとする。

■ 給水・給湯設備工事

- 1) 給水配管管径は水撃作用対策として、2.0 m/s 以下（推奨流速）となる管径を選択するものとする。
- 2) 量水器本体は、所上水道局手配とする。（格納BOXはプレハブ衛生設備施工業者手配とする）
- 3) 給水管等の地中埋設配管は、凍結防止対策として埋設深さ300.0mm以上に布設するものとする。
- 4) 給水配管等は屋外露出部のみ保温工事を行うものとし、
配管にポリエチレンフォーム保温筒10mm（ワンタッチ型）を巻き付ける簡易的な保温とする。
- 5) 給水管の埋設部には埋設表示杭を敷設すること。

■ 汚水・雑排水設備工事

- 1) 屋内の汚水・雑排水配管は分流とする。
- 2) 汚水・雑排水の配管径・配管勾配は排水負荷単位法に基づき算定するものとする。
- 3) トラップ無き機器には配管トラップを設けるものとする。

■ ガス設備工事

- 1) ガス設備工事は、各ガス機器からマイコン遮断メーター最寄り二次側配管接続までをプレハブ工事とし、
ガス容器、ガスマイコンメーター、集合装置等の設置はガス供給事業者施工範囲とする。
- 2) ガス容器は、鎖等で仮設建物外壁へ固定し、転倒防止処置を行うものとする。
- 3) ガス容器置場のコンクリート基礎は、プレハブ建築工事とする。

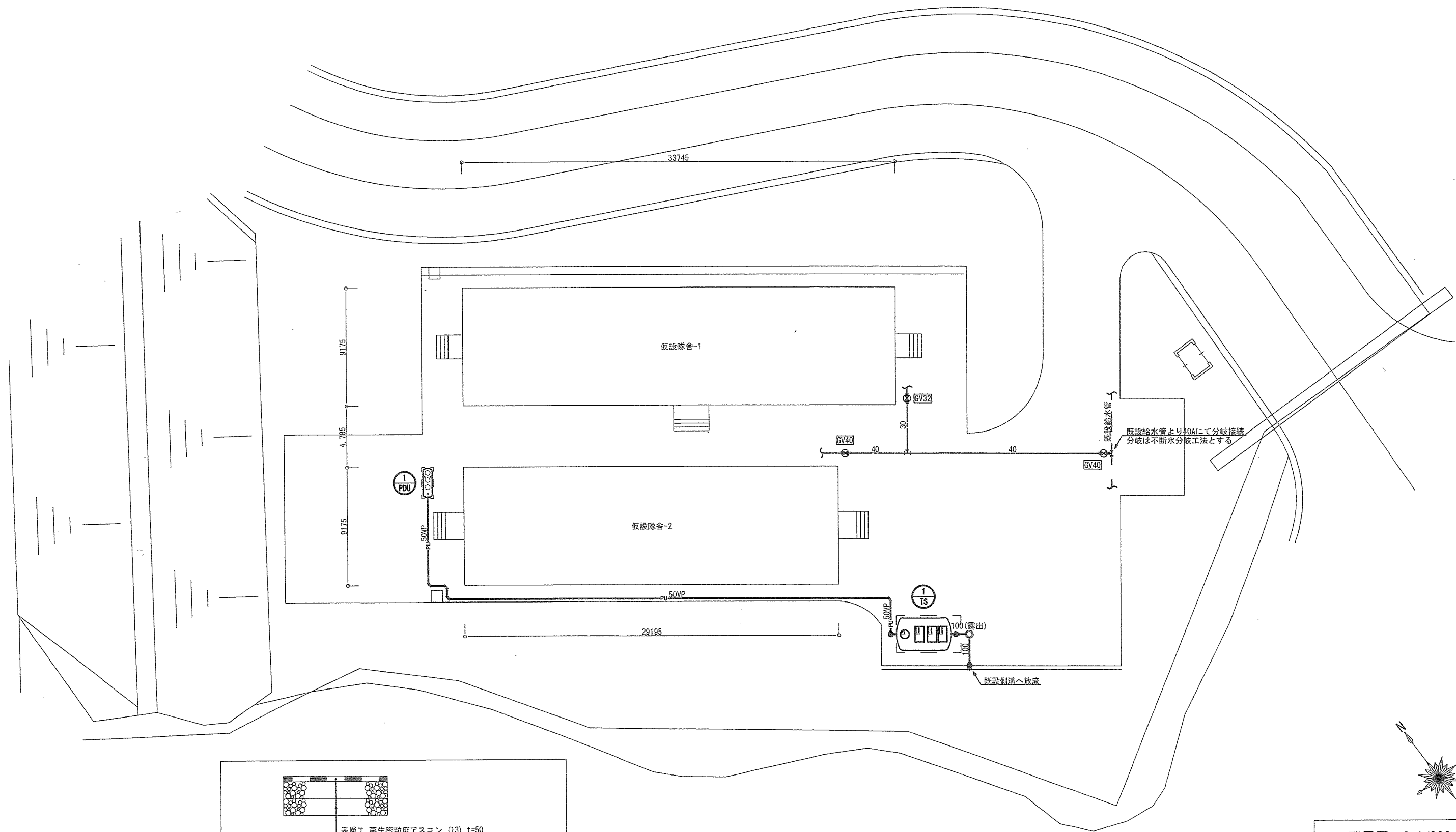
■ 雨水排水設備工事

- 1) 雨水排水は、竖樋より地面浸透放流とする。

排水横配管 勾配表

管 径	勾 配	標準流速	管 径	勾 配	標準流速
65A 以下	△ 1/50以上	0.6~1.5 m/s	125A	△ 1/150以上	0.6~1.5 m/s
75A・100A	△ 1/100以上		150A 以上	△ 1/200以上	

件 名	奄美（８）海上輸送群仮設プレハブリース	図面番号	65/66
図 名	衛生設備 凡例、機器表	作成年月日	R 8. 6. 19
所 属	陸 上 自 衛 隊 奄 美 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		



表層工 再生密粒度アスコン (13) t=50
プライムコート PK-3
上層路盤工 再生粒廻路石 (RW-40) t=150mm
下層路盤工 再生クラッシャーラン (RC-40) t=150mm

アスファルト舗装施工標準断面図 S=H. I. S.

配置図 S=1/300

件名	奄美(8)海上輸送仮設プレハブリース	図面番号	66/66
図名	給排水設備 配置図	作成年月日	R 8. 6. 19
所属	陸上自衛隊奄美駐屯地業務隊管理科		